

The 66th National Convention of IPSJ
平成16年



第66回全国大会 大会案内 / プログラム

快適・安心な社会が実現できるか？
—生活を支える情報技術—

2004.3.9(火) ▶ 11(木)

会場：慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス
神奈川県藤沢市遠藤5322

《大会会期中》

Tel (0466)47-5111

Fax (0466)47-5041

《聴講参加費》(税込)

正会員2,100円 非会員4,200円 学生無料

《講演論文集》(税込)

5冊セット (CD-ROM1枚付) 33,600円

分冊 (CD-ROM1枚付) 9,450円

CD-ROM 12,600円 ※大会会場価格：6,300円



社団法人 情報処理学会

Information Processing Society of Japan
<http://www.ipsj.or.jp/>

プログラム目次

会場案内図	1
バス時刻表	2
慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス図	3
館内案内図	4
プログラム概要	6
講演論文集分類と案内	10
本大会のイベント企画	11
イベント企画概要	14
プログラム詳細	26

(第1分冊 アーキテクチャ)

2D システム構成法 (一般セッション)	26
4D 組み込みシステム (一般セッション)	26
5D フォールトトレラントシステム (一般セッション)	26
6D システムセキュリティと運用法 (一般セッション)	26
2F 計算機システム化技術 (一般セッション)	26
3F 並列プロセッサ (一般セッション)	26
4F プロセッサ・メモリアーキテクチャ (一般セッション)	26
1S リアルタイムシステム (学生セッション)	26
3S セキュリティとシステム再構成 (学生セッション)	26
5T プロセッサ (学生セッション)	27
6T 並列・分散処理 (学生セッション)	27
1Y 設計自動化技術 (学生セッション)	27
2Y ハイパフォーマンスコンピューティング (学生セッション)	27

(第1分冊 ソフトウェア科学・工学)

3D 数理的アルゴリズム (一般セッション)	27
1G 要求定義・ソフトウェアプロセス (一般セッション)	27
3G 再利用・合成・品質 (一般セッション)	27
4G 適応的アルゴリズム (一般セッション)	27
5G 言語処理系 (一般セッション)	28
6G ソフトウェア開発支援環境 (一般セッション)	28
1J 視覚的プログラミング (一般セッション)	28
1Q ソフトウェア開発支援環境 (学生セッション)	28
2Q プログラム解析 (学生セッション)	28
5R アルゴリズム基礎 (学生セッション)	28
6R アルゴリズム応用 (学生セッション)	28
3V 分析設計とUML (学生セッション)	28
6W Web アプリケーション (学生セッション)	28
4ZA プログラミング (学生セッション)	29
デモセッション	29

(第2分冊 人工知能と認知科学)

1L 学習・オントロジ (一般セッション)	30
2L 遺伝的アルゴリズム (一般セッション)	30
3L ニューラルネット・知識表現 (一般セッション)	30
4L 音声言語情報処理 (一般セッション)	30
1M 自然言語処理 (1) (一般セッション)	30
2M 自然言語処理 (2) (一般セッション)	30
3M エージェントモデル・応用システム (一般セッション)	30
4M 3Dとマルチメディア (一般セッション)	30
5M 画像処理 (一般セッション)	30
6M バイオメトリクス (一般セッション)	31
2T 自然言語・知識ベース (学生セッション)	31
3T 対話 (1) (学生セッション)	31
4T 対話 (2) (学生セッション)	31
6U 自然言語処理ソフト (学生セッション)	31
1X ロボットとインタフェース (学生セッション)	31

2X 強化学習 (学生セッション)	31
3X 探索とゲーム理論 (学生セッション)	32
4X ニューラルネットワーク (学生セッション)	32
5X 遺伝的アルゴリズム (学生セッション)	32
6X 人工生命とAI応用 (学生セッション)	32
3Y 音声認識・音声応用 (学生セッション)	32
4Y マルチエージェントと応用システム (学生セッション)	32
5Y 自然言語解析 (学生セッション)	32
6Y 知能メカニズム (学生セッション)	33
1Z 映像メディア処理 (学生セッション)	33
2Z 推論・探索 (学生セッション)	33
3Z 画像処理 (学生セッション)	33
4Z 画像処理・文字認識 (学生セッション)	33
5Z 人物画像処理・画像解析 (学生セッション)	33
3ZA 音楽情報科学 (学生セッション)	33
6ZB ロボットビジョン・映像処理 (学生セッション)	34
デモセッション	34

(第3分冊 データベースとメディア)

1E マルチメディアコンテンツ (1) (一般セッション)	35
2E マルチメディアコンテンツ (2) (一般セッション)	35
3E XML (一般セッション)	35
4E データウェアハウス (一般セッション)	35
5E データマイニング (一般セッション)	35
6E 情報分類と検索 (一般セッション)	35
1K 高性能データベース (一般セッション)	35
1U Web 情報抽出 (学生セッション)	35
2U 情報検索 (学生セッション)	35
3U レコメンデーション (学生セッション)	36
4U マルチメディアコンテンツ (学生セッション)	36
5U XMLとデジタルコンテンツ (学生セッション)	36
1V 分散データベース (学生セッション)	36
2V 科学データベース (学生セッション)	36
デモセッション	36

(第3分冊 ネットワーク)

1H モバイルIP (一般セッション)	36
2H モバイル通信プロトコル (一般セッション)	37
3H ユビキタスアプリケーション (一般セッション)	37
4H センサ応用 (一般セッション)	37
5H モバイルアプリケーション (一般セッション)	37
6H ITSと位置情報サービス (一般セッション)	37
2J ネットワークアプリケーション (一般セッション)	37
3J ネットワーク侵入検知 (一般セッション)	37
4J ネットワーク制御 (一般セッション)	38
5J ネットワーク認証 (一般セッション)	38
6J ネットワークサービス (一般セッション)	38
3K ネットワークプラットフォーム (一般セッション)	38
4K メディア通信 (一般セッション)	38
5L 分散システム・ネットワーク運用管理 (1) (一般セッション)	38
1P 通信基盤技術 (学生セッション)	38
1R ユビキタスコンピューティング (学生セッション)	38
4S 位置情報システム (学生セッション)	39
5S モバイル応用 (学生セッション)	39
6S 無線アクセス (学生セッション)	39
4V セキュリティ (1) (学生セッション)	39
5V セキュリティ (2) (学生セッション)	39
6V セキュリティ (3) (学生セッション)	39
2W P2P (学生セッション)	39

3W	ネットワークアプリケーション(学生セッション).....	40
4W	ネットワーク(学生セッション).....	40
5W	分散処理(学生セッション).....	40
5ZA	アドホックネットワーク(学生セッション).....	40
6ZA	分散システム・ネットワーク運用管理(2) (学生セッション).....	40
	デモセッション.....	40

(第4分冊 インタフェース)

1A	ゆかりプロジェクト(一般セッション).....	41
2A	エージェント, コミュニケーション (一般セッション).....	41
3A	インタフェース評価と感性情報処理(一般セッション).....	41
4A	入出力(一般セッション).....	41
1B	CGモデリング(一般セッション).....	41
2B	レンダリングおよびCG応用(一般セッション).....	41
3B	バーチャルリアリティ(一般セッション).....	41
4B	情報共有(一般セッション).....	41
5B	ネットワークサービス(一般セッション).....	42
6B	遠隔教育・グループ意志決定(一般セッション).....	42
2N	バーチャルリアリティ・可視化(学生セッション).....	42
3N	CGモデリング(学生セッション).....	42
4N	レンダリング技術(学生セッション).....	42
5N	CG応用(1)(学生セッション).....	42
6N	CG応用(2)(学生セッション).....	42
3P	コミュニケーション(学生セッション).....	43
4P	WEB & PDAインタフェース(学生セッション).....	43
5P	マルチメディア・マルチモーダル(学生セッション).....	43
6P	入出力と認証(学生セッション).....	43
4Q	コミュニティ支援・協調学習(学生セッション).....	43
5Q	モバイルグループウェア(学生セッション).....	43
6Q	協調基盤技術(学生セッション).....	43
	デモセッション.....	44

(第4分冊 コンピュータと人間社会)

1C	プログラミング・OS教育(一般セッション).....	44
2C	情報教育(一般セッション).....	44
3C	情報教育・シラバス(一般セッション).....	44
4C	教育システム・教材開発(一般セッション).....	44
5C	教育システム(1)(一般セッション).....	44
6C	教育システム(2)(一般セッション).....	44
1F	情報システムの事例(一般セッション).....	44
5F	新しい情報技術の活用(一般セッション).....	45
6F	情報システム(一般セッション).....	45
5K	コンピュータと社会活動(一般セッション).....	45
3R	教育システム(1)(学生セッション).....	45
4R	教育システム(2)(学生セッション).....	45
2S	コンピュータと社会システム(学生セッション).....	45
1W	公共システムと個人識別(学生セッション).....	45
6Z	医療情報システム(学生セッション).....	46
3ZB	情報システム(学生セッション).....	46
4ZB	情報システムの実現技術(学生セッション).....	46
5ZB	情報提供・共有(学生セッション).....	46
	デモセッション.....	46

(第5分冊 特別トラック)

特別トラック(1) ユビキタス社会とセキュリティ

3TTC	ユビキタス社会とアプリケーション.....	47
4TTC	ユビキタス社会におけるセキュリティ基盤技術.....	47
5TTC	ユビキタス社会におけるコンテンツセキュリティ.....	47

特別トラック(2) ロボット技術の現状と展望

5TTB	ロボット技術.....	47
------	-------------	----

特別トラック(3) グリッドコンピューティングと並列化技術

1TTT	グリッド技術.....	47
2TTT	並列化技術.....	47

特別トラック(4) 次世代情報家電

1TTA	放送(1).....	47
2TTA	放送(2).....	47
3TTA	情報家電S/W(1).....	47
4TTA	情報家電S/W(2).....	47
1TTB	ヒューマンインタフェース.....	48
2TTB	蓄積・表示.....	48
3TTB	ネットワーク.....	48
4TTB	コンテンツ.....	48
	デモセッション.....	48

特別トラック(5) 次世代テレマティクスとモバイルサービス

5TTA	移動体アプリケーション.....	48
	デモセッション.....	48

会場案内図

[交通のご案内]

(辻堂駅まで)

東京駅から (約60分)
JR東海道本線：静岡・熱海・小田原方面行き乗車

新宿駅から (約65分)
JR埼京線・湘南新宿ライン：熱海・小田原方面行き乗車

横浜駅から (約25分)
JR東海道本線：静岡・熱海・小田原方面行き乗車

(湘南台駅まで)

新宿駅から (約60分)
小田急本線小田原方面行き乗車
相模大野 (片瀬江ノ島方面行きに乗換)
湘南台 (小田急江ノ島線)
(もしくは新宿より片瀬江ノ島行に乗車・直通)

羽田空港から (約50分)
羽田空港 京急蒲田 (京浜急行線)
三崎口・京急久里浜・新逗子方面行きに乗換
(もしくは羽田空港より京急久里浜・浦賀・新逗子・金沢文庫方面行に乗車、上大岡まで直通)
上大岡 湘南台 (横浜市営地下鉄)

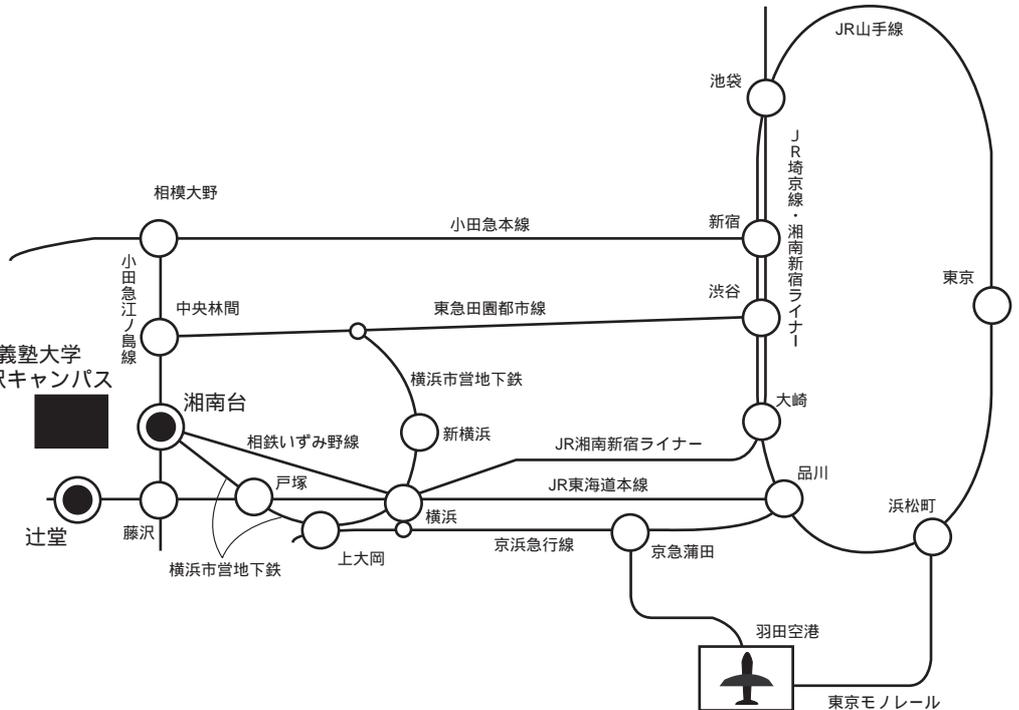
横浜駅から (約35分)
相模鉄道いずみ野線：湘南台行き乗車
(もしくは二俣川で湘南台行きに乗換)

新横浜駅から (約50分)
横浜市営地下鉄：湘南台行き乗車

上大岡駅からの乗換 (約18分)
横浜市営地下鉄：湘南台行き乗車

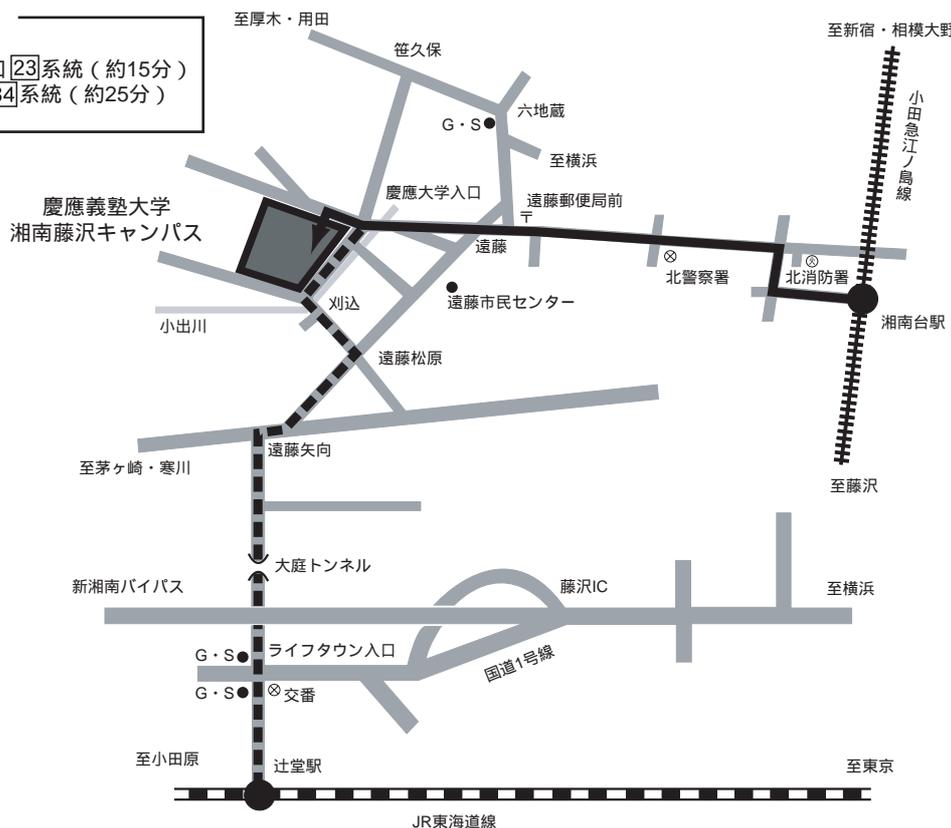
戸塚駅からの乗換 (約12分)
横浜市営地下鉄：湘南台行き乗車

藤沢駅からの乗換 (約10分)
小田急江ノ島線：相模大野・新宿行き乗車



バス路線

- 湘南台駅西口 23系統 (約15分)
- 辻堂駅北口 34系統 (約25分)



バス時刻表案内 (神奈川中央交通)

湘南台駅、辻堂駅からバスでご来場の際、バスロータリーの「慶応大学」バス停からさらにキャンパス内に入り 館（本館）前の「慶応大学本館前」バス停（終点）で降りて下さい。
終点手前の「慶応大学」で降りないようにお気をつけ下さい。

湘南台駅西口バス停時刻表	
行先	慶応大学本館前行
系統	湘 23
7	10 15 20 25 30 35 39 42 45 48 51 54 57
8	00 03 06 09 12 15 18 21 25 30 34 37 40 45 48 51 54 57
9	00 03 06 09 12 15 20 25 30 35 40 45 50 55
10	00 05 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55
11	00 05 10 15 20 25 35 45 55
12	05 15 20 25 30 35 40 45 50 55
13	05 15 20 40
14	00 20 25 35 40 45 55
15	00 20 40
16	00 20 40
17	00 20 35 45 55
18	05 15 25 40
19	00 20 40
20	00 (最終)

辻堂駅北口バス停時刻表	
行先	慶応大学本館前行
系統	辻 34
7	03 18 33 48 58
8	03 13 23 33 43 53
9	03 15 25 35 45 55
10	03 15 25 35 45 55
11	05 20 35 50
12	05 20 35 50
13	05 20 35 50
14	05 20 35 50
15	05 20 35 50
16	05 20 35 50
17	05 20 35 50
18	05 25 45
19	05 35
20	05 35
21	05 35
22	35 (最終)

慶応大学バス停・慶応大学本館前バス停時刻表	
行先	湘南台駅西口行
系統	湘 23
7	00 38 58
8	18 33 43 53
9	03 13 23 33 43 53
10	03 15 33 55
11	15 35 45 55
12	15 35 55
13	00 10 20 30 40 50
14	00 10 20 30 40 45 50 55
15	00 05 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55
16	00 05 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55
17	00 05 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55
18	00 05 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55
19	00 05 10 20 30 40 45 55
20	05 15 25 35 45 55
21	10 30 50
22	10 30 50
23	15 (最終)

慶応大学バス停・慶応大学本館前バス停時刻表	
行先	辻堂駅北口行
系統	辻 34
7	00 40 54
8	10 24 40 55
9	10 26 41 56
10	13 28 43 58
11	13 28 43 58
12	13 28 43 58
13	13 28 43 58
14	13 28 43 58
15	13 26 31 41 46 56
16	01 13 28 43 53
17	03 13 23 33 43 53
18	03 13 23 43
19	03 23 43
20	10 40
21	10
22	10 (最終)

*21 時まではバスロータリーの「慶応大学」バス停から出発
*21 時以降は 館（本館）前の「慶応大学本館前」バス停から出発

*21 時まではバスロータリーの「慶応大学」バス停から出発
*21 時以降は 館（本館）前の「慶応大学本館前」バス停から出発

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス図



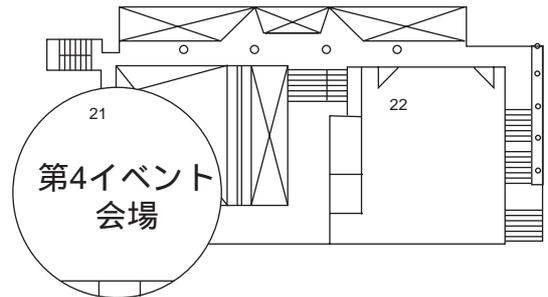
館内案内図

館

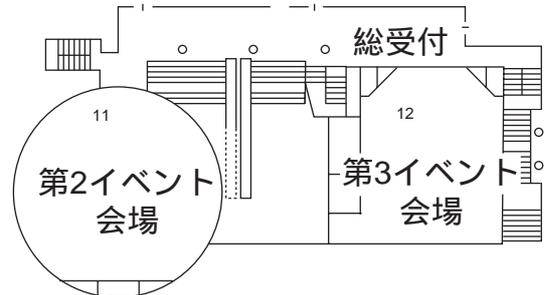
棟



2F

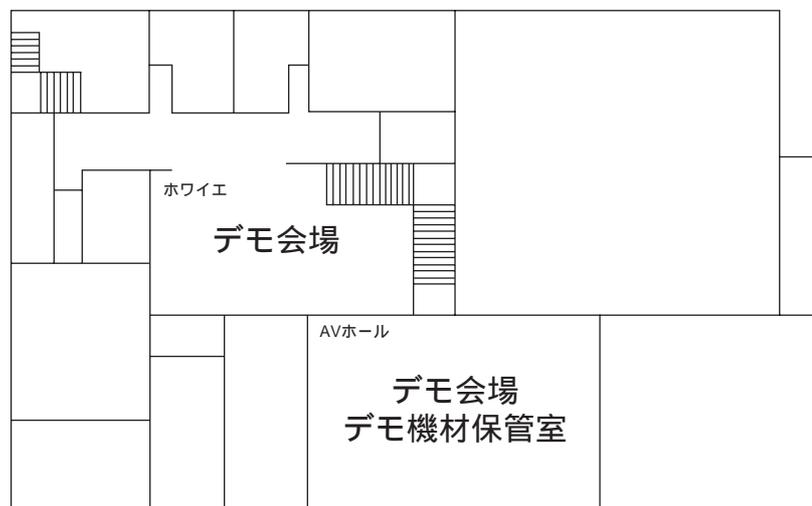


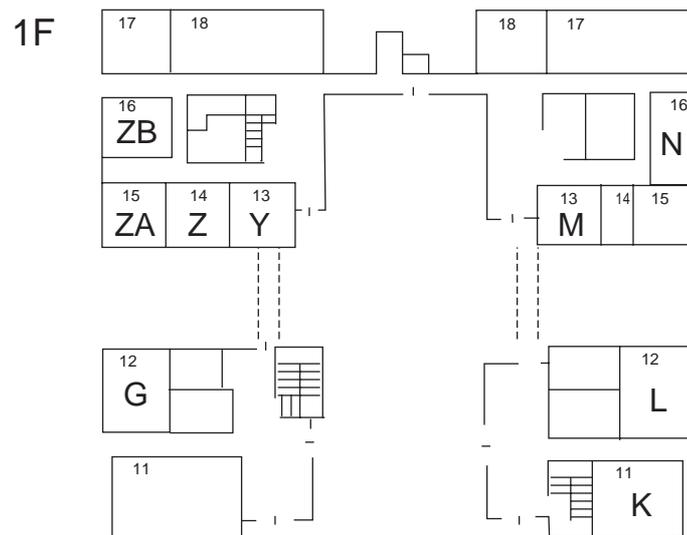
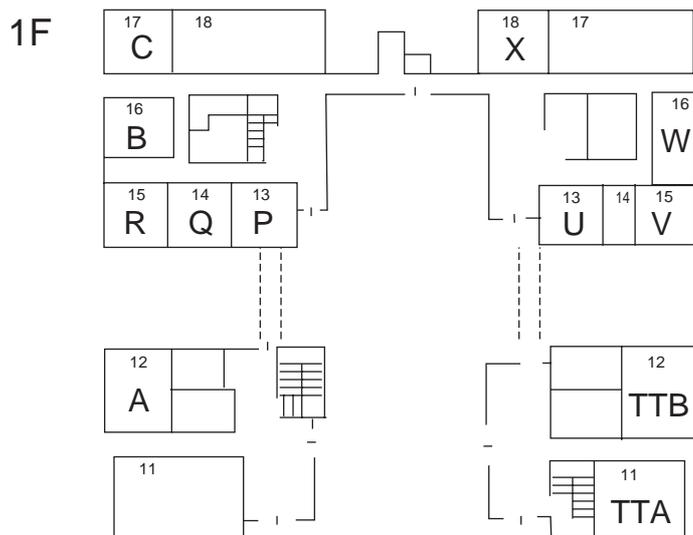
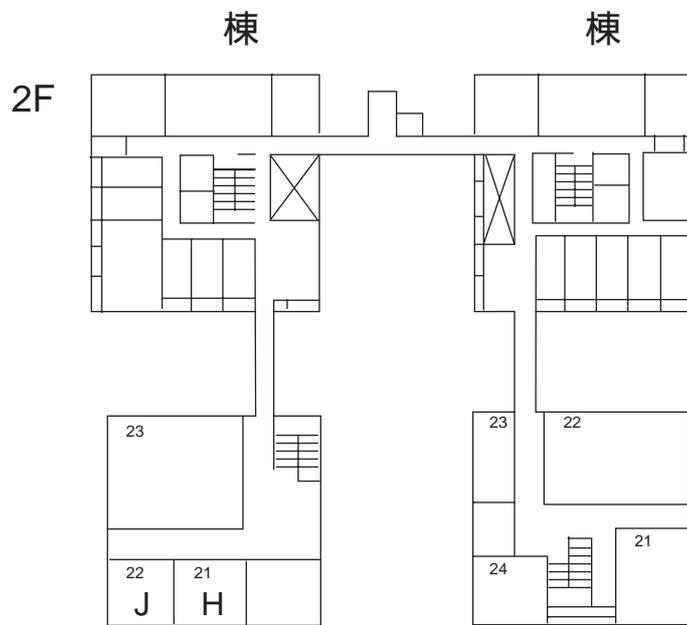
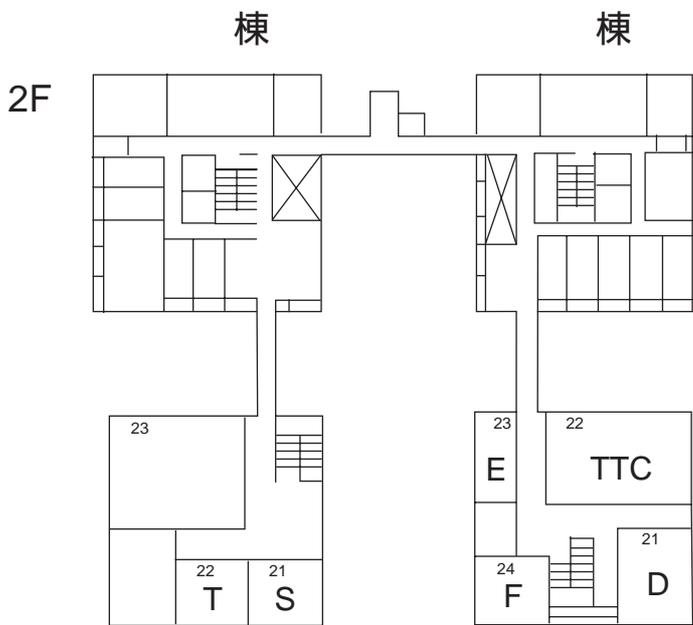
1F



メディアセンター（スタジオ・エリア）

B1F





情報処理学会 第66回全国大会

日	会場 時間	第1イベント会場	第2イベント会場	第3イベント会場	第4イベント会場	特別トラック 一般公募	特別トラック 一般公募	特別トラック 一般公募
		館 1F 大講義室	棟 1F 11教室	棟 1F 12教室	棟 2F 21教室	TTA 棟 1F 11教室	TTB 棟 1F 12教室	TTC 棟 2F 22教室
3月9日 (火)	9:30	開会式 表彰式 認証式						
	10:10	招待講演(1) Evolving the World of Computing with New Curricula and Professional Certification Carl K. Chang (IEEE-CS会長) 14						
	11:10	招待講演(2) Regional Academic Networking in Asia-Pacific Yong-Jin Park (KISS会長) 14						
	12:00							
1	13:15		特別トラック(1) ユビキタス社会とセキュリティ 13:15 - 14:15 基調講演 ユビキタス社会の構築に向けて 徳田 英幸(慶大)	特別トラック(2) ロボット技術の現状と展望 13:15 - 14:15 基調講演 ネットワークロボットの 将来展望 萩田 紀博(ATR)		特別トラック(4) 放送(1) 伊東 晋 (東理大) ⑤ 47	特別トラック(4) ヒューマン インタフェース 石川 泰 (三菱) ⑤ 48	特別トラック(3) グリッド技術 小川 宏高 (産総研) ⑤ 47
	15:15		14:30 - 17:30 パネル討論 ユビキタス社会における セキュリティと コミュニケーション	14:30 - 17:30 パネル討論 コミュニケーション ロボットがもたらす未来像	15:00 - 17:30 シンポジウム JABEE情報および 情報関連分野の受審を 目指した体制作り 講演5件	特別トラック(4) 放送(2) 伊東 晋 (東理大) ⑤ 47	特別トラック(4) 蓄積・表示 山光 長寿郎 (バイオニア) ⑤ 48	特別トラック(3) 並列化技術 吉田 明正 (東邦大) ⑤ 47
2	15:30							
	17:30		15	16	22	⑤ 47	⑤ 48	⑤ 47
3	9:30			9:30 - 12:00 標準化セッション(1) ISO/IEC/JTC1/SC28における 標準化トピックス 講演4件	9:30 - 12:00 パネル討論 生涯教育と資格	特別トラック(4) 情報家電S/W(1) 南方 郁夫 (松下) ⑤ 47	特別トラック(4) ネットワーク 一井 信吾 (東大) ⑤ 48	特別トラック(1) ユビキタス社会と アプリケーション 鉄谷 信二 (ATR) ⑤ 47
	12:00			24	23			
3月10日 (水)	13:00	招待講演(3) 人とロボット: 過去、現在、未来 金出 武雄 (カーネギーメロン大) 14						
	14:00		特別セッション(1) エンターテインメント コンピューティング 14:30 - 15:20 基調講演 エンターテインメント研究の方向 中津 良平(関西学院大)	14:30 - 16:30 標準化セッション(2) ISO/IEC/JTC1/SC28における 標準化トピックス 講演4件	特別セッション(2) 高度なソフトウェア技術者の育成 14:30 - 15:30 基調講演 日本における ソフトウェア技術者の育成 久米 孝(経済産業省)	特別トラック(4) 情報家電S/W(2) 南方 郁夫 (松下) ⑤ 47	特別トラック(4) コンテンツ 渡辺 裕 (早大) ⑤ 48	特別トラック(1) ユビキタス社会における セキュリティ基盤技術 村野 正泰 (三菱総研) ⑤ 47
4	14:30		15:30 - 17:00 パネル討論 情報技術はエンターテインメントを どう変えるか? 20	25	15:45 - 17:00 パネル討論 高度なソフトウェア技術者の育成 21			
	17:00							
5	9:30		特別トラック(3) グリッドコンピューティングと 並列化技術 11:00 - 12:00 基調講演(1) 情報科学の未来: グリッドの場合 下條 真司(阪大) 17	特別トラック(4) 次世代情報家電 10:00 - 11:00 基調講演(1) ネット家電の技術課題と今後の動向 榎木 好明(松下電器) 18	特別トラック(5) 次世代テレマティクスと モバイルサービス 11:00 - 12:00 基調講演 インターネットビークル: 夢を現実に 村井 純(慶大) 19	特別トラック(5) 移動体 アプリケーション 渡辺 恭人 (慶大) ⑤ 48	特別トラック(2) ロボット技術 天野 真家 (東芝) ⑤ 47	特別トラック(1) ユビキタス社会における コンテンツセキュリティ 宮崎 一哉 (三菱) ⑤ 47
	12:00							
3月11日 (木)	13:00	招待講演(4) ユビキタスネットワーク 社会の企業戦略 村上 輝康(野村総研) 15						
	14:00		14:15 - 15:15 基調講演(2) グリッドコンピューティング: 研究開発とビジネス 関口 智嗣(産総研) 17	14:30 - 17:00 パネル討論 次世代情報家電と デジタルコンテンツ -次世代情報家電で 生活はどうか- 18	14:30 - 17:00 パネル討論 インターネット時代の 自動車のIT化とその展望 19			
6	14:30							
	17:00							

表中の 囲み数字は講演論文集の掲載分冊番号です。また、右下の数字は当プログラム冊子の詳細掲載ページ番号です。

プログラム概要

一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション	一般セッション
A	B	C	D	E	F	G	H	J	K
棟 1F 12教室	棟 1F 16教室	棟 1F 17教室	棟 2F 21教室	棟 2F 23教室	棟 2F 24教室	棟 1F 12教室	棟 2F 21教室	棟 2F 22教室	棟 1F 11教室
ゆかりプロジェクト 三宅 なほみ (中京大) ④ 41	CGモデリング 高橋 成雄 (東大) ④ 41	プログラミング・OS教育 竹田 尚彦 (愛知教育大) ④ 44		マルチメディアコンテンツ(1) 鈴木 優 (東芝) ③ 35	情報システムの事例 伊東 俊彦 (愛知淑徳大) ④ 44	要求定義・ソフトウェアプロセス 海谷 治彦 (信州大) ① 27	モバイルIP 井戸上 彰 (KDDI研) ③ 36	視覚的プログラミング 志築文太郎 (筑波大) ① 28	高性能データベース 原 隆浩 (阪大) ③ 35
エージェント、コミュニケーション Pitoyo Hartono (早大) ④ 41	レンダリングおよびCG応用 斉藤 隆文 (農工大) ④ 41	情報教育 澤田 伸一 (東京成徳短大) ④ 44	システム構成法 品川 高廣 (農工大) ① 26	マルチメディアコンテンツ(2) 亀田 能成 (筑波大) ③ 35	計算機システム化技術 北嶋 暁 (大阪電通大) ① 26		モバイル通信プロトコル 戸辺 義人 (電機大) ③ 37	ネットワークアプリケーション 木原 民雄 (NTT) ③ 37	
インタフェース評価と感性情報処理 高田 眞吾 (慶大) ④ 41	バーチャルリアリティ 佐藤 誠 (東工大) ④ 41	情報教育・シラバス 立田 ルミ (獨協大) ④ 44	数理的アルゴリズム 大西 建輔 (電通大) ① 27	XML 今村 誠 (三菱) ③ 35	並列プロセッサ 馬場 敬信 (宇都宮大) ① 26	再利用・合成・品質 野村 佳秀 (富士通研) ① 27	ユビキタスアプリケーション 幸島 明男 (産総研) ③ 37	ネットワーク侵入検知 菊池 浩明 (東海大) ③ 37	ネットワークプラットフォーム 原 英樹 (千葉工大) ③ 38
入出力 椎尾 一郎 (玉川大) ④ 41	情報共有 市村 哲 (東京工科大) ④ 41	教育システム・教材開発 西田 知博 (大阪学院大) ④ 44	組み込みシステム 高汐 一紀 (慶大) ① 26	データウェアハウス 土田 正士 (日立) ③ 35	プロセッサ・メモリアーキテクチャ 小柳 滋 (立命館大) ① 26	適応的アルゴリズム 古谷 博史 (宮崎大) ① 27	センサ応用 佐藤 一郎 (国立情報学研) ③ 37	ネットワーク制御 佐藤 文明 (静岡大) ③ 38	メディア通信 中後 明 (富士通研) ③ 38
	ネットワークサービス 星 徹 (東京工科大) ④ 42	教育システム(1) 角田 博保 (電通大) ④ 44	フォールトトレラントシステム 早川 栄一 (拓殖大) ① 26	データマイニング 中野美由紀 (東大) ③ 35	新しい情報技術の活用 辻 秀一 (東海大) ④ 45	言語処理系 田中 二郎 (筑波大) ① 28	モバイルアプリケーション 中西 泰人 (農工大) ③ 37	ネットワーク認証 富田 清次 (NTT) ③ 38	コンピュータと社会活動 前川 徹 (富士通総研) ④ 45
	遠隔教育・グループ意志決定 井上 智雄 (筑波大) ④ 42	教育システム(2) 金子 敬一 (農工大) ④ 44	システムセキュリティと運用法 千葉 滋 (東工大) ① 26	情報分類と検索 相澤 彰子 (国立情報学研) ③ 35	情報システム 松永 賢次 (専修大) ④ 45	ソフトウェア開発支援環境 山本修一郎 (NTTデータ) ① 28	ITSと位置情報サービス 屋代 智之 (千葉工大) ③ 37	ネットワークサービス 南 政樹 (慶大) ③ 38	

情報処理学会 第66回全国大会

日	会場	一般セッション	一般セッション	学生セッション	学生セッション	学生セッション	学生セッション	学生セッション	学生セッション	学生セッション
	時間	L棟 1F 12教室	M棟 1F 13教室	N棟 1F 16教室	P棟 1F 13教室	Q棟 1F 14教室	R棟 1F 15教室	S棟 2F 21教室	T棟 2F 22教室	U棟 1F 13教室
3月9日(火)	9:30									
	10:10									
	11:10									
	11:20									
1	12:00									
	13:15	学習・オントロジ 木村 和広 (東芝) ② 30	自然言語処理(1) 高木 徹 (NTTデータ) ② 30		通信基盤技術 井上 真杉 (通信総研) ③ 38	ソフトウェア 開発支援環境 山本里枝子 (富士通研) ① 28	ユビキタス コンピューティング 板生 知子 (NTT) ③ 38	リアルタイム システム 菅原 智義 (NEC) ① 26		Web情報抽出 浦本 直彦 (日本IBM) ③ 35
2	15:15									
	15:30	遺伝的 アルゴリズム 伊藤 英則 (名工大) ② 30	自然言語処理(2) 奥村 明俊 (NEC) ② 30	バーチャルリアリティ・ 可視化 山澤 一誠 (奈良先端大) ④ 42		プログラム解析 四野見秀明 (日本IBM) ① 28		コンピュータと 社会システム 櫻井 紀彦 (NTT) ④ 45	自然言語・ 知識ベース 折原 良平 (東芝) ② 31	情報検索 岩山 真 (日立) ③ 35
3月10日(水)	17:30									
	9:30	ニューラルネット・ 知識表現 石塚 満 (東大) ② 30	エージェントモデル・ 応用システム 西田 豊明 (東大) ② 30	CGモデリング 金井 崇 (慶大) ④ 42	コミュニケーション 小野 哲雄 (はこだて未来大) ④ 43		教育システム(1) 下間 芳樹 (三菱電機 インフォメーション システムズ) ④ 45	セキュリティと システム再構成 村山 優子 (岩手県大) ① 26	対話(1) 佐藤 研治 (NEC) ② 31	レコメンドেশョン 福島 俊一 (NEC) ③ 36
	12:00									
	13:00									
4	14:00									
	14:30	音声言語情報処理 小林 哲則 (早大) ② 30	3Dと マルチメディア 宮田 一乗 (北陸先端大) ② 30	レンダリング技術 齋藤 豪 (東工大) ④ 42	WEB & PDA インタフェース 広田 光一 (東大) ④ 43	コミュニティ支援・ 協調学習 樋山 淳雄 (東京学芸大) ④ 43	教育システム(2) 香川 修見 (大阪学院大) ④ 45	位置情報システム 木村 裕 (NEC) ③ 39	対話(2) 石川 泰 (三菱) ② 31	マルチメディア コンテンツ 井出 一郎 (国立情報学研) ③ 36
3月11日(木)	17:00									
	9:30	分散システム・ ネットワーク 運用管理(1) 北口 善明 (通信放送機構) ③ 38	画像処理 長尾 智晴 (横浜国大) ② 30	CG応用(1) 柿本 正憲 (日本SGI) ④ 42	マルチメディア・ マルチモーダル 安村 通見 (慶大) ④ 43	モバイル グループウェア 関 良明 (NTT東日本) ④ 43	アルゴリズム基礎 浅野 孝夫 (中央大) ① 28	モバイル応用 山上 俊彦 (ACCESS) ③ 39	プロセッサ 曾和 将容 (電通大) ① 27	XMLと デジタルコンテンツ 野村 直之 (リコー) ③ 36
	12:00									
	13:00									
6	14:00									
	14:30		バイオメトリクス 逸見 和弘 (東芝) ② 31	CG応用(2) 山内 康晋 (東芝) ④ 42	入出力と認証 加藤 直樹 (農工大) ④ 43	協調基盤技術 野村 恭彦 (富士ゼロックス) ④ 43	アルゴリズム応用 今井 桂子 (中央大) ① 28	無線アクセス 横田 英俊 (KDDI研) ③ 39	並列・分散処理 岡本 秀輔 (茨城大) ① 27	自然言語処理 ソフト 岡本 雅史 (東大) ② 31
	17:00									

プログラム概要

学生セッション	学生セッション	学生セッション	学生セッション	学生セッション	学生セッション	学生セッション	デモセッション
V 棟 1F 15教室	W 棟 1F 16教室	X 棟 1F 18教室	Y 棟 1F 13教室	Z 棟 1F 14教室	ZA 棟 1F 15教室	ZB 棟 1F 16教室	デモセッション会場 メディアセンター B1F ホワイエ, AVホール
							デモセッション
分散データベース 石川 博 (都立大) ③ 36	公共システムと個人識別 清水 則之 (名桜大) ④ 45	ロボットとインタフェース 渡辺 隆夫 (NEC) ② 31	設計自動化技術 中島 浩 (豊橋技科大) ① 27	映像メディア処理 山田 敬嗣 (NEC) ② 33			
科学データベース 芦野 俊宏 (東洋大) ③ 36	P2P 西山 智 (YRP) ③ 39	強化学習 山川 宏 (富士通研) ② 31	ハイパフォーマンスコンピューティング 太田 高志 (日本IBM) ① 27	推論・探索 市瀬龍太郎 (国立情報学研) ② 33			
分析設計とUML 井上 健 (横河電機) ① 28	ネットワークアプリケーション 秋山 康智 (三菱) ③ 40	探索とゲーム理論 野田五十樹 (産総研) ② 32	音声認識・音声応用 畑崎香一郎 (NEC) ② 32	画像処理 青木 恒 (東芝) ② 33	音楽情報科学 平田 圭二 (NTT) ② 33	情報システム 椎名 洋充 (日立) ④ 46	デモセッション
セキュリティ(1) 藤井 誠司 (三菱) ③ 39	ネットワーク 馬島 宗平 (NTT) ③ 40	ニューラルネットワーク 渡辺 秀典 (玉川大) ② 32	マルチエージェントと応用システム 喜田 弘司 (NECシステムテクノロジー) ② 32	画像処理・文字認識 仙田 修司 (NEC) ② 33	プログラミング 伊知地 宏 (ラムダ数学教育研) ① 29	情報システムの実現技術 阿部 昭博 (岩手県大) ④ 46	
セキュリティ(2) 寺田 真敏 (日立) ③ 39	分散処理 串田 高幸 (日本IBM) ③ 40	遺伝的アルゴリズム 田中 秀俊 (三菱) ② 32	自然言語解析 藤井 敦 (筑波大) ② 32	人物画像処理・画像解析 山口 泰 (東大) ② 33	アドホックネットワーク 堀内 浩規 (KDDI研) ③ 40	情報提供・共有 刀川 真 (NTTデータ) ④ 46	デモセッション
セキュリティ(3) 大森 基司 (松下) ③ 39	Webアプリケーション 上原 忠弘 (富士通研) ① 28	人工生命とAI応用 服部可奈子 (東芝) ② 32	知能メカニズム 藤田 悟 (NEC) ② 33	医療情報システム 永田 宏 (KDDI研) ④ 46	分散システム・ネットワーク運用管理(2) 坂下 秀 (アックス) ③ 40	ロボットビジョン・映像処理 藤田 善弘 (NEC) ② 34	

第 66 回全国大会講演論文集の分類と内容 (括弧内は会場名)

第 1 分冊

- ・アーキテクチャ
計算機アーキテクチャ, システムソフトウェアとオペレーティングシステム, ハイパフォーマンスコンピューティング, 設計自動化
(2D, 4D ~ 6D, 2F ~ 4F, 1S, 3S, 5T, 6T, 1Y, 2Y)
- ・ソフトウェア科学・工学
アルゴリズム, 数理モデル化と問題解決, ソフトウェア工学, プログラミング
(3D, 1G, 3G ~ 6G, 1J, 1Q, 2Q, 5R, 6R, 3V, 6W, 4ZA)
- (デモセッション: デ-17)

第 2 分冊

- ・人工知能と認知科学
人工知能, 自然言語処理, 音声言語情報処理, 視覚情報処理, 音楽情報科学
(1L ~ 4L, 1M ~ 6M, 2T ~ 4T, 6U, 1X ~ 6X, 3Y ~ 6Y, 1Z ~ 5Z, 3ZA, 6ZB)
- (デモセッション: デ-08)

第 3 分冊

- ・データベースとメディア
データベース, 情報検索, メディアと情報
(1E ~ 6E, 1K, 1U ~ 5U, 1V, 2V)
- (デモセッション: デ-01, デ-06, デ-07, デ-09, デ-10, デ-18)
- ・ネットワーク
マルチメディア通信と分散処理, 分散システム運用, マルチメディア符号化, モバイルコンピューティング
(1H ~ 6H, 2J ~ 6J, 3K, 4K, 5L, 1P, 1R, 4S ~ 6S, 4V ~ 6V, 2W ~ 5W, 5ZA, 6ZA)
- (デモセッション: デ-02, デ-15, デ-16, デ-20, デ-22)

第 4 分冊

- ・インタフェース
ヒューマンインタフェース, グループウェア, グラフィクスとCAD, 仮想現実感
(1A ~ 4A, 1B ~ 6B, 2N ~ 6N, 3P ~ 6P, 4Q ~ 6Q)
- (デモセッション: デ-04, デ-19, デ-21)
- ・コンピュータと人間社会
情報システム, コンピュータ教育・学習, コンピュータと社会, 医療分野への応用, 企業活動への応用, 標準化, その他
(1C ~ 6C, 1F, 5F, 6F, 5K, 3R, 4R, 2S, 1W, 6Z, 3ZB ~ 5ZB)
- (デモセッション: デ-03, デ-12, デ-13)

第 5 分冊

- ・特別トラック(1) ユビキタス社会とセキュリティ
(3TTC ~ 5TTC)
- ・特別トラック(2) ロボット技術の現状と展望
(5TTB)
- ・特別トラック(3) グリッドコンピューティングと並列化技術
(1TTC, 2TTC)
- ・特別トラック(4) 次世代情報家電
(1TTA ~ 4TTA, 1TTB ~ 4TTB)
- (デモセッション: デ-14)
- ・特別トラック(5) 次世代テレマティクスとモバイルサービス
(5TTA)
- (デモセッション: デ-05)

- 本大会のイベント企画 -

- ・招待講演 (1): 「Evolving the World of Computing with New Curricula and Professional Certification」
Carl K. Chang (IEEE-CS 会長)
- ・招待講演 (2): 「Regional Academic Networking in Asia-Pacific」 Yong-Jin Park (KISS 会長)
- ・招待講演 (3): 「人とロボット: 過去、現在、未来」金出 武雄 (カーネギーメロン大)
- ・招待講演 (4): 「ユビキタスネットワーク社会の企業戦略」村上 輝康 (野村総研)
- ・特別トラック (1): ユビキタス社会とセキュリティ
- ・特別トラック (2): ロボット技術の現状と展望
- ・特別トラック (3): グリッドコンピューティングと並列化技術
- ・特別トラック (4): 次世代情報家電
- ・特別トラック (5): 次世代テレマティクスとモバイルサービス
- ・特別セッション (1): エンターテイメントコンピューティング
- ・特別セッション (2): 高度なソフトウェア技術者の育成
- ・シンポジウム: JABEE 情報および情報関連分野の受賞を目指した体制作り
- ・パネル討論: 生涯教育と資格
- ・標準化セッション (1): ISO/IEC/JTC1/SC6 における標準化トピックス
- ・標準化セッション (2): ISO/IEC/JTC1/SC28 における標準化トピックス

- 会場別プログラム -

【第1 イベント会場 (館1F 大講義室)】

日	時間	内容
9 日 (火)	9:30-10:10	[9:30- 9:50] 開会式 / 第 65 回全国大会優秀賞・奨励賞表彰式 開会の挨拶: 益田 隆司 (本学会会長) プログラム委員長挨拶: 徳田 英幸 (慶大) 第 65 回全国大会優秀賞・奨励賞表彰状授与: 益田 隆司 (本学会会長)
		[9:50-10:00] フェロー認証式 表彰状授与: 益田 隆司 (本学会会長)
		[10:00-10:05] 学会活動貢献賞表彰式・感謝状贈呈式 表彰状授与: 益田 隆司 (本学会会長)
		[10:05-10:10] 優秀教育賞 優秀教材賞表彰式 表彰状授与: 益田 隆司 (本学会会長)
	10:10-11:10	招待講演 (1): Evolving the World of Computing with New Curricula and Professional Certification Carl K. Chang (IEEE-CS 会長)
	11:20-12:00	招待講演 (2): Regional Academic Networking in Asia-Pacific Yong-Jin Park (KISS 会長)
10 日 (水)	13:00-14:00	招待講演 (3): 人とロボット: 過去、現在、未来 金出 武雄 (カーネギーメロン大学)
11 日 (木)	13:00-14:00	招待講演 (4): ユビキタスネットワーク社会の企業戦略 村上 輝康 (野村総研)

【第2 イベント会場 (棟1F 11 教室)】

日	時間	内容
9 日 (火)	特別トラック (1): ユビキタス社会とセキュリティ	
	13:15-14:15	基調講演: ユビキタス社会の構築に向けて 徳田 英幸 (慶大)
	14:30-15:20	パネル討論: ユビキタス社会におけるセキュリティとコミュニケーション 司会: 土居 範久 (中央大) パネリスト: 後藤 玲子 (東大), 徳田 英幸 (慶大), 中島 秀之 (産総研), 山口 英 (奈良先端大)
10 日 (水)	特別セッション (1): エンターテイメントコンピューティング	
	14:30-15:20	基調講演: エンターテイメント研究の方向 中津 良平 (関西学院大)
	15:30-17:00	パネル討論: 情報技術はエンターテイメントをどう変えるか? 司会: 松原 仁 (はこだて未来大) パネリスト: 板生 知子 (NTT), 稲見 昌彦 (電通大), 楠 房子 (多摩美術大), 土佐 尚子 (MIT)

【第2 イベント会場 (棟1F 11 教室)】		
日	時間	内容
11 日 (木)	特別トラック(3): グリッドコンピューティングと並列化技術	
	11:00-12:00	基調講演(1): 情報科学の未来: グリッドの場合 下條 真司(阪大)
	14:15-15:15	基調講演(2): グリッドコンピューティング: 研究開発とビジネス 関口 智嗣(産総研)

【第3 イベント会場 (棟1F 12 教室)】		
日	時間	内容
9 日 (火)	特別トラック(2): ロボット技術の現状と展望	
	13:15-14:15	基調講演: ネットワークロボットの将来展望 萩田 紀博(ATR)
	14:30-17:30	パネル討論: コミュニケーションロボットがもたらす未来像 司会: 萩田 紀博(ATR) パネリスト: ロボティック・ルーム(介護、生活履歴など) 佐藤 知正(東大) 社会や人間の暮らしの中でロボット研究(アミューズメントロボット)高瀬 國克(電通大) 家庭用ユーティリティロボット(ホームセキュリティなど)高本 陽一(テムザック) 情報家電と連動したロボット(人とロボットの共生) 土井美和子(東芝) VR型ロボット(VRから実世界情報処理へ) 廣瀬 通孝(東大)
10 日 (水)	標準化セッション(1): ISO/IEC/JTC1/SC6における標準化トピックス	
	9:30-9:45	講演(1): SC6における標準化活動 今井 和雄(NTTドコモ)
	9:45-10:30	講演(2): ディレクトリの標準化動向 戸部 美春(NTTコミュニケーションズ)
	10:30-11:15	講演(3): 近傍無線通信プロトコルの標準化動向 高山 佳久(ソニー)
	11:15-12:00	講演(4): 高速イーサネットの標準化動向 杉山 秀紀(日本IBM)
	標準化セッション(2): ISO/IEC/JTC1/SC28における標準化トピックス	
	14:30-15:00	講演(1): SC28における標準化活動 桑山 哲郎(キヤノン)
	15:00-15:30	講演(2): 画像品質の測定及び評価 稲垣 俊彦(富士ゼロックス)
15:30-16:00	講演(3): カラー複写機用テストチャート 伊藤 丘(コニカミノルタビジネステクノロジーズ)	
16:00-16:30	講演(4): カラーマネジメント 大根田章吾(リコー)	
11 日 (木)	特別トラック(4): 次世代情報家電	
	10:00-11:00	基調講演(1): ネット家電の技術課題と今後の動向 榎木 好明(松下電器)
	11:00-12:00	基調講演(2): e-Lifeと情報家電 福田 秀敬(経済産業省)
	14:30-17:00	パネル討論: 次世代情報家電とデジタルコンテンツ-次世代情報家電で生活はどうかかわるか- 司会: 村上 篤道(三菱) パネリスト: ブロードバンドサービス Daniel T. Lee (Yahoo! Asia) デジタル放送 藤田 欣裕(NHK放送技研) コンテンツビジネスモデル 森 健一(NTTドコモ) コンテンツビジネスモデル 安田 浩(東大) コンテンツプロダクション 吉村 司(ソニー)

【第4 イベント会場 (棟2F 21 教室)】		
日	時間	内容
9 日 (火)	シンポジウム: JABEE 情報および情報関連分野の受審を目指した体制作り	
		司会: 牛島 和夫(九州産業大)
	15:00-15:05	あいさつ 牛島 和夫(九州産業大)
	15:05-15:25	講演(1): JABEE 審査認定の基本方針 笥 捷彦(早大)
	15:25-15:45	講演(2): 2004年度以降の認定基準 谷口倫一郎(九大)
	15:45-16:05	講演(3): 分かりやすい自己点検書とは 神沼 靖子(埼玉大)
	16:05-16:25	講演(4): 受審体制の構築〔1〕 富樫 敦(宮城大)
	16:25-16:45	講演(5): 受審体制の構築〔2〕 掛下 哲郎(佐賀大)
16:45-17:30	総合討論	
10 日 (水)	パネル討論: 生涯教育と資格	
	9:30-12:00	司会: 大岩 元(慶大), 石田 喬也(三菱) パネリスト: 有賀 貞一(CSK), 牛島 和夫(九州産業大), 繁野 高仁(KDDI), 長田 康久(情報処理振興事業協会), 吉澤 康文(農工大)

【第4 イベント会場 (棟2F 21 教室)】

日	時間	内容
10 日 (水)	14:30-15:30	特別セッション(2): 高度なソフトウェア技術者の育成 基調講演: 日本におけるソフトウェア技術者の育成 久米 孝(経済産業省)
	15:45-17:00	パネル討論: 高度なソフトウェア技術者の育成 司会: 丸山 宏(IBM ビジネスコンサルティング・サービス) パネリスト: 青山 幹雄(南山大), 久米 孝(経済産業省), 富野 壽(構造計画研), 萩谷 昌己(東大)
11 日 (木)	11:00-12:00	特別トラック(5): 次世代テレマティクスとモバイルサービス 基調講演: インターネットピークル: 夢を現実に 村井 純(慶大)
	14:30-17:00	パネル討論: インターネット時代の自動車のIT化とその展望 司会: 砂原 秀樹(奈良先端大) パネリスト: 赤池 英二(モバイルキャスト), 赤羽 弘和(千葉工大), 小竹 幸浩(経済産業省), 長谷川 孝明(埼玉大), 前川 誠(NEC)

【一般セッション: A ~ M 会場(12 会場)】 棟, 棟, 棟, 棟

【学生セッション: N ~ ZB 会場(14 会場)】 棟, 棟, 棟, 棟

【特別トラック: TTA ~ TTC 会場(3 会場)】 棟

9日(火)[13:15 ~ 15:15, 15:30 ~ 17:30], 10日(水)[9:30 ~ 12:00, 14:30 ~ 17:00], 11日(木)[9:30 ~ 12:00, 14:30 ~ 17:00]

【デモセッション: デモ会場(1 会場)】メディアセンター B1F ホワイエ・AV ホール

9日(火)[9:30 ~ 17:30], 10日(水)[9:30 ~ 17:00], 11日(木)[9:30 ~ 17:00]

【懇親会会場(館B1F 食堂)】

9日(火)[18:00 ~ 20:00]

招待講演・特別トラック・特別セッション・ シンポジウム・パネル討論・標準化セッションの概要

招待講演(1) Evolving the World of Computing with New Curricula and Professional Certification

3月9日(火) 10:10-11:10 [第1 イベント会場(館 1F 大講義室)]

Carl K. Chang (IEEE-CS 会長)

[講演概要]

The IEEE Computer Society's mission is to advance the theory, practice, and application of computer science and information technology. As a not-for-profit professional association, IEEE-CS members and professional staff further this mission through a variety of products and services. Through its most recent planning exercise, the Computer Society adopted a new vision "to be the leading provider of technical information, community services, and personalized for members of the world's computing professionals". To fulfill this vision, and accomplish our mission, we have been working diligently in areas that are related to the qualification of world's computing professionals, including professional certification and computing education. Specifically, we led the world in producing the body of knowledge for software engineering, known as SWEBOOK (www.swebok.org), and renovating computing curricula, known as CC-2001 (www.computer.org/education). Based on SWEBOOK, we also offer a professional certification service called the Certified Software Development Professional program, or CSDP (www.computer.org/certification). Since the CC-2001 Computer Science Volume was published, we have also continued the curriculum development effort to develop other CC volumes - most importantly, the Software Engineering Volume (CCSE) and the Computer Engineering Volume (CCCE). In my talk I will argue that even in countries such as Japan, where educational and training systems are most geared towards domestic culture and needs, the global impact of CC-2001 and CSDP should never be neglected. Examples from other part of the world will be used for illustration. As the professional world is becoming global and indistinguishable in location and time, harmonization of both computing curricula for institutions and software development certification for IT companies must be considered the only way to survive future competition.

[略歴]



Carl K. Chang is 2004 President. Previously he served as the Editor-in-Chief for IEEE Software (1991-94). Chang is professor and chair of the department of computer science at Iowa State University. He received a PhD in computer science from Northwestern University. He worked for GTE Automatic Electric and Bell Laboratories before joining the University of Illinois at Chicago in 1984, where he directed the International Center for Software Engineering. He served as director for the Institute for Mobile, Pervasive, and Agile Computing Technologies (IMPACT) at Auburn University from 2001-2002, before moving to Iowa State University in July 2002. His research interests include requirements engineering, software architecture, and net-centric computing, and he has published extensively in these areas. He is a founding member of the IEEE International Requirements Engineering Conference (RE). He has served on the steering committee of IEEE RE conferences and as general chair of ICRE2000 and RE'03. He is also the chair-elect of the steering committee for the IEEE-CS/IPSJ International Symposium on Applications and the Internet (SAINT), having served as the program chair of SAINT2002 and general chair of SAINT2003. Chang is also active in educational activities and spearheaded the Computing Curricula 2001 (CC2001) project jointly sponsored by the IEEE Computer Society, ACM, and the National Science Foundation.

招待講演(2) Regional Academic Networking in Asia-Pacific

3月9日(火) 11:20-12:00 [第1 イベント会場(館 1F 大講義室)]

Yong-Jin Park (KISS 会長)

[講演概要]

High performance academic networks have been evolving and become inevitable in science and technology research. These circumstances bring up e-Science. In this talk, Asia-Pacific Advanced Network (APAN) is briefed as an intra-Asia network as well as other continent activities. APAN community consists of north, southeast, south, and oceania. Each group activity is introduced and particularly, moving from gigabit networking to lambda networking in north Asia is mentioned. In addition, a variety of projects are illustrated within APAN as well as through intercontinental collaboration.

[略歴]



Yong-Jin Park received his B.E., M.E. and Ph.D. degrees, all in Electronic Engineering from Waseda University in 1969, 1971 and 1978, respectively. In 1978, he joined Hanyang University, Seoul, where he is presently a Professor in the Division of Electrical and Computer Engineering. He visited the Department of Computer Science, University of Illinois, Urbana-Champaign, as a visiting Associate Professor from 1983 to 1984. He also visited Computing Laboratory, University of Kent, Canterbury, England from 1990 to 1991. He was the President of Open Systems Interconnection Association, from 1991 to 1992, the Chairman of IEEE Seoul Section from 1999 to 2000, and the Director of Secretariat of APAN during 1999 - 2003. In addition, he was an invited Professor in 1998 at Chuo University, Tokyo, and has been a lecturer at Waseda University, Tokyo, since 1998. Currently he is the President of KISS (Korea Information Science Society), the Secretary of IEEE Region 10, and the Director of Internet Association Korea and Advanced Network Forum. His main interests are computer networking and mobile/ubiquitous computing.

招待講演(3) 人とロボット: 過去, 現在, 未来

3月10日(水) 13:00-14:00 [第1 イベント会場(館 1F 大講義室)]

金出 武雄 (カーネギーメロン大)

[講演概要]

人とロボットが共生する時代が始まっている。カーネギーメロン大学ロボット研究所におけるこれまでの研究活動を中心に振り返り、現在の技術的課題および今後の展望を議論する。

[略歴]



1973年京都大学大学院博士課程終了。1976年京都大学工学部助教授。1985年カーネギーメロン大学教授。1992年カーネギーメロン大学ロボット研究所所長。2001年カーネギーメロン大学ワイタカー記念全学教授。2001年産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究ラボラボ長。

招待講演(4): ユビキタスネットワーク社会の企業戦略

3月11日(木) 13:00-14:00 [第1イベント会場(館1F 大講義室)]

村上 輝康(野村総研)

[講演概要]

1988年にゼロックスPARCのマーク・ワイザーによって提唱されたユビキタスコンピューティングは、ITバブル崩壊後の日本で、ネットワークアクセスの遍在性を軸にした新たなITパラダイム「ユビキタスネットワーク」として独自の発展をとげつつある。ユビキタスネットワークは、現行のわが国の国家IT戦略たるe-JAPAN戦略IIにおいて、どこでも、いつでも、何でも繋がるネットワークとして、次世代のIT活用環境の目標像に位置付けられ、本格的な展開の助走段階にある。このようなユビキタスネットワーク化の進展自体が、ネットワークインフラ整備だけでなく、ユビキタス端末の開発・普及、デジタルプラットフォームの確立、多様な膨大なデジタルコンテンツ流通、ユビキタスエレクトロニクスの出現、ユビキタスサービスソリューションの展開というかたちで、企業戦略に大きな影響をもたらす。さらに、ユビキタスネットワークが実現する社会においては、企業の新事業戦略や内部管理のありかたは根本的に変化せずである。このような変化のプロセス全体を展望してみたい。



[略歴]

1968年野村総合研究所入社。社会システム研究部長、技術戦略研究部長、研究理事を経て、1996年取締役。97年常務、2000年専務、2001年代表取締役専務リサーチコンサルティング部門・国際部門・研究開発担当を経て2002年4月より現職。IT戦略本部評価専門調査会、情報通信審議会、産業構造審議会委員。著書に「ユビキタス・ネットワーク」「産業創発」「未来萌芽」「創造の戦略(日、英、西、韓国)」等。

特別トラック(1): ユビキタス社会とセキュリティ

[全体概要]

近年の情報通信インフラの整備によっていつでもどこでも気軽にネットワークにアクセスできるようになりつつある。今後は、コンピュータだけではなく、情報家電や電子タグがネットワークに接続されるユビキタス社会の構築が進むと考えられている。また、頻発するワームの例を挙げるまでも無く、情報セキュリティの問題が大きな注目を集めている。ユビキタス社会の進展とともに、社会の重要なインフラの防御、個人情報保護の観点から、情報セキュリティの問題は一層重要となる。さらに、ユビキタス社会においては、常時接続を前提として、音声や画像・テキスト・その他五感情報といった各種のモードを組み合わせた新たなコミュニケーション形態の出現も予測される。こうした背景の下、ユビキタス社会におけるセキュリティに関して、コミュニケーションの視点も入れつつ広く議論する。

基調講演 3月9日(火) 13:15-14:15 [第2イベント会場(棟1F 11教室)]

「ユビキタス社会の構築に向けて」

徳田 英幸(慶大)

[講演概要]

ユビキタス社会の実現に向けての最大のチャレンジは、現在のインターネット環境をさらに発展させ、社会基盤としてのユビキタスネットワーク環境へと進化させることである。従来のPC、PDA、ケイタイなどの携帯機器などだけでなく、身のまわりに存在する“あらゆるモノ”がネットワークにつながり、もっと“ストレスなく、安心して”人々の生活を支える社会基盤として機能するネットワーク環境が必要である。本講演では、ユビキタス社会の具体的なイメージとともに、その展望と現状の課題などについて述べる。



[略歴]

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科委員長兼環境情報学部教授。慶應義塾大学工学部卒。同大学院工学研究科修士。ウォータールー大学計算機科学科博士(Ph.D. in Computer Science)。米国カーネギーメロン大学計算機科学科、Senior Research Computer Scientistを経て、1990年より慶應義塾大学環境情報学部勤務。常任理事を経て、現職。

パネル討論 3月9日(火) 14:30-17:30 [第2イベント会場(棟1F 11教室)]

「ユビキタス社会におけるセキュリティとコミュニケーション」

[討論概要]

近年の情報通信インフラの整備によっていつでもどこでも気軽にネットワークにアクセスできるようになりつつある。今後は、コンピュータだけではなく、情報家電や電子タグがネットワークに接続されるユビキタス社会の構築が進むと考えられている。また、頻発するワームの例を挙げるまでも無く、情報セキュリティの問題が大きな注目を集めている。ユビキタス社会の進展とともに、社会の重要なインフラの防御、個人情報保護の観点から、情報セキュリティの問題は一層重要となる。さらに、ユビキタス社会においては、常時接続を前提として、音声や画像・テキスト・その他五感情報といった各種のモードを組み合わせた新たなコミュニケーション形態の出現も予測される。こうした背景の下、ユビキタス社会におけるセキュリティに関して、コミュニケーションの視点も入れつつ広く議論する。



司会: 土居 範久(中央大)

[略歴]

1964年慶應義塾大学工学部管理工学科卒業。1969年慶應義塾大学大学院工学研究科博士課程単位取得退学。慶應義塾大学情報科学研究所助手、講師、助教授、教授、慶應義塾大学理工学部教授を経て、現在、中央大学理工学部教授。慶應義塾大学名誉教授、慶應義塾大学客員教授、国立民族学博物館客員教授、武漢大学客員教授。この間、1975年 76年カーネギーメロン大学計算機科学科客員研究員、1976年ウォータールー大学客員教授。工学博士。現在、文部科学省科学技術・学術審議会委員、総務省情報通信審議会委員、総合科学技術会議専門委員、経済産業省情報セキュリティ総合戦略策定研究会座長、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)適合性評価制度運営委員会委員長、ITセキュリティ評価・認証プログラム運営委員会委員長、NPO日本セキュリティ監査協会会長、日本セキュリティマネジメント学会理事、国際計算機学会(ACM)日本支部長、Object Management Group JAPAN-SIG議長、International Journal on Information Security(IJIS) Advisory Board Member、情報処理振興事業協会(IPA)技術委員会委員長、科学技術振興事業団(JST)計算科学技術委員会委員長、科学技術振興事業団(JST)戦略的創造研究推進事業研究総括、科学技術振興事業団(JST)社会技術システムミッションプログラム「情報セキュリティ」研究統括、日本学術振興会「基盤のソフトウェア技術開拓」に関する研究開発専門委員会委員長、など。専門:ソフトウェアを中心とした計算機科学・情報セキュリティ。主な著書:「基礎C言語」(著、岩波書店)、「オペレーティングシステムの機能と構成」(共著、岩波書店)、「プログラミングの考え方」(共著、岩波書店)、「PASCAL入門」(著、培風館)、「FORTRAN 77入門」(共著、培風館)など。



パネリスト：後藤 玲子（東大）

[略歴]

東京大学法学部卒業。株式会社日本総合研究所を経て、東京大学大学院人文社会系研究科修士課程修了（社会情報学修士）、同大学院博士課程中途退学。現在、東京大学社会情報研究所助手。著書・論文：『デジタル経済の秩序形成』（『デジタル社会の編成原理 - 国家・市場・NPO』所収、NTT出版、2003年）、『電子マネー』（共著、ちくま新書、1998年）ほか。

パネリスト：徳田 英幸（慶大）

略歴・写真は基調講演を参照。



パネリスト：中島 秀之（産総研）

[略歴]

1983年、東京大学大学院情報工学専門課程修了（工学博士）。人工知能、特に知識表現、推論などを状況依存性の観点から研究。最近マルチエージェントならびに複雑系の情報処理とその応用に興味を持っている。産業技術総合研究所サイバーアシスト研究センター長。北陸先端科学技術大学院大学客員教授。認知科学学会会長、ソフトウェア科学会理事、人工知能学会会員、マルチエージェントシステム国際財団理事。主要編著書：知的エージェントのための集合と論理（共立出版）、思考（岩波講座認知科学8）、記号の世界（岩波書店）、Prolog（産業図書）。



パネリスト：山口 英（奈良先端大）

[略歴]

1964年生まれ。大阪大学情報処理教育センター助手、奈良先端科学技術大学院大学情報科学センター助教授、奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科助教授等を経て、2000年より奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科教授に就任。専門は、コンピュータネットワーク、Internet技術（特にネットワークセキュリティ、ネットワーク管理）、オペレーティングシステム。

特別トラック（2）：ロボット技術の現状と展望

[全体概要]

我が国のフラグシップ・テクノロジーであるユビキタスネットワークとロボットが融合することで、新たに「ネットワーク・ロボット技術」に関する研究開発が始まろうとしている。ネットワークロボット技術は、高齢化、医療介護などの様々な社会問題への対応と、新たなライフスタイルの創出という点で注目される研究分野になってきた。本トラックでは、これからのコミュニケーションという視点で、ユビキタスネットワーク、コミュニケーション・ロボット、ヒューマンインターフェース、セキュリティ、社会や人間との関わり等に関連する先生方をお呼びして、基調講演、パネル討論を行う。

基調講演 3月9日（火）13:15-14:15 [第3イベント会場（棟1F 12教室）]
「ネットワークロボットの将来展望」

萩田 紀博（ATR）

[講演概要]

ネットワークロボットは既存のネットワークやユビキタスネットワークと繋がることによって、インターネットの情報や室内等の実世界空間の情報を利用できるので、単体のロボットが持つ機能に比べて、多様で高度な機能やサービスを提供できる。また、身体性をもって人とコミュニケーションすることができるため、人にやさしいメディアになり得る。また、ロボットの概念を拡張して、バーチャル空間におけるエージェント、環境に埋め込まれて身体が見えないロボット、人型などの目に見えるロボットなどもネットワークロボットに含まれる。これらのロボット同士が協調・連携し、それに伴い、共通して利用できるソフトウェアやコンテンツが流通することで、より多様なサービスを実現する。講演では、このようなネットワークロボットの将来イメージと実現のための研究課題、社会的・経済的波及効果などについて概説する。



[略歴]

1978年慶応義塾大学大学院工学研究科修士課程修了後、日本電信電話公社武蔵野電気通信研究所に入所。NTT基礎研究所、NTTコミュニケーション科学基礎研究所の研究部長などを経て、2001年10月より、ATRメディア情報科学研究所長、2002年10月よりATR知能ロボティクス研究所長。工学博士。

パネル討論 3月9日（火）14:30-17:30 [第3イベント会場（棟1F 12教室）]
「コミュニケーションロボットがもたらす未来像」

[討論概要]

ネットワークロボットに関するコミュニケーションロボットの未来像を考えてみる。人型、ペット型のアミューズメントロボット以外にも、部屋、環境、衣服などに埋め込まれたロボット、情報家電を操作するロボット、VRと実世界を結ぶVRロボット、遠隔操作で動くロボットなどが様々な形態で人とコミュニケーションするロボットが生まれてくる。我々にわくわく感、当たり前感、安心感などを与えてくれるコミュニケーションロボットとは何か？その未来像について、ロボティクス、ユビキタスネットワーク、ヒューマンインタフェース、VR、セキュリティ、エンタテインメントなどの視点から関連する先生方をお呼びして、パネル討論を行う。

司会：萩田 紀博（ATR）

略歴・写真は基調講演を参照



パネリスト：佐藤 知正（東大）

[略歴]

1948年生まれ。71年東京大学産業機械工学科卒業。76年同博士課程修了（工学博士）。電子技術総合研究所入所。東京大学先端科学技術研究センター教授、東京大学大学院工学系研究科機械情報工学専攻を経て、01年より東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報工学専攻教授。知能ロボットの研究に従事している。



パネリスト：高瀬 國克（電通大）

[略歴]

1968年3月横浜国立大学卒業。1970年3月東京大学大学院修士課程終了。1970年4月通商産業省電気試験所（1970～2001電子技術総合研究所、現産業技術総合研究所）入所、1991年4月同所知能システム部長。1994年10月電気通信大学大学院情報システム学研究科教授（現在に至る）。1988年8月～1989年8月米国バドュー大学客員研究員。2000年4月～工学院大学非常勤講師。2002年2月東京都立大学工学部機械工学科集中講義。



パネリスト：高本 陽一（テムザック）

[略歴]

昭和53年神奈川大学法学部法律科卒業。東洋運搬機株式会社入社。昭和55年北九州TCM株式会社入社。昭和59年合資会社高本商会（現株式会社テムス）入社。昭和62年株式会社テムス代表取締役専務就任。平成3年株式会社テムス代表取締役社長就任。平成12年株式会社テムザック代表取締役社長就任（現在）。



パネリスト：土井 美和子（東芝）

[略歴]

1979年東京大学工学系修士課程修了。同年(株)東芝入社。WPやVR、道案内システムなど多岐のヒューマンインタフェース研究開発に従事。博士（工学）。総務省、文部科学省などの委員や電子情報通信学会評議員、ヒューマンインタフェース学会理事、横断型基幹科学技術研究団体連合理事、慶応義塾大学非常勤講師などを務める。全国発明表彰発明賞など受賞。電子情報通信学会、情報処理学会、ヒューマンインタフェース学会、ACM各会員。



パネリスト：廣瀬 通孝（東大）

[略歴]

1954年神奈川県生まれ。1977年東京大学工学部産業機械工学科卒業、1982年東京大学大学院博士課程修了。工学博士。1982年東京大学工学部産業機械工学科専任講師、助教授、同機械情報工学科助教授、教授を経て、1999年東京大学先端科学技術研究センター教授。専門はシステム工学、人間とコンピュータを対象としたヒューマン・インタフェース（特にバーチャル・リアリティ）。現在はバーチャル・リアリティを中心としたシステム設計に興味を持っている。主な著書に「バーチャル・リアリティ」（産業図書）、「空間型コンピュータ - 脳を超えて -」（岩波書店）などがある。

特別トラック(3) グリッドコンピューティングと並列化技術

[全体概要]

高速ネットワーク時代の到来に伴い、広域に分散した計算資源やデータの共有など並列分散コンピューティングを支援するグリッドコンピューティングが注目されている。グリッドコンピューティングは、ネットワークを通じてコンピュータを必要な時にどこからでも必要なだけ使えるようにしようという発想から生まれたものであり、現在GGF（GLOBAL GRID FORUM）において標準化が進められている。生命科学、医薬学、地球環境科学、高エネルギー物理学など多くの分野においては、大規模な計算資源を必要としており、ネットワークを通して大量のデータを安全に共有する必要性があることからグリッド技術への期待が高くなっている。また、グリッドは並列プラットフォームの一つであり、アプリケーションの並列化を行う際には、SMPやPCクラス上で開発されたさまざまな並列化技術が必要になる。そこで、本トラックでは、グリッドコンピューティング、あるいは、並列システム上で高性能計算を実現するための並列化技術に関してお2人の先生方をお呼びして基調講演を行う。

基調講演(1) 3月11日(木) 11:00-12:00 [第2イベント会場(棟1F 11教室)]
「情報科学の未来：グリッドの場合」

下條 真司(阪大)

[講演概要]

情報科学は今大きな転換点を迎えている。ITが技術創造より利活用に向かっている今、改めて情報科学の位置を確かめてみたいと思っている。その一つの方向がグリッドではないかと期待している。科学とITが協力して未来を切り開いていく実例を含めて議論する。



[略歴]

工学博士。昭和33年4月7日生。昭和61年3月大阪大学大学院基礎工学研究科後期課程修了。昭和61年4月大阪大学基礎工学部助手。平成元年2月同大学大型計算機センター講師。平成3年4月同センター助教授。平成10年4月同センター教授。平成12年4月同大学サイバーメディアセンター教授。現在に至る。その間米国カリフォルニア大学アーバイン校客員研究員。マルチメディア情報システムのアーキテクチャの研究に従事。データベースとネットワークに関連したマルチメディア応用システムに興味を持つ。現在はPeer-to-Peerコミュニケーションネットワーク、ユビキタスネットワークシステム、グリッド技術の開発に取り組んでいる。

基調講演(2) 3月11日(木) 14:15-15:15 [第2イベント会場(棟1F 11教室)]
「グリッドコンピューティング：研究開発とビジネス」

関口 智嗣(産総研)

[講演概要]

「グリッド・コンピューティング」という言葉が次世代のIT基盤への期待として様々なメディアを通じて聞かれるようになった。しかし、未だに「家庭や企業の余ったパソコン時間を集めてスーパーコンピュータを作る」という意味に誤解されている。また、大規模な科学技術計算を行うためといった「研究開発用」のイメージが強い。しかし、ビジネス分野への応用が現実味を帯びて拡がってきている。1年後に見える技術、3年後の技術、将来の夢と時間軸を整理して対応する必要がある。我が国においても文部科学省が主導する「超高速コンピュータ網形成プロジェクト(NAREGI)」と経済産業省が主導する「ビジネスグリッドコンピューティング」プロジェクトが開始され1年が経過した。グリッド技術に関する現状と技術的概要と共に、これらのプロジェクトが目指すところを紹介する。



[略歴]

1984年工業技術院電子技術総合研究所入所。以来、データ駆動型スーパーコンピュータSIGMA-1の開発、ネットワーク数値ライブラリNINF、クラスタコンピューティング、グリッド等に関する研究に従事。2001年独立行政法人産業技術総合研究所に改組。2002年1月より同所グリッド研究センター長。グリッド協議会会長、情報処理学会HPC研究会主査。日本応用数理学会、SIAM、IEEE CS、つくばサイエンスアカデミー各会員。

特別トラック(4) 次世代情報家電

[全体概要]

以前より情報家電ということばが用いられてきましたが、近年の通信技術の発展とインフラの整備、地上波デジタル放送の開始などをきっかけとして、情報家電は新たな時代を迎えようとしている。これは、多くの人の生活スタイルそのものを変える大きな変革になると期待されるとともに、我が国の産業界にとっても大きな活性化のチャンスと考えられている。しかし、その実現のためには、通信から情報処理にいたる幅広い先端技術が必要であり、新しいサービスやビジネスモデルも要求され、さらには、それが規格化され、またユーザ視点からは誰にでも使える優しい機器でなければならないという課題がある。本トラックでは、これら次世代情報家電の技術課題を、OS、M/W、通信、コンテンツ、インタフェースまでの研究発表を通じて、体系的に議論し、その可能性と方向性を検討する。

基調講演(1) 3月11日(木) 10:00-11:00 [第3イベント会場(棟1F 12教室)]

「ネット家電の技術課題と今後の動向」

榎木 好明(松下電器)

[講演概要]

政府のeJAPAN 戦略推進によって、ADSL、CATV インターネット、FTTH など家庭と社会を結ぶインターネット基盤は、定額常時接続化、ブロードバンド化に向けて着実に進展している。また、第3世代携帯電話のサービス開始や、ITSの開発推進により、モバイル環境でもインターネット基盤が整備されつつある。さらに、家庭内では、IEEE802.11A/B やBluetooth に代表される無線ネットワーク、電灯線を利用した新規配線不要な有線ネットワークの技術開発によって、ホームネットワーク環境も整いつつある。このようなインフラの充実を背景に、ネットワークにつながる機器は、PC からノンPC、いわゆるネット家電へ拡大し、様々なサービスがネット家電を通じて提供される。ここでは、社会環境も含めたネット家電の現状と実現技術について述べ、ユビキタスネットワーク社会へ向かう今後の動向とそれを実現するために解決すべき技術課題について述べる。



[略歴]

1968年京都大学を卒業後、松下電器産業(株)に入社。情報システム研究所長、マルチメディアシステム研究所長、マルチメディア開発センター所長を経て、取締役役に就任。2001年より現職。マイクロコンピュータ・OS等の基本アーキテクチャ技術、画像・音声処理認識技術等に従事し、現在はデジタル放送、モバイルネットワーク、ブロードバンド、ネット家電などのデジタルネットワーク・ソフトウェア分野の技術および事業戦略企画を担当。

基調講演(2) 3月11日(木) 11:00-12:00 [第3イベント会場(棟1F 12教室)]

「e-Life と情報家電」

福田 秀敬(経済産業省)

[講演概要]

1. 情報家電を取り巻く技術革新の進展と新市場の展開
2. 情報家電の国際競争力
3. 情報家電の普及に向けての問題点とその対応方策



[略歴]

1978年3月東京工業大学工学部金属工学科卒業。1980年3月東京大学工学系研究科修士課程修了。1981年4月通商産業省入省。1995年6月産業技術企画官・大学等連携推進室長。1997年6月機械情報産業局企画官(自動車・ITS担当)。1998年6月JETRO・サンフランシスコセンター次長。2001年7月経済産業省IT産業室長。2002年7月大臣官房参事官(商務情報政策局担当)。主な研究分野・関心領域は情報通信産業政策、研究開発政策。

パネル討論 3月11日(木) 14:30-17:00 [第3イベント会場(棟1F 12教室)]

「次世代情報家電とデジタルコンテンツ - 次世代情報家電で生活はどうか変わるか -」

[討論概要]

近年のデジタルネットワークの広帯域化、地上波デジタル放送の開始などをきっかけとして、情報家電は新たな時代を迎えようとしている。これは、多くの人の生活スタイルそのものを変える大きな変革になると期待されるとともに、我が国の産業界にとっても大きな活性化のチャンスと考えられている。しかし、その実現のためには、通信から情報処理にいたる幅広い先端技術が必要であり、新しいサービスやビジネスモデルも要求され、さらには、規格化が行われ、またユーザ視点からは誰にでも使える優しい機器でなければならないという課題がある。このパネルディスカッションでは、通信、放送、コンテンツ制作、コンテンツ流通など幅広い分野の第一線の方々にお集まりいただき、それぞれのお立場からの展望、課題、また相互への要望などを議論し、情報家電の将来像を展望する。



司会：村上 篤道(三菱)

[略歴]

1971年三菱電機(株)入社。デジタル信号処理技術、映像信号を高品質に圧縮する高能率符号化技術、マルチメディア通信・放送・蓄積技術の開発を行い、MPEGをはじめ各種の国際標準策定に貢献。情報技術総合研究所・先端技術総合研究所副所長を歴任、現在開発本部役員技監として全社的な立場で研究開発を牽引。IEEE C.E.S. 論文賞、TV学会論文賞・開発賞、電子情報通信学会業績賞、全国発明表彰特許庁長官賞、米国R&D100賞等を受賞。工学博士。IEEEフェロー。情報処理学会理事。

パネリスト：Daniel T. Lee (Yahoo! Asia)



[略歴]

He is in charge of all Engineering and Technical Operations on Yahoo! in the region. In that capacity, he is responsible for developing Yahoo! Media, Mobile, Auctions, and Broadband Access service in the region. He also manages the deployment of Yahoo! data centers in the region including China, Hong Kong, Taiwan, Singapore and India. Dr. Lee is currently the Convener of the ISO/IEC JTC1 SC29/WG1 - JPEG Standards Committee. In that capacity he leads a group of over 100 experts from over 18 countries that develops the ISO JPEG family of imaging standards including the JPEG 2000 family of standard. Before joining Yahoo! in 2000, Dr. Lee held a number of management positions at Hewlett-Packard Company, USA, including Director of R&D of the HP Internet Imaging Operation. Dr. Lee spent several years in Japan at the Advanced Telecommunications Research and at the HP Labs Japan where he was on the management team that established the first branch of HP Labs in Asia.



パネリスト：藤田 欣裕（NHK 放送技研）

[略歴]

1976年東京大学工学部電気工学科卒。同年NHK入局。大阪放送局を経て、放送技術研究所において高精細テレビカメラなどの研究に従事、その後技術局開発センターにてスタジオ設備、送出サーバーの開発に従事。2000年放送技術研究所研究企画担当部長。2002年同上記録・メカトロニクス部長（サーバー型放送、番組リクエストサービスなど放送・通信融合型放送サービスの研究開発）。現在、放送技術研究所次世代符号化部長。工学博士。



パネリスト：森 健一（NTT ドコモ）

[略歴]

1986年東京大学工学部電子工学科卒業。1988年東京大学大学院電子工学専門課程修了。1988年NTT入社。入社後、デジタル移動通信（PDC）のシステム開発に従事。1992年米国Northwestern大留学（MS: Industrial Engineering & Management Science）を経て分社後のNTTドコモに転籍。以後、ドコモの地域分社化、他事業者との相互接続業務に従事。その後、海外事業者とのアライアンス推進、PDC、PHS、W-CDMAの海外プロモーション業務や国内の設備投資計画業務に従事。2000年NTT再編後に持株会社に移り、グループ事業計画業務に従事。2002年4月より現職



パネリスト：安田 浩（東大）

[略歴]

昭和42年東京大学工学部電子工学科卒業、昭和47年同大学院博士課程修了。同年4月日本電信電話公社入社。理事・NTT情報通信研究所所長を経て、平成9年3月退社。NTT在職中は、画像符号化、画像信号処理、マルチメディアサービスに関する研究・開発に従事。平成9年4月東京大学教授、先端科学技術研究センター所属。平成10年4月より同大学教授、国際・産学共同研究センター所属。平成15年4月より同センターセンター長就任。高速通信網およびその応用、インターネットおよびその応用、画像処理・画像符号化・知的財産権保護技術の研究ならびに感性工学研究に取組中。



パネリスト：吉村 司（ソニー）

[略歴]

三菱電機において暖房機のマーケティングを5年間勤めた後、ソニーに入社。小型ラップトップ型のワードプロセッサ、ホームコンピュータの企画・市場導入を経て、多くの社内横断的プロジェクトを手がける。97年に時空メディアの可能性に開眼。来るブロードバンド時代におけるプレミアムコンテンツの絶対的解答として360度、多視点映像など時空メディア生成技術「FourTHVIEW」の研究開発に専念。現在、ソニーブロードバンドアプリケーション研究所担当部長。

特別トラック（5）次世代テレマティクスとモバイルサービス

[全体概要]

テレマティクスとは、テレコミュニケーション（通信技術）とインフォマティクス（情報科学）を合わせた言葉で、移動体などからさまざまな情報・サービスを利用しようというものである。近年は「自動車のIT化」として業界で注目され、移動体に通信システムを組み合わせて、リアルタイムな情報サービスなどが市場として期待されている。本トラックでは、さまざまな立場からテレマティクスに取り組む関係者をお呼びして、IT化された自動車にとっての有用なアプリケーション・サービス、ビジネス化・普及への鍵、自動車のIT化から始まる交通全体のIT化がもたらすものについて基調講演、パネル討論を行う。

基調講演 3月11日（木）11:00-12:00 [第4イベント会場（棟2F 21教室）]

「インターネットビークル：夢を現実へ」

村井 純（慶大）

[講演概要]

無線を用いたデジタルコミュニケーション環境が順調に発展している。インターネット・アーキテクチャの特徴はこれらの環境を積極的に使用し、連続的な移動コミュニケーションが実現されつつある。移動する電子機器の集合体であり、また、移動する人を囲む自動車は、人とデジタルコミュニケーションのさまざまな夢を実現するテストベッドであり、研究基盤でもある。ここでは、これまでのインターネット自動車の研究活動を紹介し、今後の課題を議論する。

[略歴]



現職：慶應義塾大学環境情報学部教授。1955年生まれ。1984年慶應義塾大学工学部数理工学博士課程修了。1987年博士号取得。1984年東京工業大学総合情報処理センター助手、1987年東京大学大型計算機センター助手。1990年慶應義塾大学環境情報学部助教授を経て1997年より現職。1999年慶應義塾大学SFC研究所所長。1984年JUNETを設立。1988年WIDEプロジェクトを設立し、今日までその代表として指導にあたる。社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター理事長。前ICANNボード。著書「インターネット」、「インターネットII」(岩波新書)、監訳「インターネットシステムハンドブック」(インプレス)、「IPV6:次世代インターネットプロトコル」(プレジデントホール)他。

パネル討論 3月11日（木）14:30-17:00 [第4イベント会場（棟2F 21教室）]

「インターネット時代の自動車のIT化とその展望」

[討論概要]

インターネットの普及とともにテレマティクスの分野は大きく発展してきた。さまざまなデバイスや技術が開発され、導入が進んでいる。自動車の分野においても同様に進んでいるが、そのサービスは従来型の静的な情報コンテンツに依存している。サービス提供者から自動車という移動体の利用者への情報提供だけでなく、自動車が持つ様々な情報を収集することも必要である。インターネットを活用し多数の自動車から収集した情報は分析処理することでより有益な情報となり、自動車への動的な情報コンテンツになり、リアルタイムな行動支援など利用者の利便性向上につながる。さらに情報が実空間であるリアルな社会全体へフィードバックされ、効率や能率の向上といった貢献が期待できる。このパネルディスカッションでは、さまざまな立場からテレマティクスに取り組む関係者をお呼びして、インターネット時代における自動車を中心とした情報収受の課題と展望、利用者・事業者の双方にとって有用なアプリケーション・サービス、ビジネス化・普及への鍵、自動車のIT化が社会全体にもたらすものについての討論を行う。



司会：砂原 秀樹（奈良先端大）

[略歴]

奈良先端科学技術大学院大学情報科学センター長。88年慶應義塾大学理工学部博士課程修了。日本におけるインターネットの構築とその研究に従事。現在は、自動車をインターネットに接続して新たな情報通信基盤を構築するプロジェクトを進めている。



パネリスト：赤池 英二（モバイルキャスト）

〔略歴〕

1979年丸紅ソリューション（株）入社。コーサー、資生堂化粧品メイキャップシミュレーションのSIを担当。1988年よりプロデューサーとして活動。葛西臨海水族園 展示システムプロデューサー及び空間プロデューサー、北海道登別マリパーク 総合プロデューサーなどを手がける。2002年モバイルキャスト（株）設立、代表取締役社長就任。KDDI（株）・オムロン（株）とテレマティクス総合ポータル事業業務提携。同時にインターネット ITS 協議会幹事、2004年 ITS 世界会議・IIC ショーケース活用委員会 委員長を務める。



パネリスト：赤羽 弘和（千葉工大）

〔略歴〕

昭和33年生まれ。昭和56年東京大学工学部卒業。昭和58年東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。昭和61年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、工学博士。昭和61年東京大学生産技術研究所助手。昭和62年千葉工業大学助手。昭和63年千葉工業大学専任講師。平成元年千葉工業大学助教授。平成7年千葉工業大学教授、現在に至る。専攻は交通工学。



パネリスト：小竹 幸浩（経済産業省）

〔略歴〕

昭和63年3月室蘭工業大学機械工学科卒。昭和63年4月入省。機械情報産業局産業機械課総括係。平成3年5月同局航空機器課武器係。平成5年5月同局計量行政室生産係長。平成8年5月工業技術院産業科学技術研究開発課電子情報通信分野専門職（平成9年5月人間生活社会分野専門職併任）。平成10年5月通商産業研究所政策情報システム部調査係長。平成12年6月大臣官房情報システム課総括係長（平成13年1月大臣官房情報システム厚生課調整係長：省庁再編のため）。平成13年7月商務情報政策局情報通信機器課電子デバイス係長。平成15年7月製造産業局参事官室技術係長。平成16年1月製造産業局自動車課 ITS 推進専門官。



パネリスト：長谷川 孝明（埼玉大）

〔略歴〕

1981年慶大・工・電気卒。1986年同大大学院博士課程了。工博。同年、埼玉大・工・電気助手。1991年同助教授、改組により現在、電気電子システム工学科助教授。1995～6年カナダ・ビクトリア大学客員研究員。電子情報通信学会（ITS 研究専門委員会委員長、元スケトル拡散研究専門委員会委員長）、IEEE（米電気電子学会）、国際交通安全学会、情報処理学会、情報理論とその応用学会各会員。



パネリスト：前川 誠（NEC）

〔略歴〕

昭和28年11月21日生まれ。昭和54年日本電気株式会社入社マイクロ波衛星通信事業部配属、マイクロ波衛星通信関連機器の生産技術・生産システム開発に従事。平成5年官公企画システム担当課長、ETCなど官庁関連システムに従事。平成8年ITS事業推進本部担当部長、プローブカーシステム等の開発に従事。平成12年ITSソリューション推進本部部長、ITS関連全般とりまとめ及び推進業務に従事。平成16年ITS事業推進センター長、現在に至る。

特別セッション（1）エンターテインメントコンピューティング

〔全体概要〕

情報処理技術の発展に伴って、その様々な技術はエンターテインメントを目的とした分野で多く用いられてきた。また、逆にエンターテインメントを目的とした技術開発を通して、CG、ヒューマンインターフェース、VRや様々なIT技術などの分野の発達に寄与するようになってきた。しかし、これらの技術は個々の開発者や企業内で独立に進められる傾向が強く、なかなか統合的な議論や展望が見えにくい現状がある。本セッションでは、「エンターテインメント」をキーワードに、この分野における新進気鋭の研究者をお招きして、研究の方向性、展望を基調講演とパネル討論で掘り下げていきたいと考えている。

基調講演 3月10日（水）14:30-15:20 [第2 イベント会場（棟1F 11 教室）]

「エンターテインメント研究の方向」

中津 良平（関西学院大）

〔講演概要〕

ITを用いた新しいエンタテインメントが私達の身の回りに現われている。その代表的なものであるテレビゲームは、ネットワークを通して複数人が参加するネットワークゲームへと進化しつつある。また、最近の若い人たちは、携帯電話を友達との会話を楽しむためのエンタテインメントツールとして使っている。このように、すでに新しいエンタテインメントが大きな産業がなっているにもかかわらず、従来は工学研究の対象として取り上げられることは少なかった。これは、エンタテインメントは「遊び」であり、不真面目なものであるとの認識があったためと考えられる。また、「ゲーム脳」に代表されるように、新しいエンタテインメントに対する不安も存在している。このような状況下で、エンタテインメントを工学の対象としてどう研究していくべきであろうか。ここでは、エンタテインメントは私達の生活を構成する重要な要素であるという認識に立ち、エンタテインメント研究の方向について考察する。



〔略歴〕

1946年生まれ。1971年京都大学大学院修士課程修了、日本電信電話会社（現NTT）入社。NTT基礎研究所研究企画部長、同情報科学研究部長などを経て、1994年よりATR知能映像通信研究所代表取締役社長。2002年より関西学院大学情報科学科教授。また、2001年に（株）ニルバーナテクノロジーを設立し代表取締役社長。工学博士。1999年映像情報メディア学会論文賞、1999・2000・2001年日本バーチャルリアリティ学会論文賞、2000年人工知能学会論文賞、2001年文部科学大臣賞など。IEEEフェロー、電子情報通信学会フェロー。

パネル討論 3月10日（水）15:30-17:00 [第2 イベント会場（棟1F 11 教室）]

「情報技術はエンターテインメントをどう変えるか？」

〔討論概要〕

エンタテインメントは経済的に大きな影響を持つだけでなく、我々の日常生活を豊かにするためにも不可欠なものとなっている。情報処理技術をうまく用いることによって、エンタテインメントをもっと魅力的なものにすることが期待されている。エンタテインメントへの情報処理技術の適用を目指した分野を「エンタテインメントコンピューティング」と名付けた。これまではCG、ゲーム、音楽、VRなどさまざまな分野で独立に進められてきた研究を、エンタテインメントコンピューティングの名のもとに総合的に議論しようとしている。人間にとって面白いとはどういうことかという基礎的な側面と、情報処理技術の有望なアプリケーションという工学的な側面を有している。このパネル討論では、情報処理技術によってどうエンタテインメントを発展させるかを議論する。



司会：松原 仁（はこだて未来大）

〔略歴〕

1981年東大理学部情報科学科卒業。1986年東大大学院工学系研究科情報工学専攻博士課程修了。同年通産省工技院電子技術総合研究所入所。2000年公立はこだて未来大学教授。現在に至る。エンタテインメントコンピューティング、ゲーム情報学、災害救助支援システムに興味を持つ。ゲーム情報学研究会主査。NPO ロボカップ日本委員会会長。



パネリスト：板生 知子（NTT）

〔略歴〕

東京都出身。東京工業大学電気電子工学科卒業、米スタンフォード大学大学院コンピュータサイエンス学科修士課程修了。96年日本電信電話(NTT)入社。99年ごろから、ユビキタス環境において人を賢くサポートする適応型ネットワークアーキテクチャJA-NETの研究開発に従事。03年から、イベント司会、鈴鹿8耐、ファッションショーなどでウェアラブルの実践を開始。ウェアラブルファッション・空間・コミュニケーションの融合を目指す。03年東京大学大学院工学系研究科電子情報工学専攻にて博士号取得。



パネリスト：稲見 昌彦（電通大）

〔略歴〕

電気通信大学知能機械工学科講師。1999年東京大学工学系研究科博士課程修了。博士(工学)。東京大学情報理工学系研究科助手を経て2003年4月より現職。IEEE Computer Society、日本バーチャルリアリティ学会、ヒューマンインタフェース学会、日本ロボット学会等会員。平成10年本学会山下記念研究賞、平成11年本学会論文賞、平成12年日本バーチャルリアリティ学会 学術奨励賞等受賞。再帰投影技術に関する研究が米国TIME誌「Coolest Inventions 2003」に選定される。



パネリスト：楠 房子（多摩美術大）

〔略歴〕

1997年東京大学大学院工学系研究科先端学際専攻博士課程修了。博士(工学)。1997年多摩美術大学美術学部二部デザイン学科講師を経て、2001年多摩美術大学美術学部情報デザイン学科助教授、現在に至る。1998年～2001年科学技術振興事業団(JST)個人研究さきがけ研究21「情報と知」領域研究員。専門はヒューマンインタフェース特に、協調作業、協調学習に興味がある。情報処理学会、電子情報通信学会、日本認知科学会、日本教育工学会、日本科学教育学会各会員。



パネリスト：土佐 尚子（MIT）

〔略歴〕

感情、意識、無意識の情報を扱ったコミュニケーションをテーマにアート&テクノロジーから文化としてのコンピュータ、エンタテインメントコンピューティングの領域を研究、システム構築を行う。東京大学大学院工学系研究科電子情報工学専攻にて博士号取得。SIGGRAPH(シググラフ)ARS ELECTRONICA(アルスエレクトロニカ)といった代表的な芸術とテクノロジーの国際会議にて、講演と共に作品発表。ニューヨーク近代美術館、メトロポリタン美術館等の企画展に招待展示。

特別セッション(2) 高度なソフトウェア技術者の育成

〔全体概要〕

コンピュータが日常の様々な場面で使われるようになり、ソフトウェアの品質に対する要求が高まっている。最近のセキュリティ事件を見ると、その大部分はソフトウェアの品質が高ければ防げ得たものである。また、組み込みシステム等では物理的な安全に直接関わるために、極めて高い信頼性を要求される。ソフトウェアの品質は、そのソフトウェアを開発する技術者のスキルに依存するところが多い。ところが、最近の会誌記事でも指摘されているように、日本におけるソフトウェア技術者の育成については構造的に問題があるとされている。この問題に関して、日本の政府機関、産業界がどのように取り組んでいるかを理解し、さらには情報処理学会がこのようなソフトウェア開発の現場に対して何が貢献できるのかを議論する。

基調講演 3月10日(水) 14:30-15:30 [第4イベント会場(棟2F 21教室)]

「日本におけるソフトウェア技術者の育成」

久米 孝(経済産業省)

(講演概要)

近年、ハード、ネットワークの性能向上に伴い、ソフトウェアは急速に大規模化・複雑化が進み、信頼性の高いソフトウェアを期日通りに作成することは益々困難となっている。そうした中で真に高度なソフトウェア人材の育成は産業界、学界及び行政として喫緊の課題である。経済産業省としてもソフトウェア人材の質の向上に着目し、ITサービス産業のプロフェッショナル育成の基盤となる「ITスキル標準」の整備や、ソフトウェア関連分野における独創性を有した優れた個人を発掘する「未踏ソフトウェア創造事業」等の施策に取り組んでおり、また、産学が連携して、ソフトウェア工学に関する実用技術の開発と実践人材の育成を図る機関として新たに「ソフトウェア・エンジニアリング・センター」を設置する予定である。講演では、これら施策の背景と狙いを中心に、日本におけるソフトウェア技術者育成に対する産学官の課題と解決の方向性について述べる。



〔略歴〕

1994年東京大学大学院法学政治学研究科修士課程修了。通商産業省(当時)入省。資源エネルギー庁、産業政策局、人事院長期在外研究員(ハーバード・ロースクール、ジョージタウン・ローセンター)を経て2000年7月より機械情報産業局(当時)情報セキュリティ政策室課長補佐。2002年6月より情報処理振興課課長補佐としてITサービス、ソフトウェアに係る政策の企画・立案・執行を担当。

パネル討論 3月10日(水) 15:45-17:00 [第4イベント会場(棟2F 21教室)]

「高度なソフトウェア技術者の育成」

〔討論概要〕

コンピュータが日常の様々な場面で使われるようになり、ソフトウェアの品質に対する要求が高まっている。最近のセキュリティ事件を見ると、その大部分はソフトウェアの品質が高ければ防げ得たものである。また、組み込みシステム等では物理的な安全に直接関わるために、極めて高い信頼性を要求される。ソフトウェアの品質は、そのソフトウェアを開発する技術者のスキルに依存するところが多い。ところが、最近の会誌記事でも指摘されているように、日本におけるソフトウェア技術者の育成については構造的に問題があるとされている。この問題に関して、日本の政府機関、産業界がどのように取り組んでいるかを理解し、さらには情報処理学会がこのようなソフトウェア開発の現場に対して何が貢献できるのかを議論する。



司会：丸山 宏（IBM ビジネスコンサルティング・サービス）

〔略歴〕

1983年東京工業大学情報科学専攻修士課程終了。同年日本アイ・ピー・エム入社。東京基礎研究所で、人工知能、自然言語処理、マルチメディア、XML、分散処理、セキュリティなどの研究を行う。2003年9月より、IBM ビジネスコンサルティング サービス株式会社においてITコンサルタント。



パネリスト：青山 幹雄（南山大）

〔略歴〕

1980年岡山大学大学院工学研究科修士課程修了。同年富士通(株)入社。分散処理通信ソフトウェアシステムの開発、ならびに、分散処理ソフトウェアシステムの開発方法、開発支援環境、ソフトウェアプロセスなどの開発と適用に従事。1986～88年米国イリノイ大学客員研究員。1995年4月～2001年3月新潟工科大学情報電子工学科教授。2001年4月より現職。ソフトウェア工学研究会主査。

パネリスト：久米 孝（経済産業省）

略歴・写真は基調講演を参照。



パネリスト：富野 壽（構造計画研）

〔略歴〕

1959年3月東京工業大学理工学部卒業。1987年6月～2002年6月株式会社構造計画研究所代表取締役社長。その間1982年3月～1989年3月、日本データゼネラル代表取締役社長・会長。現在 同社会長。社団法人情報サービス産業協会常任理事 同協会 技術・通信委員会 委員長。



パネリスト：萩谷 昌己（東大）

〔略歴〕

昭和57年東京大学大学院理学系研究科情報科学専攻修士課程修了。京都大学数理解析研究所を経て、現在、東京大学大学院情報理工学系研究科教授(コンピュータ科学専攻)。計算システムをモデル化し、特に演繹的な方法を用いて、その性質を計算機上で検証することに興味を持っている。最近では、電子計算機から成る計算システム以外にも、生物系や分子系も研究の対象としている。特に、分子コンピューティングの研究を行っている。

シンポジウム：JABEE 情報および情報関連分野の受審を目指した体制作り

〔全体概要〕

平成14年度からJABEE（日本技術者教育認定機構）による本格審査が始まった。情報および情報関連分野においても平成14年度には静岡大学情報学部の教育プログラムが認定を受け、15年度にも複数の大学が審査を受けている。他分野の状況を見てもこれから審査を受ける大学が増えていくものと想定される。ア krediteーション委員会では、これまで数年にわたって我が国における情報系専門教育の生い立ちと問題点の指摘、情報系専門教育をよくするための外部認定制度の導入の意義、具体的な活動としてJABEE認定制度の趣旨や審査の方法、どのように審査が行われるのかなどについて春の全国大会シンポジウムやJABEE審査員研修会等を通じて報告を行ってきた。今回のシンポジウムでは、JABEEの審査を受ける立場でどのような体制作りが必要かを中心に報告を行い討論を行う。報告の最後二つは実際の経験を披露していただく。



司会：牛島 和夫（九州産業大）

〔略歴〕

1961年東京大学工学部卒。1977年九州大学工学部教授。2001年九州大学名誉教授。同年、財団法人九州システム情報技術研究所長。2002年4月九州産業大学情報科学部教授・学部長。本会理事、監事、九州支部長を歴任。2003年本会名誉会員。現在本会ア krediteーション委員会委員長。

講演(1) 3月9日(火) 15:05-15:25 [第4イベント会場(棟2F 21教室)]
「JABEE 審査認定の基本方針」



寛 捷彦（早大）

〔略歴〕

1970年東京大学工学系大学院計数工学専攻修士課程修了、同年東京大学工学部助手、1974年立教大学理学部講師・助教授、1986年より現職。日本ソフトウェア科学会、日本数学会、日本応用数理学会、ACM各会員、本会フェロー、理事、情報処理教育委員会委員長、ア krediteーション委員会委員、情報規格調査会SC22専門委員会委員長。JABEE基準委員会委員。プログラミングの言語、方法、環境、教育に興味を持つ。

講演(2) 3月9日(火) 15:25-15:45 [第4イベント会場(棟2F 21教室)]
「2004年度以降の認定基準」



谷口 倫一郎（九大）

〔略歴〕

1978年九州大学工学部情報工学科卒業、1980年同大学院修士課程修了。1980年同大学院総合理工学研究科助手、1989年同助教授、1996年九州大学大学院システム情報科学研究科(研究院)教授。画像処理、コンピュータビジョン、並列処理等に関する研究に従事。2001年より本会ア krediteーション委員会幹事。本会論文賞、坂井記念特別賞受賞。

講演(3) 3月9日(火) 15:45-16:05 [第4イベント会場(棟2F 21教室)]
「分かりやすい自己点検書とは」



神沼 靖子（埼玉大）

〔略歴〕

1961年、東京理科大学理学部卒業。日本鋼管、横浜国立大学工学部、埼玉大学工学部、帝京技術科学大学情報学部を経て、1997年より前橋工科大学授、2003年3月に同大学を定年退職。現在は埼玉大学大学院文化科学研究科などの非常勤講師。学術博士。主たる研究対象は情報システムの分析・設計方法論、情報システム教育と評価。情報処理学会「情報システムと社会環境」研究会主査、ア krediteーション委員会情報システム分科会委員長。情報処理学会、電子情報通信学会、AIS、ほか所属。

講演(4) 3月9日(火) 16:05-16:25 [第4イベント会場(棟2F 21教室)]
「受審体制の構築(1)」



高樫 敦(宮城大)

[略歴]

1984年東北大学大学院工学研究科博士課程修了。東北大学電気通信研究所助手、助教授、静岡大学情報学部助教授、教授を得て、現在宮城大学事業構想学部教授。工学博士。プログラム理論や分散システム基礎論などの計算機科学分野について興味を持つ。情報処理学会情報処理教育委員、アクレディテーション委員、資格制度委員などの委員を務める。静岡大学情報学部計算機科学コース認定試行(2001年度)、受審(2002年度)プログラム責任者。

講演(5) 3月9日(火) 16:25-16:45 [第4イベント会場(棟2F 21教室)]
「受審体制の構築(2)」



掛下 哲郎(佐賀大)

[略歴]

昭和37年生。昭和59年九州大学工学部情報工学科卒業。平成元年同大学院博士後期課程修了。工学博士。同年佐賀大学理工学部講師を経て、現在、助教授。データベースおよびソフトウェア工学の研究に従事。平成14年度より情報処理学会アクレディテーション委員会委員。佐賀大学知能情報システム学科の教育制度検討委員会委員長として、JABEE基準に合わせた教育プログラムを構築・運営中。

パネル討論：生涯教育と資格

パネル討論 3月10日(水) 9:30-12:00 [第4イベント会場(棟2F 21教室)]
「生涯教育と資格」

[討論概要]

技術者の社会的責任の高まりや産業構造の変革に伴う人材の流動性に対応して、学会が技術者の資格制度を設けることが内外で始まっている。昨年4月から、国内では土木学会が、米国ではIEEE Computer Societyが、新しい資格制度の運用を開始した。我が国の技術者は約260万人存在するが、その内60万人が情報技術者である。この数は土木・建築技術者の90万人に次ぐものであるが、その中核を成す大学を卒業した技術者の多くが、大学で情報技術を専攻していないという点で、他分野の技術者と大きく異なる。これは1980年代以後における情報技術利用の急速な拡大から来る特殊な状況であるが、21世紀に入りインターネットの普及とともに、情報技術の世界にも国際化の波が押し寄せてきたことから、新たな状況が生じてきている。即ち、技術者の国際調達が始まり、情報産業においてもインド、ベトナム、中国、韓国の情報処理技術者が日本の仕事をするようになってきた。この結果、仕事の内容を明確化する必要性が高まり、ITスキルスタンダードの制定が経済産業省によって行われた。また、これを参照した人材育成が始まろうとしている。こうした動きを反映して、情報処理教育委員会では生涯教育委員会と資格制度委員会を設けて、議論を進めてきた。本パネル討論では、生涯教育と資格に関連するパネリストによる討論をフロアを交えて行ない、生涯教育と資格に関する会員の理解を深める。

司会：大岩 元(慶大)

[略歴]



1965年、東大理学部物理学科卒。1971年東大大学院理学系研究科博士課程修了、理学博士。東大理学部助手、豊橋技術科学大学講師、同助教授、同教授を経て1992年慶応大学環境情報学部教授。情報教育学、ソフトウェア工学、認知工学の研究に従事している。

所属学会：情報処理学会(フェロー)、CIEC(Council for Improvement of Education through Computers)、日本ソフトウェア科学会、電子情報通信学会、教育システム情報学会、日本教育工学会、日本オペレーションズリサーチ学会、人工知能学会。

研究業績：超微細加工装置の設計理論と実現、キー入力訓練法の開発、日本語入力方式の開発、KJ法支援、都市景観設計支援、ソフトウェア技術者育成法の開発、情報教育の理念と方法。

司会：石田 喬也(三菱)

[略歴]



1966年大阪大学大学院応用物理学専攻修士課程修了。同年三菱電機入社、開発本部技師長を経て2002年より開発本部顧問。BIAC(Business and Industry Advisory Committee to the OECD)本部の1998～2003年情報通信政策委員会副委員長、2001年より産業技術委員会委員長、2003年BIAC Excellence Award受賞。2001～02年本会理事、本会第64回全国大会プログラム委員長、2002年より本会生涯教育委員会委員長。ACM日本支部役員、IEEE会員。

パネリスト：有賀 貞一(CSK)

[略歴]



1970年一橋大学経済学部卒業。同年、野村電子計算センター入社。システム構築のみならず、ネットワーク事業企画、システム商品企画、販売、大型公共システムSIなど担当。1988年、合併により株式会社野村総合研究所。同取締役、常務取締役を経て、1997年、株式会社CSK専務取締役。同取締役副社長、代表取締役副社長を経て、2003年より現職。グループ技術部門担当。社団法人情報サービス産業協会(JISA)常任理事、人材育成委員会委員長。

パネリスト：牛島 和夫(九州産業大)

略歴・写真は「シンポジウム：JABEE情報および情報関連分野の受審を目指した体制作り」を参照

パネリスト：繁野 高仁(KDDI)

[略歴]



1977年北海道大学工学部電気工学科を卒業し日本NCR入社。SEとして百貨店用全店POSシステムの開発・導入に従事。85年DDI(現KDDI)入社。DDIおよびDDIポケットにおいてシステム部門を立ち上げ、各種情報システムの開発・運用を指揮。2000年の3社合併に伴いDDIポケットからKDDIに帰任し、2003年4月より現職(執行役員情報システム本部長)。情報処理学会、経営情報学会各会員。



パネリスト：長田 康久（情報処理振興事業協会）

[略歴]

昭和21年大阪府生まれ。昭和46年日本IBM(株)システムズ・エンジニアとして入社。昭和54年～平成2年日本IBM(株)大和研究所にてディスプレイ製品及びノートブックPCの開発企画責任者を歴任(課長,次長,部長)。その間,米国を中心として,英国,フランス,カナダで年間100以上の国際会議を主催。シンガポール,香港,タイにおいて「ノートブックPCの動向」について基調講演。また,昭和58年より60年までニューヨーク駐在。平成3年ブッシュ大統領訪日による官庁の国際調達推進に関するプロジェクトの責任者として通産省,郵政省,総務庁にて講演。平成4年～6年日本IBM(株)の通信製品及びPCの戦略策定責任者を歴任。平成7年～9年IBMアジア・パシフィック地域全体のプロフェッショナル・スキルを担当し,オーストラリア,ASEAN,中国,韓国,日本のスキルの向上及び人材育成の指導。年間約150日海外出張。平成10年日本IBM(株)プロフェッショナル・スキル担当として日本IBM(株)の資格制度及び人材育成に責任を持つ。平成15年日本IBM(株)6月末日退社。情報処理振興事業協会ITスキル標準センターセンター長として7月より就任。この間,長期間にわたる海外経験を通じ,海外におけるPC関係の製品開発,技術的なスキル及び人材の育成と資格制度について造詣が深い。



パネリスト：吉澤 康文（農工大）

[略歴]

1967年東京工業大学卒業。同年(株)日立製作所中央研究所に勤務。HITAC 5020/TSSの研究開発に従事。1973年システム開発研究所。仮想記憶,大規模TSS,オンラインシステム,など大型計算機の性能向上と評価,記憶管理方式,OSテスト・デバッグシステム,ハイエンドサーバ,超並列計算機,リアルタイムシステムなどの研究開発を推進。東京農工大学教授(工学博士)当学会監事。

標準化セッション(1) ISO/IEC/JTC1/SC6 における標準化トピックス

[全体概要]

ISO/IEC/JTC1/SC6では,汎用計算機,ワークステーション,パソコン等の情報処理装置,マルチメディア情報を含む各種情報転送に必要となるネットワークシステム相互間の下位層及び上位層の通信プロトコル,及びPBX等の私設統合サービス網(PISN)の標準化を行っている。かつて盛んであったOSIプロトコルの標準化作業はほとんど終了し,近年は,ニーズにあった標準規格をタイムリに策定するため,ITU-T,IEEE,ECMA,IETF等と協調しながら活動を進めている。そのうち,ITU-Tと協調しつつ作業が進められているディレクトリ,日本からの提案に対してECMA経由で作業が進められている近傍無線通信プロトコル,IEEEを中心に議論が進められている高速イーサネットについて,それぞれの内容と標準化作業状況について紹介する。

講演(1) 3月10日(水) 9:30-9:45 [第3イベント会場(棟1F 12教室)]
「SC6における標準化活動」

今井 和雄(NTTドコモ)



[略歴]

1976年,京都大学大学院工学研究科数理工学専攻修士課程修了。同年,日本電信電話公社(現NTT)入社。武蔵野電気通信研究所にて,デジタルデータ交換方式の研究開発に従事。その後,ISDN技術,広帯域パケット通信方式(ATM)等の研究,標準化に従事。94年から98年までは,技術担当副社長として米国NTT America社に勤務し,技術移転,データネットワーク構築等に従事。98年からNTT情報流通プラットフォーム研究所にて,IPネットワークの高度化,情報配信プラットフォームの研究開発に従事。2000年4月にNTTドコモへ転出し,6月から現職。IMT2000以降のモバイルネットワークの研究開発に取り組む。ISO/IEC JTC1/SC6国内委員長を99年9月より務める。

講演(2) 3月10日(水) 9:45-10:30 [第3イベント会場(棟1F 12教室)]
「ディレクトリの標準化動向」

戸部 美春(NTTコミュニケーションズ)



[略歴]

1978年,名古屋大学工学部・電気電子工学科卒業。1980年,名古屋大学院電子工学専攻修士課程修了。同年,日本電信電話公社入社。以来,NTT武蔵野研究所において,大容量パケット交換機,番号案内システムの研究実用化,自然言語検索型情報案内方式の研究等に従事。2002年,NTTコミュニケーションズに異動。現在,ITサービスマネジメント事業部において,データマネジement,及び映像アーカイブシステムのサービス開発に従事。また1991年から現在までの12年間にわたりX.500シリーズディレクトリの標準化に従事。著書に,「プロトコル構文規定言語-ASN.1」,及び「X.500ディレクトリ入門」がある。人工知能学会,電子情報通信学会,IEEE各会員。

講演(3) 3月10日(水) 10:30-11:15 [第3イベント会場(棟1F 12教室)]
「近傍無線通信プロトコルの標準化動向」

高山 佳久(ソニー)

[略歴]

ソニー(株)勤務。ECMA representative of Sony。SC6/WG1国内委員。Project Editor: 1) 1998年 ECMA-246, ISO/IEC 15780, JISX6145, 2) 1999年 ECMA-291, ISO/IEC 18809, JISX6146, 3) 1999年 ECMA-292, ISO/IEC 18810, JISX6147, 4) 2001年 ECMA-329, ISO/IEC 23651, 5) 2002年 ECMA-340, ISO/IEC 18092, Sub Project Editor: 6) 2003年 ECMA-352。

講演(4) 3月10日(水) 11:15-12:00 [第3イベント会場(棟1F 12教室)]
「高速イーサネットの標準化動向」

杉山 秀紀(日本IBM)



[略歴]

1984年日本アイ・ビー・エム株式会社入社。1988年より情報処理学会情報規格調査会所属の委員会において通信関連技術の標準化に携わる。日本工業規格原案作成委員会,日本フレームリレーフォーラム技術委員会,ATMフォーラム日本委員会,(社)情報通信技術委員会などで委員を務める。社内では通信製品の検証業務を担当,また,お客様で発生したネットワーク障害の原因究明業務にも従事している。

標準化セッション(2) ISO/IEC/JTC1/SC28 における標準化トピックス

[全体概要]

SC28 委員会は複写機・プリンタ・ファクシミリなどオフィス機器に関する標準化を行っている。最近では機器のデジタル化、カラー化、複合化が進み、また画質の著しい向上がみられることからカラーデジタル画像に関する標準化課題が多いが、オフィス機器を扱うことからリサイクルなどの機器の再生や、インクやトナーカートリッジに関する規格など広い活動範囲をもつ。今回はカラーデジタル画像関連の話題を中心に画質評価、カラーマネジメントとカラーテストチャートについてそれぞれの内容と標準化の作業状況を紹介する。これらの画像関連の標準化は、関連する印刷やデジタルカメラやカラー画像を扱う学会やフォーラムなどでも行われており、それらとの関連について概要で紹介する。

講演(1) 3月10日(水) 14:30-15:00 [第3 イベント会場(棟1F 12教室)]
「SC28 における標準化活動」



桑山 哲郎(キヤノン)

[略歴]

1973年東京工業大学機械物理工学科卒業、1975年東京工業大学大学院機械物理学専攻修士課程了、同年キヤノン株式会社に入社し中央研究所に所属、物理光学関連の研究を担当、1997年新設の国際標準企画センターに所属、現在同センター副所長、千葉大学工学部情報画像工学科非常勤講師、神戸芸術工科大学 視覚情報デザイン学科 非常勤講師、博士(芸術工学)、応用物理学会、日本光学会、日本写真学会、映像情報メディア学会、画像電子学会 会員、SC28 国内幹事、SC28/WG6 国内幹事、JBMA(ビジネス機械・情報システム産業協会)標準化センター幹事会 副リーダー、JEITA カラーマネジメント標準化委員会 副委員長。

講演(2) 3月10日(水) 15:00-15:30 [第3 イベント会場(棟1F 12教室)]
「画像品質の測定及び評価」



稲垣 俊彦(富士ゼロックス)

[略歴]

1968年、富士ゼロックスに入社。以来、ハードコピーの画像評価研究に従事。現在、DPSC 研究開発センター マーキング技術研究部所属。ISO/IEC JTC1/SC28 では、WG4 主査として、画質属性測定規格 ISO13660 の改訂版およびカラー化の Project Editor。1990年より日本画像学会技術委員会第一部会主査。日本画像学会、情報処理学会、IS&T 会員。

講演(3) 3月10日(水) 15:30-16:00 [第3 イベント会場(棟1F 12教室)]
「カラー複写機用テストチャート」



伊藤 丘(コニカミノルタビジネステクノロジーズ)

[略歴]

1975年東京教育大学(現筑波大学)理学系修士課程修了。同年小西六写真工業(現コニカミノルタ)入社。電子写真プロセスの研究開発業務、商品企画業務や、社内 CAD システム管理業務等に従事。1991年より ISO/IEC JTC 1/SC28 国内委員会の WG3 主査を務め、いくつかのプロジェクトやパロットリゾリューションミーティングでエディターやコンピナーを務める。

講演(4) 3月10日(水) 16:00-16:30 [第3 イベント会場(棟1F 12教室)]
「カラーマネジメント」



大根田 章吾(リコー)

[略歴]

1955年生。1979年早稲田大学理工学部電子通信学科卒業。1985年(株)リコー入社。以来カラー画像処理、ハードコピー、ページプリンタの研究開発に従事。画像電子学会会員。

第1分冊

(アーキテクチャ)

一般セッション [2D 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)

システム構成法 座長 品川 高廣(農工大)

- デュアル OS 「NINJA」の評価
田淵正樹, 榎本 圭, 伊藤健一(NTT データ),
乃村能成, 谷口秀夫(岡山大)
- 多数サーバ環境におけるサービスレベル向上技術(1)
高本良史, 高重貴志, 宇都宮直樹(日立)
- 多数サーバ環境におけるサービスレベル向上技術(2)
高重貴志, 高本良史, 宇都宮直樹(日立)
- シングルチップマルチプロセッサへの Linux の適用
山本 整(三菱), 高田浩和(ルネサステクノロジ)
- シングルチップマルチプロセッサ上のハイブリッド OS 環境の実現
- システムアーキテクチャ -
遠藤幸典, 菅井尚人(三菱), 近藤弘都(ルネサステクノロジ)
- シングルチップマルチプロセッサ上のハイブリッド OS 環境の実現
- OS 間インタフェースの実装 -
菅井尚人, 遠藤幸典(三菱), 近藤弘都(ルネサステクノロジ)

一般セッション [4D 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

組み込みシステム 座長 高汐 一紀(慶大)

- 携帯電話の通信特性を考慮したシンクライアント方式の提案と実装
関口真良, 大石晴夫, 山村哲哉(NTT)
- モバイルコンピューティング環境向き拡張メモリ管理方式
横山繁盛(三菱), 水野忠則, 渡辺 尚(静岡大)
- 組み込み Java 起動高速化の検討と評価
竹内俊策, 橋高大造, 岡田英明, 高橋克英, 前田慎司(三菱)
- 組み込みシステムのプラットフォームの標準化によるソフトウェア資産の
再利用率向上の評価
佐藤浩一, 豊山祐一, 田中 誠, 越塚 登, 坂村 健(YRP)
- 組み込み Linux 上のソフトウェア更新方式(1)- 全体設計 -
小谷 亮, 清原良三, 攝津 敦, 橋高大造(三菱)
- 組み込み Linux 上のソフトウェア更新方式(2)- 圧縮データへの差分適用 -
河相英典, 深澤 司, 小谷 亮, 清原良三(三菱)
- 組み込み Linux 上のソフトウェア更新方式(3)- 差分抽出方式 -
深澤 司, 河相英典, 小谷 亮, 清原良三(三菱)
- 組み込み機器に秘密共有機能を提供する SIM カード型セキュアチップの開発
宮崎真悟, 石川千秋, 嶋坂智則, 小俣三郎, 越塚 登, 坂村 健(YRP)

一般セッション [5D 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

フォールトトレラントシステム 座長 早川 栄一(拓殖大)

- 耐障害に向けたサービスアプリケーション多重実行方式の提案
中村暢達, 加藤清志, 平池龍一(NEC)
- RAID システム内蔵型 NAS(1) - アーキテクチャ概要 -
園田浩二, 中野隆裕, 中谷洋司, 宮田賢一(日立)
- RAID システム内蔵型 NAS(2) - 多世代スナップショット機能 -
中野隆裕, 山崎康雄, 藤井直大(日立)
- RAID システム内蔵型 NAS(3) - 障害処理機能 -
宮田賢一, 園田浩二, 中谷洋司, 中野隆裕, 原 純一, 橋本顕義(日立)
- RAID システム内蔵型 NAS(4) - 高信頼内部通信機能 -
坂口明彦, 山崎康雄, 須藤敦之(日立)
- RAID システム内蔵型 NAS(5) - キャッシュメモリ制御 -
須藤敦之, 坂口明彦, 山崎康雄(日立)

一般セッション [6D 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)

システムセキュリティと運用法 座長 千葉 滋(東工大)

- 分散ストレージシステムにおける ノード認証方式
神田章雄, 石井陽介, 園田浩二, 岩崎正明(日立)
- Linux 上のグループ管理が可能な暗号ファイルシステム
サワトル アンリアルンリット, 杉岡一郎(室蘭工大)
- 統合セキュリティ診断ツールに対する Web 診断機能の拡張
河内清人, 河木理一, 藤井誠司(三菱)
- プログラムの動作解析によるアクセスポリシー生成方式
矢野尾一男, 小川隆一(NEC)
- 攻撃コード解析による不正アクセス検出手法の検討
北條孝佳, 種茂文之, 佐久間英夫(NTT)
- 自律運用管理に向けたポリシー適用優先度の制御に関する一考察
加藤清志, 中村暢達, 平池龍一(NEC)
- Linux 稼動中パッチ方式の開発
畑崎恵介(日立)

一般セッション [2F 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)

計算機システム化技術 座長 北嶋 暁(大阪電通大)

- ASIP Meister による ARM プロセッサの設計
須崎英之, 塩見彰陸(静岡大)
- グリッチによる消費電力に関する考察
金沢正博, 北原 健, 南 文裕(東芝セミコンダクター社)
- メモリ参照パターンを鍵情報とするセキュア・プロセッサ・システムに
関する一考察
岩佐崇史, 井上弘士(福岡大)
- QJava プロセッサの設計と Verilog シミュレータによる動作検証
阿部俊輔, 繁田聡一, Ben A. Abderazek, 吉永 努, 曾和将裕(電通大)
- 事例ベース推論と制約充足に基づくインテリアコーディネイト
小野智司, 泉 龍樹, 藤山綾子, 中山 茂(鹿児島大)

一般セッション [3F 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

並列プロセッサ 座長 馬場 敬信(宇都宮大)

- 同時マルチスレッディング(SMT)技術を用いたマルチスレッド並列キュー
プロセッサのハードウェア設計
佐々木博敏,
ABDERAZEK BEN A., 繁田聡一, 吉永 努, 曾和将裕(電通大)
- 2バイト固定命令長キューマシアーキテクチャの性能評価
山崎淳一, BEN A. ABDERAZEK,
繁田聡一, 吉永 努, 曾和将裕(電通大)
- Queue Computation Mechanism For Parallel execution in Parallel
Queue Processor
Md. Musfiquzzaman Akanda,
Ben Abderazek, 繁田聡一, 吉永 努, 曾和将裕(電通大)
- Parallel Queue Processor Architecture Implementation
Abderazek Ben, 繁田聡一, 吉永 努, 曾和将裕(電通大)
- Instruction Set Architecture for Parallel Queue Processor
Arsenij Markovskij, 曾和将裕, Ben Abderazek,
繁田聡一, 吉永 努(電通大)
- 並列生産順序型キュープロセッサのための効率的な命令発行のメカニズム
木内和之, 曾和将裕, Ben Abderazek, 繁田聡一, 吉永 努(電通大)

一般セッション [4F 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

プロセッサ・メモリアーキテクチャ 座長 小柳 滋(立命館大)

- (講演取消)
- キュー実行方式に基づくキュー Java 仮想マシンの実現
茂野 収, 繁田聡一, Ben Abderazek, 吉永 努, 曾和将裕(電通大)
- QJava 仮想マシンの実装と動作検証
柳下伸幸, 繁田聡一, Ben Abderazek, 吉永 努, 曾和将裕(電通大)
- 生産順序キューマシン命令コード生成手法の提案
川島祐介, Ben A. Abderazek, 繁田聡一, 吉永 努, 曾和将裕(電通大)
- ヒストリ・ベース・タグ比較キャッシュの設計と評価
田中秀和, 岩佐崇史, 井上弘士, ワシリー モシニヤガ(福岡大)

学生セッション [1S 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

リアルタイムシステム 座長 菅原 智義(NEC)

- 複数レジスタセットを用いたタスク切り替えの高速化
栗崎正和, 宮内 新, 荒井秀一(武蔵工大)
- 複数レジスタセットを用いたタスク切り替えの高速化 ~ OS の開発 ~
小山俊之, 宮内 新, 荒井秀一(武蔵工大)
- 機能分散型マルチプロセッサシステム向け ITRON カーネルの開発
相原靖弘, 宮内 新(武蔵工大), 高田広章(名大)
- マルチプロセッサ化された ITRON 仕様カーネルにおけるデバッグ環境構築
伊藤 圭, 宮内 新(武蔵工大), 高田広章(名大)
- 排他的ディスクキャッシュを利用したストリーミングサーバの負分散方式
中西 亮, 吉澤康文, 品川高廣(農工大)

学生セッション [3S 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

セキュリティとシステム再構成 座長 村山 優子(岩手県大)

- コンテキストに適用可能なデータ保護機構におけるファイルアクセス制御
一柳淑美, 鈴来和久, 毛利公一, 大久保英嗣(立命館大)
- 保護ドメインを用いた権限分割による安全なメーラの設計
島田佳広, 品川高廣, 吉澤康文(農工大)
- chroot を用いたセキュアな Linux サーバシステムの構築
後藤滋文, 堀江夏子, 松本大貴, 高橋由樹(東京工科大),
中村章人(産総研), 塚本享治(東京工科大)
- ファイル所有者のユーザ権限で動作する HTTP サーバの設計と実現
原 大輔, 兵頭和樹, 中山泰一(電通大)
- アドホックデバイスネットワークにおける仮想デバイスの実現
馬 天峰, 水口孝夫, 永宗宏一, 毛利公一, 大久保英嗣(立命館大)
- アドホックデバイスネットワークにおけるサービス情報の取得とデバイス選択
松本直樹, 水口孝夫, 永宗宏一, 毛利公一, 大久保英嗣(立命館大)

学生セッション [5T 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

- プロセッサ 座長 曾和 将容(電通大)
- ソフトウェア支援を用いたパイプラインプロセッサのフォーディング機構の削減 原 淳, 宮内 新(武蔵工大)
 - データフローグラフを利用した値予測命令選定法 藤原亮人, 宮内 新, 荒井秀一(武蔵工大)
 - 値プロファイルに基づくデータ値予測可能性の検討 三田 翼, 三木大輔, 大津金光, 横田隆史, 馬場敬信(宇都宮大)
 - MPEG 動画データ直接処理専用プロセッサの設計 相田宏平, 宮内 新, 荒井秀一(武蔵工大)
 - ハード/ソフト・コラーニングシステムにおけるFPGAボードコンピュータの設計 池田修久, 中村浩一郎, 大八木睦, Anh Tuan Hoang, 山崎勝弘, 小柳 滋(立命館大)
 - ハード/ソフト・コラーニングシステムにおけるアーキテクチャ選択可能なプロセッサシミュレータの設計 大八木睦, 池田修久, 山崎勝弘, 小柳 滋(立命館大)
 - Trace Cache を用いた命令キャッシュ改善手法の提案 木町貴一, 岡本秀輔(茨城大)
 - 命令レベル並列性を利用したOpenMPによるプロセッサシミュレータの並列実行 大島聡史, 檜田敏克, 吉瀬謙二, 片桐孝洋, 本多弘樹, 弓場敏嗣(電通大)
 - ソフトウェア DSM のための性能解析ツール 鈴木貴久, 岡本秀輔(茨城大)

学生セッション [6T 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)

- 並列・分散処理 座長 岡本 秀輔(茨城大)
- バイナリレベルポインタ解析を用いた自動マルチスレッド化 佐藤智一, 三木大輔, 横田昌之, 大津金光, 横田隆史, 馬場敬信(宇都宮大)
 - バイナリレベルマルチスレッド化におけるデータ投機の検討 三木大輔, 三田 翼, 大津金光, 横田隆史, 馬場敬信(宇都宮大)
 - バイナリレベルマルチスレッド化におけるスレッドコード最適化 阿久津徳寿, 佐藤智一, 大津金光, 横田隆史, 馬場敬信(宇都宮大)
 - 実行サイクル数サンプリングによるマルチスレッド化の適否判定 先田裕美子, 大津金光, 馬場敬信, 横田隆史(宇都宮大)
 - ルーティングアルゴリズム開発のための環境構築とその初期評価 絵面 聡, 西谷雅史, 横田隆史, 大津金光, 馬場敬信(宇都宮大)
 - グリッド環境におけるチェックポインティング手法の検討と初期評価 薬師寺健太, 服部晃和, 横田隆史, 大津金光, 馬場敬信(宇都宮大)
 - (講演取消)
 - 粗粒度並列化コンパイラ開発のためのデバッグ支援ツール 田中雅俊, 弓場敏嗣, 本多弘樹, 片桐孝洋(電通大)
 - 非均質 PC クラスタによる 3次元流体解析プログラムの並列化 鬼澤 亮, 石黒美佐子(茨城大)

学生セッション [1Y 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

- 設計自動化技術 座長 中島 浩(豊橋技科大)
- AND-EXOR PLA の交点故障を検出する万能テスト集合 竹ヶ原大輔, 平山貴司, 西谷泰昭(岩手大)
 - 動画復号器に対する QoS 制御を利用した低消費電力化手法の提案 鉄尾耕平, 北嶋 暁(阪電通大)
 - アプリケーションプログラムを基にしたプロセッサアーキテクチャの自動生成 - タイミング制約からの面積見積り手法 - 河合一慶, 宮内 新, 荒井秀一(武蔵工大)
 - CPU の構成と動作を学習するための仮想 CPU 作成ツールの開発 秋和 潤, 佐々木純一, 原美智子, 西田誠幸, 原田紀夫(拓大)
 - 仮想 CPU 作成ツールに対応したシミュレータソフトの作成 原美智子, 佐々木純一, 秋和 潤, 西田誠幸, 原田紀夫(拓大)
 - Handel-C による暗号処理ボード SEBSW-2 への暗号回路の実装 古市洋希(防衛大), 山内 剛(陸上自衛隊), 梶崎浩嗣, 若井啓輔, 黒川恭一(防衛大)
 - 投機的マルチスレッド処理実行モデルの SystemC によるモデリング 高濱健吾, 横田隆史, 大津金光, 馬場敬信(宇都宮大)

学生セッション [2Y 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)

- ハイパフォーマンスコンピューティング 座長 太田 高志(日本 IBM)
- 動的最適化システムにおける効率的なプロファイリング手法 岩本智志(早大), 古関 聡, 小松秀昭(日本 IBM), 深澤良彰(早大)
 - 動的最適化システムにおけるプロファイリングを利用した分岐の最適化 飯島祐子(早大), 古関 聡, 小松秀昭(日本 IBM), 深澤良彰(早大)
 - (講演取消)

4 MPI 環境における並列可視化ライブラリ

- 山空由美, 埴 敏博(東京工科大)
- 5 ファイル細分化 P2P におけるノード集合化による最適化手法の提案 湯澤孝有, 服部晃和, 横田隆史, 大津金光, 馬場敬信(宇都宮大)

(ソフトウェア科学・工学)

一般セッション [3D 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

- 数理的アルゴリズム 座長 大西 建輔(電通大)
- 1 直交表による実験計画の計画・解析ソフトの開発 須田健二(群馬高専)
 - 2 グループに対応した双方向マッチングアルゴリズム 竹田 淳(三菱), 伊藤由樹, 土田泰治(三菱インフォメーションシステムズ), 奥田晴久, 橋本 学(三菱)
 - 3 三次元 Delaunay 三角形分割におけるランダム化点位置決定アルゴリズム 小林陽介, 今井桂子(中大)
 - 4 Balanced C_{12} -Trefoil Decomposition Algorithm of Complete Graphs 藤本英昭, 潮 和彦(近畿大)
 - 5 Balanced C_{12} -Bowtie Decomposition Algorithm of Complete Graphs 潮 和彦, 藤本英昭(近畿大)

一般セッション [1G 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

- 要求定義・ソフトウェアプロセス 座長 海谷 治彦(信州大)
- 1 組み込みシステム開発用多機能 Behavior モデルの開発(第3報) -IT 機器のユーザーインターフェース挙動モデリングによる有効性検証- 漆原映彦, 金井 理, 岸浪建史(北大)
 - 2 インタビューによる要求抽出作業を誘導するシステム -アプリケーション固有の誘導- 木口貴人, 林雄一郎, 小島 章, 木下大輔(芝浦工大), 八重樫理人(埼玉大), 橋浦弘明, 古宮誠一(芝浦工大)
 - 3 インクリメンタル開発による既存製品バージョン・アップ 森 茂子(日本 IBM)
 - 4 アスペクト指向による開発プロセス定義 上野浩一郎(三菱)
 - 5 構成管理システムを活用したソフトウェア開発プロセス改善への取り組み事例 會澤 実, 白井保隆(東芝), 大木雅彦, 杉山昭洋(トプコン), 吉崎浩二(上武大)

一般セッション [3G 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

- 再利用・合成・品質 座長 野村 佳秀(富士通研)
- 1 部品合成による自動プログラミングシステム -骨組み部品としてのフレームワークとその知識表現- 根本典明, 上之園和宏, 橋浦弘明, 古宮誠一(芝浦工大)
 - 2 データベースの XML 化による効果 柴田和紀(富士通ネットワークテクノロジー)
 - 3 通信機器サービス用 Web システム開発フレームワークの開発 山田耕一, 鷲尾元太郎, 山足光義, 茂木 強(三菱)
 - 4 不具合タイプに基づく欠陥分類手法 塩浜 徹, 三輪泰生(島津製作所)
 - 5 オブジェクト指向プログラムにおけるテストカバレッジの計測 藁谷大輔, 小倉 崇, 古宮誠一(芝浦工大)

一般セッション [4G 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

- 適応的アルゴリズム 座長 古谷 博史(宮崎大)
- 1 ナップザック問題における評価関数設定に対する探索空間構造に関する考察 吉澤大樹, 橋本周司(早大)
 - 2 編集距離を用いた順序木とタグ木パタンのマッチング 久保山哲二(東大), 宮原哲浩(広島市大), 安田 浩(東大)
 - 3 ユリウス日と暦日の変換アルゴリズムを用いた暦日妥当性チェック関数の提案と実装 山泉貴之(日本 IBM)
 - 4 HH(Hula-Hoop)数理モデル i.e. 太陽系における「惑星の自転と衛星の公転の関係」並びに「太陽の自転と惑星の公転の関係」の MPS (Mathematical Problem Solving) モデルのデータ検証 林 大雅(機械産業記念事業財団), 林佐千男(電通国際情報サービス)
 - 5 混合分布モデルを用いたマイクロアレイの遺伝子発現量推定 竹谷 勝(農業生物資源研), 松田岳博, 津村徳道(千葉大), 岩本政雄(農業生物資源研), 三宅洋一(千葉大)

- 一般セッション [5G 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)
- 言語処理系 座長 田中 二郎(筑波大)
- (講演取消)
 - LMNtal ルールコンパイラにおける内部命令の設計
水野 謙, 永田貴彦, 加藤紀夫, 上田和紀(早大)
 - Association Aspect - アスペクト指向プログラミングにおける
アスペクトのインスタンス化機構の拡張 - 櫻井孝平(芝浦工大),
増原英彦(東大), 鶴林尚靖(九工大), 松浦佐江子, 古宮誠一(芝浦工大)
 - SOBA 分散同期モデルに基づくコラボレーション用 Eclipse プラグインの開発
林 良生(オムロン), 新納正康(京都高度技研), 中島玲二(京大)
 - マルチスレッド・プログラムにおける効率的なトレース方式
稲垣 巖, 古澤 修(日本 IBM)
 - (講演取消)
- 一般セッション [6G 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
- ソフトウェア開発支援環境 座長 山本修一郎(NTT データ)
- ユビキタスユーザインタフェースミドルウェア(1)
- 構想とソフトウェアモデル -
石原 鑑, 中田秀男, 轟木伸俊, 大崎雅代, 秋吉政徳(三菱)
 - ユビキタスユーザインタフェースミドルウェア(2) - 構築環境 -
中田秀男, 津高新一郎, 高田秀志, 石原 鑑, 寺岡照彦(三菱)
 - ユビキタスユーザインタフェースミドルウェア(3) - 表示画面の生成 -
寺岡照彦, 北村操代(三菱)
 - ユビキタスユーザインタフェースミドルウェア(4)
- 異種端末間での作業状態の引継ぎ -
轟木伸俊, 北村操代, 石原 鑑(三菱)
 - Visual Basic から J2EE 環境への移行支援ツール 米谷雅樹(日本 IBM)
 - 制約に基づくソフトウェア開発計画自動立案システム
- WWW 上に構築するシステムの概要 -
根本恵美子, 木下大輔, 古澤三奈, 橋浦弘明(芝浦工大),
八重樫理人(埼玉大), 古宮誠一(芝浦工大)
- 一般セッション [1J 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)
- 視覚的プログラミング 座長 志築文太郎(筑波大)
- 制約に基づくアニメーション作成環境 Grifon におけるデータ構造の階層化
中村好一, 石井大輔, 大野太郎, 若槻総一郎, 上田和紀(早大)
 - 制約に基づくアニメーション作成環境 Grifon
石井大輔, 中村好一, 大野太郎, 若槻総一郎, 上田和紀(早大)
 - 視覚化された JSP カスタム・タグに対する編集機能の拡張
堀内芳雄, 武田成史(日本 IBM)
 - テンプレートによる Web プログラミングの効率化を実現するシステムの開発
瀧沼雅史(日本 IBM)
 - ウェブページ・ナビゲーションに含まれるリンク先指定の自由度の向上
青木美穂子(日本 IBM)
- 学生セッション [1Q 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)
- ソフトウェア開発支援環境 座長 山本里枝子(富士通)
- 分散 XP(eXtreme Programming) 支援環境の構築 熱田智士(芝浦工大)
 - グループワークによるソフトウェア開発教育のための進捗状況把握支援
システム 青沼俊介, 吉田明広, 松浦佐江子(芝浦工大)
 - グループプログラミング授業における仕様書作成支援ツールの研究
吉田明広, 青沼俊介, 松浦佐江子(芝浦工大)
 - コード生成のための管理機能を含めたバージョン管理システム
松本大貴, 高橋由樹, 堀江夏子, 後藤滋文(東京工科大),
中村章人(産総研), 塚本享治(東京工科大)
 - 自律 Agent-Flow 型処理を実現する開発環境構築への提案
水谷晃三, 小林俊裕, 山口大輔, 永井正武(帝京大)
 - (講演取消)
 - 軽量プロジェクト管理ツール P1 における手戻り制御の実現と効果の実証
三角 勝, 内藤貴之, 大木幹雄(日本工大)
- 学生セッション [2Q 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)
- プログラム解析 座長 四野見秀明(日本 IBM)
- EJB パターンの実現方法と評価
荻山 信, 菊池紀子, 青山幹雄(南山大)
 - ソフトウェアメトリクスを用いた java プログラムに対する「不吉な匂い」の
検出 藤原 巧, 松浦佐江子(芝浦工大)
 - (講演取消)
 - プログラム解析を用いたプログラム盗用の発見法
鷹岡良治, 脇田 建(東工大)
- プログラム変更支援を目的としたコードクローン情報付加ツール
佐々木亨, 肥後芳樹(阪大), 神谷年洋(科学技術振興機構),
楠本真二, 井上克郎(阪大)
 - ウィジェット変更に伴うソースコード変更箇所の探索支援
深谷和弘(早大), 白銀純子(東京女子大), 深澤良彰(早大)
- 学生セッション [5R 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)
- アルゴリズム基礎 座長 浅野 孝夫(中央大)
- 能力の異なる複数台の機械に対するスケジューリング問題
江田大介(中大)
 - 1 方向再帰型線形時間一斉射撃アルゴリズムの設計と実装
梁瀬準人, 久岡雅也, 梅尾博司(阪電通大)
 - Voronoi 図を用いた長方形ロボット経路探索
鈴木一平, 今井桂子(中大)
 - 道路網における渋滞を考慮した近似最短経路問題
曲 道暢, 今井桂子(中大)
 - 確率ゲームモデルの期待値解析
水野隆文, 加藤昇平, 伊藤英則(名工大)
 - Efficient VLSI Decompositions for de Bruijn Graphs
川喜田裕之(東工大), 山田敏規(埼玉大), 上野修一(東工大)
- 学生セッション [6R 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
- アルゴリズム応用 座長 今井 桂子(中央大)
- (講演取消)
 - 配線最適化問題に対する 2 階層 GA の検討 坪内 透, 白井治彦,
高橋 勇, 黒岩丈介, 小高知宏, 小倉久和(福井大)
 - 点パターンマッチングを用いた画像検索法に関する一考察
服部克征(神戸大)
 - コマンド投入系列のモデル化と認証への利用
川端真悟, 小高知宏, 遠藤皆生(福井大)
 - 文脈依存 NCE グラフ文法に基づく図形言語設計支援システム
坂本英晃, 安達由洋(東洋大)
 - CPG ネットワークを用いた「HOAP-1」の運動生成
伊藤良彦, 加藤昇平, 伊藤英則(名工大)
 - ストレージデバイスを複数用いた機密情報分散手法
小野真和, 高橋広幸, 松垣博章(電機大)
- 学生セッション [3V 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)
- 分析設計と UML 座長 井上 健(横河電機)
- 動的解析情報を利用した Java プログラムからのシーケンス図の作成
谷口考治, 石尾 隆(阪大), 神谷年洋(科学技術振興機構),
楠本真二, 井上克郎(阪大)
 - エンドユーザ向け機能設計支援システム 和泉利彦(農工大)
 - シーケンス図とステートチャート図の相互変換に着目したソフトウェア
分析・設計に関する研究
長谷川英男, 高田真吾(慶大), 土居範久(中大)
 - オブジェクト指向を用いた組込み製品開発プロセスの適用事例
井上大祐, 安井浩之, 松山 実(武蔵工大)
 - オントロジーを用いたオブジェクト抽出法におけるオブジェクトの
統合化についての研究
赤星 尚, 大山勝徳, 金子正人, 武内 惇, 藤本 洋(日大)
 - オブジェクト指向に従った代数仕様記述法と帰納法による検証
嶋田 剛, 原田 実(青学大)
 - 組み込みソフトウェア向け UML における状態遷移表・ソースコード
変換方式の試作と評価 小澤陽平, 細川卓誠, 小泉寿男(電機大)
 - 階層化されたクラス図と発想支援システムへの応用
白川淳平, 戸田成彦, 石堂竹彦, 原田 実(青学大)
 - ユースケースを利用した顧客指向の進捗管理手法
近藤隆史, 東 基衛(早大)
- 学生セッション [6W 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
- Web アプリケーション 座長 上原 忠弘(富士通研)
- (1Q セッションへ移動)
 - 分散サービスの検索と統合を行うシステムの構築
青木仁志, 高田真吾(慶大), 土居範久(中大)
 - (講演取消)
 - Web サービスの動的連携と信頼性
中村一仁, 柘植亮人, 青山幹雄(南山大)
 - Web アプリケーションの機能規模の測定技法
角頼章広, 東 基衛(早大)

- 6 Web サービス利用におけるメッセージ送受信のパフォーマンスの改善に関する研究 清水 暁, 高田眞吾(慶大), 土居範久(中大)
- 学生セッション [4ZA会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)
- プログラミング 座長 伊知地 宏(ラムダ数学教育研)
- 1 役割・能力・規則・モデルに基づく抽象オブジェクトを利用したソフトウェア構成の検討
鈴木優輔, 重見大輔, 柴田直樹, 坂下善彦(湘南工科大)
 - 2 メタプロセスモデルの共有メモリ並列マシンへの適用
渡辺義人, 片野真吾, 緑川博子, 飯塚 肇(成蹊大)
 - 3 fork システムコールを用いた並列ガーベジコレクション
佐藤憲一郎, 松井祥悟(神奈川大)
 - 4 Monad 構造に基づくコード生成系の実現 西垣明哲, 原田賢一(慶大)
 - 5 オブジェクト指向に基づいた構文解析器構成法の提案
佐竹 力(図書館情報大), 中井 央(筑波大)
 - 6 静的解析による Web システム MVC 分離とフレームワーク適用
岡本 健, 丸山勝久(立命館大)
- 7 (講演取消)
- 8 XML 技術を用いた JAVASwing プログラム生成ツールの開発
金 長源, 塚本享治(東京工科大)
 - 9 SVG の拡張性を利用した対話的インタフェースの実現
竹下広貴(東京工科大)

デモセッション [デモ会場]

デ-11

(講演取消)

デ-17 (3月10日(水))

ユビキタスユーザインタフェースミドルウェア

北村操代, 石原 鑑, 中田秀男, 寺岡照彦, 轟木伸俊(三菱)

第2分冊

(人工知能と認知科学)

一般セッション [1L 会場] (3月9日 (火) 13:15 ~ 15:15)

学習・オントロジ 座長 木村 和広(東芝)

- 1 Soar アーキテクチャのための強化学習に基づくプロダクションルール獲得機構とその応用
保知良暢, 伊藤孝行, 大園忠親, 新谷虎松(名工大)
- 2 Web 文書分類における属性選択の有効性の評価
板倉弘幸, 田村雅樹, 若木利子(芝浦工大)
- 3 ユーザーのパーソナルな活動を表現するオントロジの構築
白鳥成彦, 鈴木俊輔, 青木啓剛, 奥出直人(慶大)
- 4 ウェブオントロジ言語を利用した知的エージェント間の照会応答方式
野口敦史, 多田政美(日本 IBM)
- 5 ウェブサービスのプロセスの実行における背景知識とユーザインタラクションによるオントロジのインスタンス生成
川瀬れい子, 多田政美, 森 亜矢, 野口敦史, 豊島浩文(日本 IBM)
- 6 ウェブサービス検索システムにおける自然言語検索文とオントロジに基づく動的表示方式
酒井 大, 多田政美, 森 亜矢, 豊島浩文(日本 IBM)
- 7 セマンティックウェブ構築のためのハイブリッドモデル型 OWL オントロジプロセッサ
野崎広志(日本 IBM)

一般セッション [2L 会場] (3月9日 (火) 15:30 ~ 17:30)

遺伝的アルゴリズム 座長 伊藤 英則(名工大)

- 1 遺伝子型と表現型を考慮した共進化現象のモデル化
牧野浩二(東工大), 中野 誓(東京工科大)
- 2 遺伝的アルゴリズムを用いたオフィスレイアウト支援システム
長名優子, 土谷裕一, 善如寺香(東京工科大)
- 3 疎結合分散計算環境を前提とした分散 GA の提案
伊藤 強(シーエーシー)
- 4 遺伝的アルゴリズムを用いた対話室内レイアウトシステムの開発
徐 琴瑩, 狩野 均(筑波大)
- 5 適応度推定手法を備えた多目的遺伝的アルゴリズムによる不確定関数の多目的最適化
梶 洋隆(ヤマハ発動機)
- 6 直交計画で初期化する遺伝的アルゴリズム
田中秀俊(三菱)

一般セッション [3L 会場] (3月10日 (水) 9:30 ~ 12:00)

ニューラルネット・知識表現 座長 石塚 満(東大)

- 1 大脳視覚野の情報処理に基づく階層型 SOM のパターン認識問題への適用
加藤 聡, 堀内 匡(松江高専), 下平 博, 堀口 進(北陸先端大)
- 2 ニューラルネットを用いた量子井戸デバイス設計におけるサンプルデータ依存性
河野芳江, 安藤太郎(ATR)
- 3 (講演取消)
- 4 PLP の優先的解集合計算プログラムの開発と評価
黄業洋輔, 若木利子(芝浦工大)

一般セッション [4L 会場] (3月10日 (水) 14:30 ~ 17:00)

音声言語情報処理 座長 小林 哲則(早大)

- 1 A Statistical Lexicon Based on HMMs Gruhn Rainer, 中村 哲(ATR)
- 2 未知語対応した情報検索用音声対話インタフェースの検討
井上 剛, 沖本純幸, 續木貴史, 九津見洋(松下電器)
- 3 音声認識を利用した録音音声ファイル連結の自動化
村山智子, 馬場正浩, 田原義則(日本 IBM)
- 4 ユーザの大人・子供を識別する音声情報案内システム
西村竜一, 中村敬介, 西原洋平, 李 昆仲, 猿渡 洋, 鹿野清宏(奈良先端大)
- 5 個人適応音声情報配信システムにおける音声情報生成方法
坂元盛浩, 齊藤ゆみ(オムロン)
- 6 実環境下における音声認識率向上のための残響除去技術の検討
大田健紘, 柳田益造(同志社大)
- 7 物語朗読におけるポーズの自動挿入
藍川靖英, 古宮誠一, 榎津秀次(芝浦工大)

一般セッション [1M 会場] (3月9日 (火) 13:15 ~ 15:15)

自然言語処理 (1) 座長 高木 徹(NTT データ)

- 1 英語・ウイグル語機械翻訳システムの基本検討
プラト カデル, 山田剛一, 絹川博之(電機大)
- 2 WEB 上での多言語処理ーWEB 上の既存の機械翻訳システムを利用したの言語変換文字返還
林 典門(国立国会図書館)
- 3 同時通訳コーパスを用いた通訳単位の統語的分析
笠浩一朗, 松原茂樹, ノブオ カワグチ(名大), 稲垣康善(愛知県大)
- 4 形態素解析での数詞の未知語処理
青木和夫, 中山章弘, 松崎剛士(日本 IBM)
- 5 節境界に基づく独話文の係り受け解析
大野誠寛, 松原茂樹(名大), 丸山岳彦, 柏岡秀紀, 田中英輝(ATR), 稲垣康善(愛知県大)

一般セッション [2M 会場] (3月9日 (火) 15:30 ~ 17:30)

自然言語処理 (2) 座長 奥村 明俊(NEC)

- 1 文の機能的タイプを利用した複数文書要約
関 洋平(総研大), 江口浩二, 神門典子(国立情報学研)
- 2 認知言語学的アプローチによる新しいテキストマイニング手法の提案
秋山 優, 深谷昌弘(慶大)
- 3 曖昧ボタン照合方式を用いたテキストマイニング
相川勇之, 永井明人, 高山泰博, 今村 誠(三菱)
- 4 アクセスログを応用した WEB 検索キーワードの入力特性に関する考察
加藤忠宏, 杉山啓子(アイ・リンク・コンサルタント)
- 5 ジャンル体系に基づく概念辞書構築手法の提案
佐藤吉秀, 安部伸治, 大久保雅且(NTT)

一般セッション [3M 会場] (3月10日 (水) 9:30 ~ 12:00)

エージェントモデル・応用システム 座長 西田 豊明(東大)

- 1 (講演取消)
- 2 複数ユーザによるテレビ番組の録画プラン作成支援システム iPlan の試作
服部宏充, 多賀麻理子, 鈴木雅也, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
- 3 コールセンターにおける大規模質問応答データに基づく FAQ 作成支援システムの実装
長谷川友治, 伊藤孝行, 大園忠親, 新谷虎松(名工大)
- 4 ナーススケジューリングシステムにおける動的重み付き CSP に基づく再スケジューリング機能の実装
磯村厚誌, 伊藤孝行, 大園忠親, 新谷虎松(名工大)
- 5 セルオートマトンによる都市火災シミュレーションモデルの改善
謝 孟春, 切通考貴(和歌山高専)
- 6 マルチエージェントシステムを用いた広域災害避難シミュレーション
村木雄二, 狩野 均(筑波大)
- 7 観測データに適合するマルチエージェント環境の構築
大竹麗央, 松村真宏, 西田豊明(東大)

一般セッション [4M 会場] (3月10日 (水) 14:30 ~ 17:00)

3D とマルチメディア 座長 宮田 一乗(北陸先端大)

- 1 立体視容易な超仮想空間の構成法
岡本正昭(宝塚造形大), 小松久美子(阪市大), 志水英二(宝塚造形大)
- 2 レーザスキャナ・デジタル写真測量併用型計測システムの開発
横山 大(日立プラント建設), 斎藤博志(日立プラントシステムエンジニアリング)
- 3 教育用 3D コンテンツ制作のためのオーサリングツール “ GeoMovie Creator ”
橋本 守(NEC), 國枝和雄(NEC システムテクノロジー)
- 4 基礎モンドリアンパタン系である M3、その外枠端子系からのパタン分類(絵画的情報呈味系としてのモンドリアンパタン系の内部構造について)
横田 誠(伝子工学研究会)
- 5 スラー表現に基づくピアノ演奏の表情付け
金子雄介, 徳永幸生(芝浦工大)
- 6 絵画の審美的印象度の抽出とその感性面での評価
黒田 勉, 山崎敬範, 森 信博(香川大)

一般セッション [5M 会場] (3月11日 (木) 9:30 ~ 12:00)

画像処理 座長 長尾 智晴(横浜国大)

- 1 ウェブレット変換による画像特徴量の空間解像度依存性の評価
尾崎敬二(国際基督教大)
- 2 ウェブレット変換による局所領域の分割マスクを用いた画像の領域分割
野田匡祥, 小早川倫広, 星 守, 大森 匡(電通大)
- 3 多重濃度共起行列を用いたシームレステクスチャの拡大法
遠藤亮正, 徳永幸生(芝浦工大), 山田辰美(NTT)
- 4 高速多重解像度解析の一検討ーハール・アダマール行列、スプライン補間ー
今井幸雄(東海大)

- 5 エッジ投影特徴による車両検出方式の検討
宮原景泰, 岡田康裕(三菱)
- 6 (講演取消)
- 7 自己相似性を利用したオフライン手書き文字認識 篠沢佳久(慶大)
- 一般セッション [6M 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
- バイオメトリクス 座長 逸見 和弘(東芝)
- 1 発話スピード変化のロバスト性を考慮した口唇の動き特徴による個人識別
三浦 信, 白澤洋一, 景山陽一, 西田 真(秋田大)
- 2 等色差性を考慮した口唇形状抽出に関する検討
白澤洋一, 西田 真(秋田大)
- 3 発話に伴う音声信号と口唇の動き特徴を用いた個人識別アルゴリズム
佐藤慶幸, 景山陽一, 西田 真(秋田大)
- 4 手の数字表現による本人確認方法の評価
町田則文, 杉山和徳, 小林哲二(日本工大)
- 5 再帰遷移ネットワーク型文字列照合方式の高速化
古川直広, 池田尚司, 加藤陽介, 酒匂 裕(日立)
- 6 (講演取消)
- 学生セッション [2T 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)
- 自然言語・知識ベース 座長 折原 良平(東芝)
- 1 発話履歴を用いた対話機能を持つ知識獲得支援システムの提案
鈴木一史, 樽松理樹, 藤田ハミド(岩手県大)
- 2 料理教材テキストからの素材と調理法に関する知識の抽出
唐澤 隆, 浜田玲子(東大), 井手一郎(国立情報学研),
坂井修一, 田中英彦(東大)
- 3 語彙の情報量に関する最適化に基づく音声・画像入力による単語の意味の
逐次的学習 長友謙治(電通大),
岩橋直人(ソニーコンピュータサイエンス研), 長井隆行, 樽松 明(電通大)
- 4 情報家電のための機能知識表現
佐藤大策, 藤田 茂, 菅原研次(千葉工大), 白鳥則郎(東北大)
- 5 収集論文を利用したキーワード抽出に基づくユーザプロフィールの
生成について 松山 学, 平岡佑介, 渡邊 倫, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
- 6 曖昧語を用いた適応型制御システムについて
黄 民錫, 橋本周司(早大)
- 7 名詞と文の階層関係を土台とする自然言語の意味記述体系とその推論法に
関する研究 結城隼人, 西原典孝, 横山晶一(山形大)
- 8 携帯電話上のキャラクターエージェント感情表出のための機械学習による
テキスト文の印象抽出
木田信雄, 倉田岳人, Saeyor Santi, 石塚 満(東大)
- 学生セッション [3T 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)
- 対話(1) 座長 佐藤 研治(NEC)
- 1 業界用語と駄洒落を使用したユーモア応答文の生成
香川茂樹, 唐澤 博(山梨大)
- 2 抽象化を用いた会話機能
平 伸也, 三浦孝夫(法大), 塩谷 勇(産能大)
- 3 “ ”を用いたコミュニケーションシステムにおける会話条件・利用方法の
解析 加藤哲也, 徳永幸生(芝浦工大), JEN CHEN LI(早大)
- 4 機能拡張の容易性を考慮したクライアント/サーバ型の自由対話システム
増子公徳, 石川 勉(拓大)
- 5 グループ対話をサポートする発話エージェント
林 直弘, 唐澤 博(山梨大)
- 6 自然言語対話における発話話題の自動生成
梶野博仁, 唐澤 博(山梨大)
- 7 対話利用を通じた言語意味の動的獲得 石原龍一, 唐澤 博(山梨大)
- 8 人間との対話による対話行動の学習 川野充宏, 唐澤 博(山梨大)
- 9 コミュニケーションロボットのためのセンサ情報を用いた
発話解釈システムの実装 広田 裕, 今井倫太(慶大)
- 学生セッション [4T 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)
- 対話(2) 座長 石川 泰(三菱)
- 1 連想及び語の共起情報に基づく発話内容の自動生成
秋山直樹, 唐澤 博(山梨大)
- 2 日常会話に暗示される主題の語間関係を利用した明示化
片桐 望, 荒木 修(東理大)
- 3 対話文脈解析における場面同定手法に関する研究
藤田明日香, 唐澤 博(山梨大)
- 4 CIAIR 車内音声対話コーパスを用いた対話フロー解析
加藤真吾, 河口信夫, 松原茂樹, 山口由紀子(名大)
- 5 音声対話システムにおける話題の構造を用いた効率的な対話管理
神田直之, 駒谷和範, 尾形哲也, 奥乃 博(京大)
- 6 ペットの種々の動作を用いた帰納的学習による音声対話処理
山川裕也, 荒木健治, 前田宏幸(北大)
- 7 言語情報による音声認識文の誤り訂正 大坪文和, 唐澤 博(山梨大)
- 8 電話対話システムにおける階層型対話管理機構
津金ミキ, 唐澤 博(山梨大)
- 9 コーパスに基づく発話理解・対話制御・発話生成
- コーパスベース音声対話システムの構築 -
林 啓太, 河口信夫, 松原茂樹, 山口由紀子(名大)
- 学生セッション [6U 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
- 自然言語処理ソフト 座長 岡本 雅史(東大)
- 1 英語の読みやすさ指標となる Readability 新公式開発環境の構築
工藤良一, 宮崎佳典(静岡産大)
- 2 意味解析によるアンケートの自動分類
村上裕人, 谷澤嘉和, 韓 東力, 原田 実(青学大)
- 3 質問応答のための質問文と知識文の間の意味ベースでの精密な照合方式
竹原一彰, 安部建助, 安田智成, 原田 実, 韓 東力(青学大)
- 4 反復語句・必須格・文間深層格を考慮した要約システム ABISYS
野口 貴, 韓 東力, 原田 実(青学大)
- 5 意味解析システム SAGE の高精度化と概念グラフへの変換
前澤敏之, 面来道彦, 上野雅和, 韓 東力, 原田 実(青学大)
- 6 マレー語の派生語の意味決定によるマレー語 英語翻訳
SHOAI B NANI SURIA, 五十嵐力, 乾 伸雄, 小谷善行(農工大)
- 7 英語構造変換対を用いた複合名詞の英日翻訳
上野圭介, 宮崎正弘(新潟大)
- 8 数量詞を含む中国語 NP の中日機械翻訳 李 傑英(農工大)
- 9 電子掲示板への投稿を用いた FAQ の自動生成
松本和之, 長尾 確(名大)
- 学生セッション [1X 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)
- ロボットとインタフェース 座長 渡辺 隆夫(NEC)
- 1 ポテンシャル場を用いたヒューマノイドロボットアームの衝突回避機構の
設計と実装 佐原昭慶, 今井倫太(慶大)
- 2 Optimal Performance of Sensor for Khepera
高野雅典, Zhao Qiangfu(会津大)
- 3 RoboCup シミュレーションリーグにおけるコーチクライアントによる
状況分析を用いたフォーメーションチェンジ
田中 博, 小松 資(電機大)
- 4 (講演取消)
- 5 マルチモーダル情報統合によるヒューマノイドロボットの挙動選択
戸田充彦(京大),
中臺一博(ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン),
駒谷和範, 尾形哲也, 奥乃 博(京大)
- 6 マルチモーダル情報による相槌の認識とロボット対話への応用
田崎 豪, 山口 健, 戸田充彦,
駒谷和範, 尾形哲也, 奥乃 博(京大)
- 7 唇情報を利用した混合音声の分離
山口 健, 駒谷和範, 尾形哲也, 奥乃 博(京大)
- 8 ロボットの挙動選択のための顔情報と音声情報を統合した感情判別
松本祥平, 山口 健, 駒谷和範, 尾形哲也, 奥乃 博(京大)
- 学生セッション [2X 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)
- 強化学習 座長 山川 宏(富士通研)
- 1 動的環境を考慮した効率的な強化学習手法
高田沙都子, 長谷川雄吾, 宮内 新, 荒井秀一(武蔵工大)
- 2 アフォーダンス理論に基づく強化学習における状態空間の自律的構成
長谷川雄吾, 宮内 新, 荒井秀一(武蔵工大)
- 3 強化学習における状態空間の適応的分割 小林航生(芝浦工大)
- 4 Profit Sharing によるマルチエージェント協調行動の強化学習に関する考察
榎本 晃(愛知県大), 柴 宇燕(名工大), 何 立風(愛知県大)
- 5 強化学習における基底関数の適応的配置の一手法
飯田信吾, 加納政芳, 加藤昇平, 伊藤英則(名工大)
- 6 尤度情報を利用した強化学習法 小堀訓成, 橋本周司(早大)

学生セッション [3X 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

- 探索とゲーム理論 座長 野田五十樹(産総研)
- 1 囲碁局面解析における差分計算によるグループの認識とグループ中の領域数の決定法 大塚寛之, 中村克彦(電機大)
 - 2 囲碁の純碁ルールにおける絶対石群を用いた探索の効率化 中川太郎, 後藤智章, 乾 伸雄, 小谷善行(農工大)
 - 3 SVM を用いた将棋の詰み有無の予測の学習 三輪 誠, 近山 隆(東大)
 - 4 魔方陣を題材とした探索アルゴリズムの性能評価 鈴木 彰, 柴原一友, 乾 伸雄, 小谷善行(農工大)
 - 5 推理パズル問題における条件文の意味構造の提案とその解答システム 五十嵐力, 中村純平, 乾 伸雄, 小谷善行(農工大)
 - 6 コンピュータブリッジにおける並列探索 並列探索の最適化 小田和友仁, 上原貴夫(東京工科大)
 - 7 繰り返し対称非零和ゲームの強化学習 -1・2・5・じゃんけんを例に- 後藤 強, 岩田元志, 伊藤 昭, 寺田和憲(岐阜大)
 - 8 履歴を用いたQ学習による交渉問題へのアプローチ 水野将史, 松本達明, 伊藤 昭, 寺田和憲(岐阜大)

学生セッション [4X 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

- ニューラルネットワーク 座長 渡辺 秀典(玉川大)
- 1 BP 学習アルゴリズムを模倣するニューラルネットワークの構築 久保博隆, 橋本周司(早大)
 - 2 形状情報を利用したカオスニューラルネットワークによる類似画像検索 小菅智史, 長名優子(東京工科大)
 - 3 モジュール型ニューラルネットワークを用いたロボットコントローラの進化学習 林 博友, Zhao Qiangfu(会津大)
 - 4 2段階 SOM を用いたクラスタリングに関する実験的考察 小池健太, 加藤 聡, 堀内 匡(松江高専)
 - 5 (講演取消)
 - 6 部分反転法を用いたリカレントニューラルネットワークの解析 大槻昭馬, 原 一之(都立高専)
 - 7 オンラインアンサンブル学習の汎化誤差の改善法 川戸祐介, 原 一之(都立高専), 三好誠司(神戸市高専), 岡田真人(理研)
 - 8 コウモリを模倣した物体の追尾法 菅沼哲英, 原 一之(都立高専)
 - 9 線型・非線型アンサンブル学習の汎化誤差の解析 中島さとみ, 原 一之(都立高専), 岡田真人(理研)

学生セッション [5X 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

- 遺伝的アルゴリズム 座長 田中 秀俊(三菱)
- 1 はぐれ者の発生頻度と群の外敵回避能力について 大星多聞, 加藤昇平, 武藤敦子, 伊藤英則(名工大)
 - 2 ミームとクオリアを用いた文化伝播モデルについて 水野雄介, 加藤昇平, 武藤敦子, 伊藤英則(名工大)
 - 3 進化的アルゴリズムを用いたイベント団体配置問題の解法 原 健太, 狩野 均(筑波大)
 - 4 スキーマ GA によって棲み分けを行った島 GA 藤井公司, 高橋貞夫(芝浦工大)
 - 5 決定木構築における進化の早期停止 川連太陽, 趙 強福(会津大)
 - 6 オブジェクト指向に基づいた遺伝的プログラミングシステム 田中正造, 中道義之, 有田隆也(名大)
 - 7 (講演取消)
 - 8 (講演取消)
 - 9 抽象的化学反应モデルを用いた最適化手法 石渡龍輔(芝浦工大)

学生セッション [6X 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)

- 人工生命と AI 応用 座長 服部可奈子(東芝)
- 1 経路探索システムへの群知能アルゴリズムの適用性について 上田剛士, 小林信昭, 月江伸弘, 松永俊雄(東京工科大)
 - 2 環境の変化に対するマルチエージェントの組織適応について 菊田洋一(芝浦工大)
 - 3 行動プランの交渉を伴うマルチエージェント学習に関する考察 河目 瞬, 栗原正仁, 吉川 毅(北大)
 - 4 生物進化のプリミティブモデルのシミュレーション 高橋大地, はい島彰一, 中野 馨(東京工科大)
 - 5 エージェントベースシミュレーションの授業改善への応用 篠原清顕, 高橋貞夫(芝浦工大)
 - 6 対話型人工知能システムにおける論理矛盾の検出と矛盾状態の解消手法の提案 上野宏法, 高田明典(尚美学園大)

- 7 対話型人工知能におけるメタ形式から自然文への変換手法の提案 久米智行, 高田明典(尚美学園大)
- 8 対話型人工知能システムにおける物語メタ形式の構築 筒井俊行, 高田明典(尚美学園大)
- 9 群エージェントによる人文字形成 坂本尚士, 延澤志保, 太原育夫(東理大)

学生セッション [3Y 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

- 音声認識・音声応用 座長 畑崎香一郎(NEC)
- 1 Classification of nonverbal utterances in Japanese Spontaneous Speech Svojanovsky Wenzel, Gruhn Rainer, Nakamura Satoshi(ATR)
 - 2 連続環境音の繰り返し構造の認識 服部佑哉, 石原一志, 尾形哲也, 奥乃 博(京大)
 - 3 独立成分分析による残響環境下での混合音声の分離 半田晶寛, 堤 憲亮, 柳田益造(同志社大), Leandro Di Persia(Universidad de Entre Rios)
 - 4 乳児の泣き声の収集とその分析ツール 田中宏和, 渡辺裕太, 西崎博光, 関口芳廣, 望月初音, 西脇美春(山梨大)
 - 5 環境音の擬音語変換における音素決定曖昧性の解消 石原一志, 服部佑哉(京大), 中谷智広(NTT), 尾形哲也, 奥乃 博(京大)
 - 6 ミッシングフィーチャー理論による三話者同時発話認識の向上 山本俊一(京大), 中臺一博, 辻野広司(ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン), 駒谷和範, 尾形哲也, 奥乃 博(京大)
 - 7 音声認識タスクにおける信頼度推定の精度の分析 福島寛人, 甲斐充彦(静岡大)
 - 8 定型的表現部分の発話検証法を用いた大語彙音声認識 足立賢一郎, 甲斐充彦(静岡大)
 - 9 声道モデルとしてのセルラーオートマタの応用について 米山正宏, 高 香滋, 大蔵又茂(金沢工大)

学生セッション [4Y 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

- マルチエージェントと応用システム 座長 喜田 弘司(NEC システムテクノロジー)
- 1 知識共有システムにおける評判に基づくナレッジマーケットの提案について 永田雄大, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
 - 2 マルチエージェントによる無線アドホックネットワークに基づく情報共有システムの実現 鈴木雅也, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
 - 3 マルチエージェントによるプロジェクト形成支援方式と評価 川村 潤(電機大), 澤本 潤(三菱), 小泉寿男(電機大)
 - 4 コミュニケーションの円滑化を重視したグループ意思決定エージェント支援システム 小島祐介, 小泉寿男(電機大)
 - 5 エージェント技術を用いたエレベータの適応制御 牧野 悟, 小倉久和, 小高知宏, 黒岩丈介, 高橋 勇, 白石治彦(福井大)
 - 6 ターンテイキングの概念を導入した会話型エージェントシステムに関する検討 廣瀬有紹, 加藤誠己(上智大)
 - 7 自動車内空間におけるエンターテイナの役割を果たす会話ロボットに関する検討 種本政宜, 加藤誠己(上智大)
 - 8 会話 CG ロボットにおけるジェスチャおよび感情表現に関する検討 武蔵利行, 加藤誠己(上智大)
 - 9 会話ロボットシステムにおける未知単語と関連する情報の Web からの自動取得に関する検討 堂野心悟, 加藤誠己(上智大)

学生セッション [5Y 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

- 自然言語解析 座長 藤井 敦(筑波大)
- 1 修辞構造のアノテーションに基づく要約生成 綾 聡平(東大), 橋田浩一(産総研), 石塚 満(東大)
 - 2 主題・焦点も考慮した照応解析システムの解析精度向上 伊澤友輔, 韓 東力, 原田 実(青学大)
 - 3 英語文パーズにおける群動詞解析機構 岩淵 亮, 宮崎正弘(新潟大)
 - 4 単語連鎖書き換え規則を用いた連語書き換え機構 吉田雄太, 宮崎正弘(新潟大)
 - 5 複数 Web 文書のクラスタリングに基づく要約 川原尊徳, 岡崎直観, 石塚 満(東大)
 - 6 日本語学習者の作文における格助詞の誤り検出と訂正 石川裕司, 河合敦夫, 多田直人, 永田 亮, 榎井文人(三重大)
 - 7 SVM と一般化文書頻度によるキーワードの推定 尾形知美, 寺尾健一郎, 梅村恭司(豊橋技科大)

- 8 主題・焦点ネットワークを利用した要約システム
太田剛史, 横山晶一, 西原典孝(山形大)
- 9 文脈自由文法の漸次学習システム Synapse における拡張チョムスキー標準形文法の合成方式
小笠原実, 中村克彦(電機大)
- 学生セッション [6Y 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
- 知能メカニズム 座長 藤田 悟(NEC)
- 1 プロキシエージェントを用いた Web ページへの付加情報共有フレームワークの実現
田代慎治, 服部宏充, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
- 2 対話型人工知能シミュレーターにおける情報収集の自動化の提案
須賀耕太郎, 高田明典(尚美学園大)
- 3 Acquisition of Word Knowledge from WWW documents
Ratanachai Sombatsrisomboon(東大), 松尾 豊(産総研), 石塚 満(東大)
- 4 Kohonen マップによるユーザクラスタリングを用いた内容に基づく協調フィルタリング
井上和範, 永井保夫(東京情報大)
- 5 キャラクタエージェントを用いた個人作業状況アウェアネス提供
清水 健, 國藤 進, 西本一志, 山下邦弘, 伊藤直己(北陸先端大)
- 6 分散制約充足における n 者間交渉を用いた協調スケジューリング
山本友和(芝浦工大)
- 7 分散情報共有環境に基づく論文管理支援システムの試作
渡邊 倫, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
- 8 プログラミング支援のための覚え書きに基づく協調型オンラインマニュアルについて
永田雄大, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
- 9 エージェントによる書籍情報管理システム MiBook の試作
堀 和裕, 小松正樹, 田代慎治, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
- 学生セッション [1Z 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)
- 映像メディア処理 座長 山田 敬嗣(NEC)
- 1 TV サッカー動画の要約生成のための自動 Indexing
川口克則, 稲葉大樹, 大平茂輝(早大), 村上 真(東洋大), 白井克彦(早大)
- 2 Visualization of Video Content in Movie Generation Research
Jinhong Shen, Seiya Miyazaki, Terumasa Terumasa, Hiroshi Yasuda(東大)
- 3 ビデオ画像とレンジ画像によるハフ変換直線抽出とその計測
篠原孝輔, 星 仰(茨城大)
- 4 動画画像時系列のセグメンテーションを目的とした HMM の提案
後藤直人, 林 朗, 末松伸朗, 神原利彦(広島市大)
- 5 動的レンジ画像による振動量の簡易的推定法
寺田祥典, 星 仰(茨城大)
- 6 動画画像情報を利用した画像の高解像度化手法
笠原雄毅, 白井治彦, 高橋 勇, 黒岩丈介, 小高知宏, 小倉久和(福井大)
- 7 複数枚の全方位画像を用いた擬似 3次元空間の構築に関する検討
中山慎哉, 加藤誠己, 蔭山貴幸(上智大)
- 8 BTC による準動画向きフレーム間圧縮手法
中村勲二, 岩田 誠(高知工大)
- 学生セッション [2Z 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)
- 推論・探索 座長 市瀬龍太郎(国立情報学研)
- 1 FPGA を用いた充足可能性問題の解法における知的バックトラックの導入
岡村昌彦, 長谷川隆三, 藤田 博(九大)
- 2 再構成可能なハードウェアを用いた SAT ソルバにおける変数の順序付けヒューリスティックの比較
栗林雄一, 長谷川隆三, 藤田 博(九大)
- 3 ハイブリッド型分散制約充足アルゴリズムの開発
安藤雅彦, 能登正人, 豊嶋久道(神奈川大)
- 4 (講演取消)
- 5 ユーザ操作に対する順応型制御システム構築に関する研究
- ルールを用いた逐次的制御回路修正メカニズム -
片山公宏, 羽倉 淳, 藤田ハミド(岩手県大)
- 6 NSC による Zenol 問題およびデッドロックの推論について
中村勝則, 房岡 璋(立命館大)
- 学生セッション [3Z 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)
- 画像処理 座長 青木 恒(東芝)
- 1 マンガ符号化における網点の多階調近似処理の評価
河村 圭, 渡辺 裕, 富永英義(早大)
- 2 領域拡張法による対話型セグメンテーションシステムの開発と応用
佐藤徳容, 土井章男(岩手県大), 伊藤史人(デジタルカルチャーテクノロジー)
- 3 画像特徴とインデックスデータによる検索機能を備えた花画像データベースの構築
岡村知明, 精廬幹人(早大), 岩崎雅二郎(リコー), Pitoyo Hartono, 橋本周司(早大)
- 4 空間領域分割による画像のオブジェクト抽出手法の検討
山崎将幸, 土井章男(岩手県大)
- 5 リフティングウェーブレットによる高速物体追跡法
池浦隆一, 高野 茂, 新島耕一(九大)
- 6 ステガノグラフィ技術による衛星画像へのリモセン情報の埋め込み
軽部正人, 星 仰(茨城大)
- 7 Fractal Based VQ Image Compression Algorithm
呂 偉峰, 趙 強福(会津大)
- 8 画像処理システムへの遺伝的プログラミングの適用に関する検討
矢部俊治, 加藤誠己(上智大)
- 9 カメラ付き携帯電話を用いた類似画像検索
曾根博之, 則武樹郎, Hector Sandoval, 斉藤英樹, 千種康民(東京工大), 服部泰造(東京国際大)
- 学生セッション [4Z 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)
- 画像処理・文字認識 座長 仙田 修司(NEC)
- 1 写真の分析にもとづく絵画風グラフィックスの作成方式
市川広樹, 中村克彦, 草地 元(電機大)
- 2 交通標識の学習と識別
はい島彰一, 中川史唯, 中野 馨(東京工大)
- 3 エッジ抽出を用いたパターン認識
中川史唯, 高橋大地, 中野 馨(東京工大)
- 4 変形テンプレート法を用いた情景画像中の文字領域抽出
張 曉暉, 長井隆行, 樽松 明(電通大)
- 5 カメラ付き携帯電話によるバーコードの画像認識
小松貴行, 則武樹郎, 斉藤英樹, Hector Sandoval, 千種康民(東京工大), 服部泰造(東京国際大)
- 6 (講演取消)
- 7 人間の動作に基づく物体の認識
山平貴督, 北橋志宏(関西学院大)
- 8 色領域の位置情報に基づく動画からの類似シーンの自動獲得
沼口義和, 高野 茂, 新島耕一(九大)
- 9 視覚障害者の日常生活支援のための物体移動通知システムの開発
石浦尚樹, 古西正広, 櫻本貴之, 芳賀博英, 金田重郎(同志社大)
- 学生セッション [5Z 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)
- 人物画像処理・画像解析 座長 山口 泰(東大)
- 1 レンジ画像による電線形状の計測
前田祐輔, 星 仰(茨城大)
- 2 デジタルカメラによる物体色の色再現
原 秀明, 尾崎敬二(国際基督教大)
- 3 統計的手法を用いた絵画の色彩情報の特徴解析
福本麻子(慶大), 蔡 東生(筑波大), 安村通晃(慶大)
- 4 ジェスチャー画像からの指先位置検出による掌の湾曲度推定
田中祐子, 宮岡伸一郎(東京工大)
- 5 端末利用者の入れ替りを防止するための顔認証システムの開発とその評価
栗本健志, 山守一徳, 河合敦夫(三重大)
- 6 カメラ付携帯によるヘアスタイルシミュレーション
石塚隆平, 齊藤克英, 千種康民(東京工大), 坂井一郎(タイター)
- 7 Gabor Wavelet と Snake Edge を用いた顔画像のセグメンテーション
斉藤英樹, 則武樹郎, Hector Sandoval, 千種康民(東京工大), 服部泰造(東京国際大)
- 8 歩行動画像からの歩行動作特徴抽出および特徴の安定性検証
福永正剛, 宮内 新, 荒井秀一(武蔵工大)
- 9 画像処理を用いた居眠り運転検知システムに関する検討
蔭山貴幸, 加藤誠己(上智大)
- 学生セッション [3ZA 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)
- 音楽情報科学 座長 平田 圭二(NTT)
- 1 Harmonic-GMM の最尤推定と情報量規準に基づく多重音の基本周波数検出および調波構造分離
亀岡弘和, 西本卓也, 嵯峨山茂樹(東大)
- 2 自動採譜における音色と定位と音楽知識を統合したパート形成
櫻庭洋平, 尾形哲也, 奥乃 博(京大)
- 3 未知の楽器を考慮する楽器音の音源同定
北原鉄朗(京大), 後藤真孝(産総研), 奥乃 博(京大)
- 4 音楽音響信号を対象とした和音変化時刻と和音名の同時認識
吉岡拓也, 吉井和佳, 北原鉄朗, 櫻庭洋平, 尾形哲也, 奥乃 博(京大)

- 5 音楽音響信号を対象としたドラムスの音源同定におけるテンプレート
適応手法 吉井和佳(京大), 後藤真孝(産総研), 奥乃 博(京大)
- 6 運伝的プログラミングに基づく演奏生成 畑本陽平, 近山 隆(東大)
- 7 演奏事例ベースに基づくアドリブ演奏模倣システムの実現
川村 修, 新谷虎松, 伊藤孝行(名工大)
- 8 音楽におけるアノテーションとその応用 梶 克彦, 長尾 確(名大)
- 9 音楽的ストリーム構造を用いたパート分離
大津幹弘, 坂井修一, 田中英彦(東大)

学生セッション [6ZB 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)

- ロボットビジョン・映像処理 座長 藤田 善弘(NEC)
- 1 多視点視差画像からの距離情報取得に関する検討
岩岡敏之, 加藤誠巳(上智大)
 - 2 内視鏡画像でのオプティカルフローによる奥行き情報の抽出
窪田峰輝, 福井幸男, 西原清一, 水野一徳(筑波大), 山下樹里(産総研)
 - 3 シースルースクリーン立体映像装置 吉川菊恵(青学大),
岡本正昭, 志水英二(宝塚造形大), 水澤純一(青学大)
 - 4 逐次モンテカルロ法を用いた単眼画像列からの姿勢推定
江本光晴, 林 朗, 末松伸朗, 神原利彦(広島市大)
 - 5 自律移動型ロボットののための3次元環境認識と地図生成
洪 起範, 鈴木健嗣, 橋本周司(早大)
 - 6 追加学習可能な固有空間法を用いた移動ロボットの自己位置推定
野口直樹, 高野 茂, 新島耕一(九大)
 - 7 (講演取消)
 - 8 サッカーロボットシステムにおける画像処理
高橋克典, 川上 誠, 澤洋一郎(沼津高専)
 - 9 天井光源の幾何学的特徴を利用したロバストな自己位置復元手法
前田賢一郎, 小林亮博, 久米 出,
上野敦志, 河野恭之, 木戸出正継(奈良先端大)

デモセッション [デモ会場]

デ-08 (3月11日(木))

Web アンケートシステムのVoiceXML化

- 鈴木大介, 大野澄雄, 奥 正廣, 千種康民(東京工科大),
森 龍二, 石丸雅彦(TIS)

第3分冊 (データベースとメディア)

- 一般セッション [1E 会場] (3月9日 (火) 13:15 ~ 15:15)
 マルチメディアコンテンツ (1) 座長 鈴木 優(東芝)
- デジタルコンテンツ用プラットフォームについて
 川井和彦, 高幣俊之, 戎崎俊一, 金子委利子(理研),
 高沖英二, 町田 聡(メタ・コーポレーション・ジャパン)
 - 理科教育における情報メディアの活用に関する研究(2)
 デジタルコンテンツ用プラットフォーム "ReKOS" とサーバ "KosServer" の
 提案と運用課題 平井尊士(兵庫大), 川井和彦,
 高幣俊之, 戎崎俊一(理研), 植松貞夫(筑波大),
 仁田光治, 朝水佳代子(NTT データ), 青木典司(神戸市教育委員会)
 - 素材・演出をオブジェクト化したコンテンツ生成手法の検討
 浜口齊周, 道家 守, 林 正樹(NHK)
 - コンテンツ流通とライセンス管理体系に関する一考察
 関亜紀子, 亀山 涉(早大)
 - デジタルコンテンツの動的価値制御方式 赤迫貴行(NTT コムウェア)
- 一般セッション [2E 会場] (3月9日 (火) 15:30 ~ 17:30)
 マルチメディアコンテンツ (2) 座長 亀田 能成(筑波大)
- Web サービスによる SVG 地図配信システムの検討 玉田隆史(三菱)
 - 表示性能の低い端末向けの 3 次元空間データ伝送表示方式
 久永 聡, 菅沼優子, 前原秀明, 脳本浩司, 田中 聡(三菱)
 - ロケーション情報を利用した、ユビキタス環境における情報入出力方式の
 提案 後 友恵, 松浦宣彦, 茨木 久, 小川克彦(NTT)
 - カラードットコードシステム 上田謙一(ADEU.NEK)
 - 表示位置と色相情報との対応付けによる、画像検索結果の効率的な表示
 方法の提案 竹内順二(NTT)
- 一般セッション [3E 会場] (3月10日 (水) 9:30 ~ 12:00)
 XML 座長 今村 誠(三菱)
- 機器設計支援における XML 文書設計支援方式
 伊藤山彦, 増塩智宏, 今村 誠(三菱)
 - XML 入力画面自動生成方式の評価
 増塩智宏, 伊藤山彦, 今村 誠(三菱)
 - 表層表現抽出と文書構造解析に基づく XML 文書変換システム
 布目光生, 石谷康人(東芝)
 - XML 文書における "意味単位" とその役割
 鳥井 修(東芝), 木村哲郎, 瀬川淳一(東芝)
 - 汎用 XML 文書符号化方式「XUS」の検索性能評価
 田中卓弥, 井ノ上直己(KDDI 研),
 浪岡智朗(通信・放送機構), 三田村好矩(北大)
- 一般セッション [4E 会場] (3月10日 (水) 14:30 ~ 17:00)
 データウェアハウス 座長 土田 正士(日立)
- DWH 構築におけるメタデータの移行について
 佐久間孝夫, 森川修一, 金田典久(三菱)
 - DWH 向けデータベースにおける JDBC ドライバの実装
 森川修一, 秩父かおり, 高山茂伸, 八木綾子(三菱)
 - お客様プロジェクトの帳票作成機能における DB2 OLAP Server V8.1 の
 パフォーマンス・チューニング 大木公三(日本 IBM)
 - 時系列データ次元圧縮方式の評価および業務適用性の考察
 佐藤重雄, 高山茂伸, 東 辰輔, 藤森敬悟, 早川孝之(三菱)
 - Segmental Gaussian Models による時系列パターン発見
 今原修一郎, 佐藤 誠, 仲瀬明彦(東芝)
- 一般セッション [5E 会場] (3月11日 (木) 9:30 ~ 12:00)
 データマイニング 座長 中野美由紀(東大)
- グラフ分割を用いた頻出部分グラフ発見手法
 蛸原良尚, 石川 博, 太田 学, 片山 薫(都立大)
 - 転写制御領域をゲノムワイドにスクリーニングするための転写因子結合
 候補領域データベース
 宮崎和典, 菅野美津子, 伊藤 聡(東芝), 芦野俊宏(東洋大)
 - ベイジアンネットワークを用いた消費者行動モデルの構築
 村上知子, 酢山明弘, 折原良平(東芝)
 - ライフストーリーデータから情報を得る人材アセスメントシステム
 金澤元紀(慶大)
 - 検索回数を考慮した相関ルール抽出データマイニングアルゴリズム
 張 信華, 渋沢 進, 岡本秀輔, 鈴木 均(茨城大)

- 一般セッション [6E 会場] (3月11日 (木) 14:30 ~ 17:00)
 情報分類と検索 座長 相澤 彰子(国立情報学研)
- カテゴリ型検索エンジンの分類体系を用いた概念的情報検索
 太田黒啓, 佐藤慶三, 中島 誠, 伊藤哲郎(大分大)
 - Web 文書集合からの意見情報抽出と着眼点に基づく要約生成
 立石健二, 福島俊一(NEC), 小林のぞみ, 上出将行, 高橋哲朗,
 乾 孝司, 藤田 篤, 乾健太郎, 松本裕治(奈良先端大)
 - (講演取消)
 - (講演取消)
 - 語の属性を用いた全文検索の高機能化
 瀬戸口光宏, 稲垣陽一(シーエーシー),
 中村隆宏, 相澤 弘(小学館)
 - リンク切れ対応機能を持つ HTTP プロキシの開発
 中溝昌佳(芝浦工大), 有山智洋, Farwiz Akmar(図書館情報大),
 森嶋厚行, 杉本重雄, 北川博之(筑波大)
- 一般セッション [1K 会場] (3月9日 (火) 13:15 ~ 15:15)
 高性能データベース 座長 原 隆浩(阪大)
- P2P における効率的な負荷分散方式の提案
 塩谷康夫, 石川 博, 片山 薫, 太田 学(都立大)
 - 類似ベクトルの高速並列検索方式
 中村隆顕, 山岸義徳, 郡 光則(三菱)
 - スケラブルインテリジェントストレージによる高性能特許検索システム
 金子洋介, 山岸義徳, 清水英弘, 中村隆顕, 郡 光則(三菱)
 - 構造化テキストを用いたデータベース設計が全文検索性能に与える影響の
 考察 西川紘史, 山本 誠(日本 IBM)
 - Grid 環境における情報統合の実現
 古澤 修, 濱田誠司, 小椋 隆(日本 IBM)
 - ストレージのリモートコピー機能を利用した DB のディザスタリカバリ方式
 河島 徹, 河村信男(日立),
 山口浩太(日立ソフトウェアエンジニアリング), 藤原真二, 鈴木芳生(日立)
- 学生セッション [1U 会場] (3月9日 (火) 13:15 ~ 15:15)
 Web 情報抽出 座長 浦本 直彦(日本 IBM)
- ユーザに特化した情報収集エージェントの作成
 高砂信吾, 長谷川隆三, 藤田 博(九大)
 - Web を対象としたプロフィール情報抽出の基礎的検討
 大前信弘, 吉谷仁志, 黄瀬浩一, 松本啓之亮(阪府大)
 - 連続する繰り返し構造を利用した Web からの情報抽出手法
 野田坂剛(北大)
 - Web ページからの説明付き画像の選択
 芝野博誠, 黄瀬浩一, 松本啓之亮(阪府大)
 - ページ・コミュニティ間の関連性を考慮した Web コミュニティ抽出
 齊田直幸, 梅沢 晃, 山名早人(早大)
 - 医療情報システムのデータマイニングによる病名のシソーラス自動作成に
 向けて Pattamon Janmisy, 金谷敦志, 梅村恭司(豊橋技科大),
 古田輝孝, 櫻井潤児(NTT データ東海), 木村通男(浜松医大)
 - World Wide Web からの検索を用いた事典システム構築のための文書分類
 土田正明, 松井藤五郎, 大和田勇人(東理大)
 - Event Vector Sequence を用いた Web アクセスログの分類手法
 赤塚厚司, 川越恭二(立命館大)
- 学生セッション [2U 会場] (3月9日 (火) 15:30 ~ 17:30)
 情報検索 座長 岩山 真(日立)
- 大規模文書検索結果のクラスタリングと可視化
 小田良治, 土井章男(岩手県大)
 - 印象による Web ページのクラスタリング
 中山記男(総研大), 江口浩二, 神門典子(国立情報学研)
 - 人間の類似度評価における非対称性について
 南迫祐祐, 古山恒夫(東海大)
 - 単語群に基づく文章検索システムの試作
 片山聡一郎, 遠山元道(慶大)
 - 語の共起に基づく文書検索と情報抽出 中谷資隆, 田中 謙(北大)
 - ページ階層構造に基づいたキーワード共有による Web ページ群の検索手法
 高橋 悟(東大)
 - WEB 検索におけるユーザへのキーワード提案システム
 大石哲也, 長谷川隆三, 藤田 博(九大)
 - エージェントによる WWW 上の医療情報検索
 一般人向け医学用語辞書の実装 佐藤敏紀, 上原貴夫(東京工科大)

学生セッション [3U 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

- レコメンドーション 座長 福島 俊一(NEC)
- 1 グループ内での検索履歴とアクセス履歴に基づいた Web コンテンツ推薦システム(その1) - 自己組織化マップによるキーワードの組織化 - 田中誠士, 杉 吉広, 東 基衛(早大)
 - 2 グループ内でのアクセス履歴と検索履歴に基づく Web コンテンツ推薦システム(その2) - 組織化された情報の可視化システムの実装 - 杉 吉広, 田中誠士, 東 基衛(早大)
 - 3 個人支援型レコメンド方式の一提案 太田浩章, 高橋英史朗, 辻 秀一(東海大)
 - 4 文書の閲覧履歴に基づく情報検索の相互支援システムの開発 根本 潤, 遠山元道(慶大)
 - 5 個人履歴情報を利用したリンク構造アルゴリズムの研究 岩下文彦, 西山裕之, 溝口文雄(東理大)
 - 6 Web 推薦システム 中田正雄(東京工科大)
 - 7 (講演取消)
 - 8 AcTrec:行動履歴を用いた個人行動支援 山根隼人, 長尾 確(名大)
 - 9 商品購入の前後関係を考慮したレコメンド方式の拡張と評価 小瀬浩史, 小瀬浩史, 高山 毅, 池田哲夫(岩手県大)

学生セッション [4U 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

- マルチメディアコンテンツ 座長 井出 一郎(国立情報学研)
- 1 Transmedia 手書き文書画像からの文字非認識による文字列検索 大橋栄介, 田中 謙(北大)
 - 2 画像特徴を用いた双方向型画像検索手法の研究 棟居義弘, 恩田憲一(尚美学園大)
 - 3 静止画像検索の応用 芝井貴生, 上野義人(創価大)
 - 4 MPEG-7 を用いた参考レース動画の閲覧システムの構築 野原啓介, 森田啓義(電通大)
 - 5 Web ブラウザを用いた閲覧者による実時間ビデオアナノテーション 山本大介, 長尾 確(名大)
 - 6 番組コンテンツに対するユーザ入力情報からの時系列キーワード抽出に関する一考察 大黒泰平(早大), 加藤友規, 土居清之(日本テレビ放送網), 亀山 渉(早大)
 - 7 3D アニメーション制作におけるプレプロダクション工程に適した簡易カメラワーク設定手法の研究開発 桂 宗一, 徳原 徹(東京工科大)
 - 8 3次元マルチメディア可視化ツール「Treecube」における対話操作インターフェース 田中陽一, 新島耕一, 岡田義広(九大)
 - 9 音楽データベース感性検索システムにおける視覚的検索インタフェースの評価 黒田成行, 黒田成行, 高山 毅, 池田哲夫(岩手県大)
 - 10 感性検索におけるパーソナライゼーションの順位付き適合性フィードバックによる実現方式 佐々木博隆, 佐々木博隆, 高山 毅, 池田哲夫(岩手県大)

学生セッション [5U 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

- XML とデジタルコンテンツ 座長 野村 直之(リコー)
- 1 XLink 標準に従ったリンク情報共有システムの構築 川畑英明, 清水将吾, 大場 充(広島市大)
 - 2 電子出版における XSLT スタイルシートのコンポーネント化 戸澤侑子(東京工科大), 金澤典子, 塚本享治(東京工科大)
 - 3 XML 文書変換アプリケーションの開発 -RELAX による妥当性保証- 寺門正善, 安井浩之, 松山 実(武蔵工大)
 - 4 Web 検索支援システムの開発を目的とした RDF エディタの開発と検証 佐野公彦, 武井恵雄, 荒井正之(帝京大)
 - 5 議論支援のためのアナノテーション作成ツールの開発と活用実験 東 大介, 武井恵雄, 荒井正之(帝京大)
 - 6 形態素解析を利用したアニメーション脚本の XML 化とその会話型編集システム 高橋由樹, 松本大貴, 堀江夏子, 後藤滋文(東京工科大), 中村章人(産総研), 金子 満, 塚本享治(東京工科大)
 - 7 コミュニケーションロボットによる WWW 上のコンテンツ閲覧へ向けたモーション記述言語の設計と実装 広瀬健志郎, 今井倫太, 川島英之, 佐竹 聡(慶大)
 - 8 ユーザーのプライバシーを保護するデジタル著作権管理システム 荒川淳平, 小嶋徹也, 青野正宏(東京高専)
 - 9 権利情報メタデータを利用したコンテンツ視聴制御手法についての提案 細野一樹, 関亜紀子(早大), 土居清之, 浦野丈治(日本テレビ放送網), 亀山 渉(早大)

学生セッション [1V 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

- 分散データベース 座長 石川 博(都立大)
- 1 効率的な web-DB サービス実現のための XML 形式 DB キャッシュ 小林真也, 川越恭二(立命館大)
 - 2 協調サーチエンジンにおける差分更新の評価 佐藤永欣, 宇田川稔, 上原 稔(東洋大), 酒井義文(東北大)
 - 3 フラグメントメタデータ流通におけるフラグメント発見とフラグメント更新手法に関する研究 渡邊雅義, 亀山 渉(早大)
 - 4 階層型 Bloom Filter を用いた分散ファイル管理 三橋孝平, 森本 亮, 山田卓矢, 三浦孝夫(法大)
 - 5 SuperSQL に基づく RDB から ORDB へのデータマイグレーションツールの提案 日下部貴宣, 遠山元道(慶大)
 - 6 3次元知識メディアにおける Web と RDB の連携 藤田陽平(北大)

学生セッション [2V 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)

- 科学データベース 座長 芦野 俊宏(東洋大)
- 1 熱処理 CAE に支援する知的発見システムの開発 顧 強, 巨 東英, 関口直希(埼玉工大)
 - 2 GBI(Graph-Based Induction)法の拡張による化学物質からの部分構造抽出方法の検討 田中栄太郎, 速水亜希子, 稲積宏誠(青学大)
 - 3 包絡分析法を用いた遺伝子発現データ解析の試み 星埜雅子, 稲積宏誠(青学大)
 - 4 半順序構造をもつ属性からなる事例への決定木適用と化学物質分析への応用 速水亜希子, 田中栄太郎, 稲積宏誠(青学大)
 - 5 ck-nn search along route on road network Jun Feng, 向 直人, 渡辺豊英(名大)
 - 6 生物学データベースの統合および視覚化のための研究 関根 毅, 平石広典, 溝口文雄(東理大)
 - 7 モバイル端末を用いた効率的な地域情報収集システムの提案 大井 峻, 遠山元道(慶大)

デモセッション [デモ会場]

- デ-01 (3月9日(火), 3月10日(水), 3月11日(木))
カラードットコードシステム 上田謙一(ADEU.NEK)
- デ-06 (3月10日(水))
デジタルコンテンツ用共通プラットフォーム “ReKOS” デモ 川井和彦, 高幣俊之, 戎崎俊一, 金子委利子(理研), 高沖英二, 町田 聡(メタ・コーポレーション・ジャパン), 平井尊士(兵庫大)
- デ-07 (3月9日(火), 3月10日(水), 3月11日(木))
パフォーマンス測定システム FairOpinion の開発 松永雄平, 山崎祥行, 田中耕太郎, 千種康民(東京工科大), 田中光久(スプリームシステムコンサルティング)
- デ-09 (3月9日(火), 3月10日(水), 3月11日(木))
ユーザプロファイルを利用したビデオタイトル推薦システムの開発 松永雄平, 福元雅司, 横瀬寛規, 千種康民(東京工科大), 小池 隆(富士ソフトABC), 大野澄雄(東京工科大)
- デ-10 (3月10日(水))
個人の蔵書情報を共有する書籍推薦サービスの研究 山村武司, 松永雄平, 福元雅司, 千種康民, 大野 助(東京工科大), 小池 隆(富士ソフトABC)
- デ-18 (3月9日(火), 3月11日(木))
行動履歴に応じたパーソナライズを実現する地理情報システムの構築 伊藤昌毅, 徳田英幸(慶大)

(ネットワーク)

一般セッション [1H 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

- モバイル IP 座長 井戸上 彰(KDDI 研)
- 1 MPLS を用いたスケーラブルなピアツーピアモバイル QoS 通信 劉 偉, 加藤聡彦, 伊藤秀一(電通大)
 - 2 既存ルータ混在環境におけるモバイル IP ハンドオーバーの高速・高信頼性の提案 渡辺伸吾, 西山 智(YRP), 服部 元, 小野智弘(KDDI 研), 越塚 登, 坂村 健(YRP)
 - 3 モバイル端末における応用の要求に応じた通信メディアの使い分け方式の提案 西山 智, 渡辺伸吾(YRP), 服部 元, 小野智弘(KDDI 研), 越塚 登, 坂村 健(YRP)
 - 4 HA 機能を有する FA を用いたモバイル IP ソフトウェアの設計 原 正寛, 加藤聡彦, 伊藤秀一(電通大)

- 5 モバイルIPとAODVを組み合わせたアドホックネットワークとインターネットの相互接続方式に関する一考察
有本俊礼, 加藤聰彦, 伊藤秀一(電通大)
- 6 モバイルIPネットワーク間のグローバルローミング方式に関する一考察
辻野康一郎, 加藤聰彦, 伊藤秀一(電通大), 横田英俊, 井戸上彰(KDDI 研)
- 一般セッション [2H 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)
モバイル通信プロトコル 座長 戸辺 義人(電機大)
- 1 アプリケーションレイヤの処理に下位レイヤ情報を利用したネットワーク選択方式 徐 明強, 川口さち子(松下電器)
- 2 スマートアンテナを用いるアドホックネットワーク MAC プロトコルの性能について 関戸正規, 高田昌忠, 長島勝城, 渡辺 尚(静岡大)
- 3 モバイルルータのためのマルチホップ通信機能の実装
茂木信二, 磯村 学, 吉原貴仁, 堀内浩規(KDDI 研)
- 4 指向性アンテナを用いたセンサネットワークルーティングの考察
前多 聡(静岡大), Masanobu Shinozuka(University of California), 渡辺 尚(静岡大)
- 5 車載用モバイルルータにおける1xEV-DOとIEEE802.11aのシームレス通信実験
磯村 学, 今井尚樹, 吉原貴仁, 堀内浩規(KDDI 研)
- 6 無線LANを用いた大学におけるセキュアネットワークの構築
高原尚志, 木原 寛, 白旗 修, 帆足養右, 延原 敬(富士常葉大)
- 一般セッション [3H 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)
ユビキタスアプリケーション 座長 幸島 明男(産総研)
- 1 センシングとコントロールを実現するユビキタスノードの実装と評価
吉原貴仁, 茂木信二, 堀内浩規(KDDI 研)
- 2 異種宅内ネット家電制御プロトコルに適用可能なリモートアクセス方式
安次富大介(東芝), 大坂尚久(東芝家電製造), 寺島芳樹, 江坂直紀, 寺本圭一, 多鹿陽介(東芝)
- 3 動的なネットワークにおける効率的なサービス発見機能と経路構築機能
高杉耕一, 中村元紀(NTT)
- 4 ユビキタスリソース環境におけるSIPを利用したリソース選択・切替機構の実装と評価
今井尚樹, 磯村 学, 堀内浩規(KDDI 研)
- 5 プライベートIPアドレスによるモバイルIPとSIPを用いたピアツーピア通信手法
加藤聰彦, 伊藤秀一(電通大), 横田英俊, 井戸上彰(KDDI 研)
- 6 組み込みサーバTSUBASAへのWebサービス適用検討
山口智久, 鷹取功人, 田中 聡(三菱)
- 7 組み込みサーバにおける車載アプリケーション間通信機構の実装とその機構を利用した位置情報の取得手段
石渡要介, 福田和真, 峯村治実, 鷹取功人, 田中 聡(三菱)
- 一般セッション [4H 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)
センサ応用 座長 佐藤 一郎(国立情報学研)
- 1 医薬品管理におけるRFIDタグの利用応用
大橋久美子, 安部則孝, 土屋文人, 田中 博(東京医歯大)
- 2 ユビキタスサービスのためのセンサ管理機構に関する一考察
中尾敏康, 三津橋晃丈, 柏谷 篤, 山田敬嗣(NEC)
- 3 ゆかりプロジェクトにおける行動意図推測のための人物位置・方向取得手法に関する検討
佐藤 哲(通信総研), 美濃導彦(通信総研/京大), 木戸出正雄(通信総研/奈良先端大)
- 4 複数センサを用いた信頼度マップに基づく個人同定・状態検出
矢部宏樹, 佐野睦夫(阪工大)
- 5 モーションセンサーと画像を用いた個人識別型の位置検出手法
永田章二, 清水宏章, 河合 純, 芳賀博英, 金田重郎(同志社大)
- 6 モーションセンサーを用いた集団中の幼児行動の自動記録・分析手法
河合 純, 芳賀博英, 金田重郎(同志社大), 新谷公朗(常磐会短大)
- 7 マルチ焦点センサーを用いた個人識別型の位置検出手法
玉野真也, 中谷龍介, 芳賀博英, 金田重郎(同志社大)
- 8 (4Dセッションへ移動)
- 一般セッション [5H 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)
モバイルアプリケーション 座長 中西 泰人(農工大)
- 1 (講演取消)
- 2 位置情報プライバシー制御における匿名化マッチング方式
上茶 雄, 平野美貴, 黒川 章(NTT)
- 3 個人履歴のユビキタス蓄積システムにおける安全な情報蓄積方式
井上知洋, 中村隆幸, 中村元紀(NTT)
- 4 電子透かしを保存する凸射影法を用いたJPEG復号方法
伊藤 浩, 馬養浩一, 藤井亮介, 鈴木光義(三菱)
- 5 無線情報端末における蓄積伝播型情報流通方式および流通制御手法
福田郁美, 籾田将慶, 備瀬竜馬, 大須賀志保(大日本印刷)
- 6 WEBアクセス高速化技術のPDAへの応用
石丸 大, 庄野篤司, 佐藤英昭(東芝)
- 7 異種ネットワーク連携型サービスロボットのための連携方式の検討
小野智弘, 服部 元, 菅谷史昭(KDDI 研)
- 8 AIモータによるロボットのモーション作成
松原康夫, 高田哲雄(文教大)
- 一般セッション [6H 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
ITSと位置情報サービス 座長 屋代 智之(千葉工大)
- 1 LocationWeb:携帯電話を用いた位置情報ベースのコンテンツ作成・検索に関する一検討
佐々木美沙都, 横田英俊(KDDI 研), Christian Noack(Brandenburg University of Technology Cottbus), 井戸上彰(KDDI 研)
- 2 モブログによるモバイル情報蓄積アプリケーション「LivesDub」の構築と利用
松村太郎, 大月信彦, 水島壯太(慶大)
- 3 道路の傾斜を分かりやすく図示する自転車向けナビゲーションシステムの設計
大見弘弘, 阿部史明(東京情報大)
- 4 歩行履歴情報を用いた混雑度の取得法
山本友理, 白川 洋, 重野 寛, 岡田謙一(慶大)
- 5 サーバレスネットワークにおけるローカル空間情報の配信・共有手段の提案
桐村昌行, 清水直樹, 齋藤正史(三菱)
- 6 路車間通信を利用した高信頼車車間通信プロトコルについて
台蔵浩之, 渡辺 尚(静岡大)
- 7 車群形成を用いた路車間通信量の削減手法
成田干城, 朝倉啓充, 中村めぐみ(慶大), 屋代智之(千葉工大), 重野 寛, 岡田謙一(慶大)
- 一般セッション [2J 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)
ネットワークアプリケーション 座長 木原 民雄(NTT)
- 1 VoIP環境におけるボイスロギングシステム・基本設計
大島浩太(農工大), 大野博樹(トッパン・フォームズ), 但馬康宏, 寺田松昭(農工大)
- 2 VoIP環境におけるボイスロギングシステム・ロギングソフトウェア
村松英二(農工大), 大野博樹(トッパン・フォームズ), 但馬康宏, 寺田松昭(農工大)
- 3 SIPを用いた多地点会議実現方式とその応用
武井健太郎, 川口さち子, 村田真紀, 村本衛一(松下電器), 佐藤光伸, 吉村俊彦(パナソニックコミュニケーションズ)
- 4 SIPエージェントを利用したVOIP会議システムへのオフィス機器接続方式の設計と実装
藤原一成, 加藤昌央, 石川 晃(松下電器), 五十嵐保光(パナソニックコミュニケーションズ)
- 5 コンテンツの整合性維持と全文検索を実現するP2Pコンテンツ共有システムの実装
竹辺靖昭(コグニティブリサーチラボ), 美馬秀樹(東大), 苔米地英人(コグニティブリサーチラボ)
- 6 無線ネットワークを利用したネットワーク学習環境構築支援システム
中川泰宏, 須田宇宙, 浮貝雅裕, 三井田惇郎(千葉工大)
- 一般セッション [3J 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)
ネットワーク侵入検知 座長 菊池 浩明(東海大)
- 1 分散処理型侵入検知システムの検討
倉橋孝雄, 茨木 久, 松浦宣彦, 曾場昭之(NTT)
- 2 侵入経路追跡システムの実装と評価
北澤繁樹, 河内清人, 中野初美, 大越丈弘, 藤井誠司(三菱)
- 3 1Gネットワーク対応のH/WIDPの検討
稲田 徹, 竹内清史, 鈴木清彦(三菱)
- 4 IDPにおけるTCP再構築処理の高速実装
竹内清史, 稲田 徹, 鈴木清彦(三菱)
- 5 高速IDPを実現するコンテンツベース検索エンジンの実装
鈴木清彦, 稲田 徹, 竹内清史(三菱)
- 6 シグネチャのH/W検索を考慮したインライン型IDSの開発(1)
貞包哲男, 原田道明, 永嶋規充(三菱)
- 7 シグネチャのH/W検索を考慮したインライン型IDSの開発(2)
原田道明, 貞包哲男, 永嶋規充(三菱)

一般セッション [4J 会場] (3月10日 (水) 14:30 ~ 17:00)

- ネットワーク制御 座長 佐藤 文明(静岡大)
- 1 DNS 回答信頼度算出システムの実装と実環境への影響評価
馬場達也, 日下貴義, 山岡正輝, 松田栄之(NTT データ)
 - 2 動的に確立するサブコネクションを用いた超高速 TCP 通信のための輻輳制御方式
堀内律之, 加藤聡彦, 伊藤秀一(電通大)
 - 3 自動ルータ設定プロトコルにおけるサブネットサイズ自動更新方式の提案
堀 賢治, 吉原貴仁, 堀内浩規(KDDI 研)
 - 4 折り返し型自律優先キューイング機構における順序補償方式の一考察
林 秀樹(通信・放送機構), 岩田 誠(通信・放送機構 / 高知工科大), 寺田浩昭(高知工科大), 島村和典(通信・放送機構 / 高知工科大)
 - 5 TCP フロー解析に基づく P2P トラフィック制御手法の提案
田上敦士(KDDI 研), Julien Carbonell(Telecom Paris, ENST), 長谷川輝之, 長谷川亨(KDDI 研)
 - 6 IPv6 ネットワーク運用管理の課題と対応機能の実装
國分俊介, 扇谷篤志, 三浦健次郎, 近藤誠一(三菱)
 - 7 情報家電のネームサービスにおけるプラグ & プレイ対応アクセス制御の実装
日下貴義, 馬場達也, 山岡正輝, 松田栄之(NTT データ)

一般セッション [5J 会場] (3月11日 (木) 9:30 ~ 12:00)

- ネットワーク認証 座長 富田 清次(NTT)
- 1 スケジュール及び GPS 情報を利用した個人認証方法の提案
長谷谷容子, 青木輝勝, 安田 浩(東大)
 - 2 フィンガープリントキャッシュ機構のシングルサインオンシステムへの対応
木場雄一, 木村康浩(東芝), 中山大士(東芝ソリューション), 庄野篤司(東芝), 村松孝治(東芝ソリューション), 佐藤英昭(東芝), 岩崎孝夫(東芝ソリューション)
 - 3 本人確認用の指紋の偽造対策についての検討 小林哲二(日本工大)
 - 4 機器間認証における SAML の適用と実装
馬場昭宏, 大沼聡久, 近藤誠一(三菱)
 - 5 W3C XKMS による鍵登録 - 証明書発行機能の開発(その1)
北山泰英, 砂田英之, 坂上 勉, 武田 哲(三菱)
 - 6 W3C XKMS による鍵登録 - 証明書発行機能の開発(その2)
武田 哲, 坂上 勉, 北山泰英, 砂田英之(三菱)
 - 7 広域情報制御システムにおけるセキュアマルチキャストグループ管理方式
山本秀典, 飯嶋茂稔, 河野克己, 足達芳昭(日立)

一般セッション [6J 会場] (3月11日 (木) 14:30 ~ 17:00)

- ネットワークサービス 座長 南 政樹(慶大)
- 1 インタフェースに特化したクライアントの動的生成による Web サービス呼び出し処理の高速化
住友千紗, 坂田祐司, 横山和俊, 松田栄之(NTT データ)
 - 2 OASIS Web Services Security の実装と評価
砂田英之, 北山泰英(三菱)
 - 3 XML 文書の差分を用いた SOAP 高速化
竹内陽一, 岡本隆史(NTT データ)
 - 4 ピアツーピアスケラビリティテストシステムの開発
山本貴之(日立)
 - 5 組み込みシステムにおける CORBA の機能要件
大谷治之, 増田大樹(三菱)
 - 6 CORBA による共有メモリの実現
増田大樹, 大谷治之(三菱)
 - 7 (講演取消)

一般セッション [3K 会場] (3月10日 (水) 9:30 ~ 12:00)

- ネットワークプラットフォーム 座長 原 英樹(千葉工大)
- 1 環境適応型サービス連携フレームワークとその応用例
武本充治, 山登庸次, 田中洋平(NTT)
 - 2 環境適応型サービス連携フレームワークに適したサービス要素間データ連携方法
大石哲矢, 田中洋平, 島本憲夫(NTT)
 - 3 環境適応型サービス連携フレームワークに適したインタフェース解決方法
田中洋平, 武本充治, 山登庸次(NTT)
 - 4 環境適応型サービス連携フレームワークにおけるストリーム指向アプローチの提案
岩田哲弥, 徳元誠一, 大石哲矢, 武本充治(NTT)
 - 5 ユビキタスゲートウェイによる個人向けネットワーク環境の構築
藤崎智宏, 加藤淳也, 豊野 剛(NTT)
 - 6 ユビキタスゲートウェイによる移動環境の実現方式
加藤淳也, 豊野 剛, 藤崎智宏(NTT)
 - 7 やわらかいネットワーク層におけるメディアエレメントエージェントの実装と評価
高橋晶子, 菅沼拓夫, 木下哲男(東北大)

一般セッション [4K 会場] (3月10日 (水) 14:30 ~ 17:00)

- メディア通信 座長 中後 明(富士通研)
- 1 ライブストリーミング配信における QoS 制御方式の検討
奥村誠司, 吉田 浩, 鷹取功人, 田中 聡(三菱)
 - 2 携帯電話を利用したライブ配信システムの開発
吉田 浩, 奥村誠司, 鷹取功人, 田中 聡(三菱)
 - 3 双方向コミュニケーションサービスにおけるサービス適応型同期制御ミドルウェア
大芝 崇, 中島一彰, 田淵仁浩(NEC)
 - 4 FOMA 対応ビデオコールセンター・保守サポート業務への適用
町井義亮, 伊藤俊之, 魚住光成(三菱)
 - 5 映像配信システムにおけるプロトコル実装仕様についての検討
森西優次, 伊藤昌幸(NTT)
 - 6 高品質なストリーミング配信サービスのための設計指標
山本浩一郎, 細瀬貴司, 森西優次, 本多淳子, 小池恵一, 伊藤昌幸(NTT)
 - 7 動的アドレス環境におけるメディアサーバでのコンテンツ URL の管理・提供方法
森岡靖太, 寺本圭一(東芝)

一般セッション [5L 会場] (3月11日 (木) 9:30 ~ 12:00)

- 分散システム・ネットワーク運用管理(1) 座長 北口 善明(通信総研)
- 1 アプリケーションの状態数値化による異常の検知方法
大越丈弘, 北澤繁樹, 河内清人, 中野初美, 藤井誠司(三菱)
 - 2 インターネット障害対策支援システムの提案
萱島 信, 寺田真敏, 永井康彦, 清水英則(日立)
 - 3 インターネット障害対策支援システムにおける情報収集機能の検討と実装
藤山達也, 磯川弘実, 笠井真理子, 高山聡一郎(日立)
 - 4 インターネット障害対策支援システムにおける統合設定機能の設計と実装
笠井真理子, 本城信輔, 梅木久志, 諸橋政幸, 長田清人(日立)
 - 5 統合セキュリティ管理によるセキュリティポリシー管理方式
甲斐文幸, 藤岡憲一, 浅川知之, 野口順平, 萱島 信, 磯川弘実(日立)
 - 6 CIM のヒントを活用したポリシー配置支援機能の研究
山本政行, 兼田泰典, 高岡伸光, 中川弘隆, 宮崎扶美, 藤田高広(日立)
 - 7 リピータ型 IPSEC 暗号装置の冗長化検討
時庭康久, 稲田 徹, 宮川明子, 後沢 忍(三菱)
 - 8 メタ情報を用いたシステム監視
水戸知子(日本 IBM)

学生セッション [1P 会場] (3月9日 (火) 13:15 ~ 15:15)

- 通信基盤技術 座長 井上 真杉(通信総研)
- 1 無線アドホックネットワークを維持するためのロボット間協調制御方式
王 彪, 大坐昌智, 川島幸之助(農工大)
 - 2 間欠的通信プロトコルを用いた放送型サービス
原田さやか, 永野健治, 桧垣博章(電機大)
 - 3 車車間通信における優先情報の選択制御
村山高康, 屋代智之(千葉工大)
 - 4 低軌道衛星システムにおいて衛星の故障によって生じる地上カバー率低下の改善案
粕田大樹(青学大), 若原 恭(東大), 水澤純一(青学大)
 - 5 低軌道周回衛星通信システムにおけるシームレスハンドオーバーの提案
佐藤一正(青学大), 若原 恭(東大), 水澤純一(青学大)
 - 6 優先度を導入したモバイル通信におけるランダムアクセスチャネルのための輻輳制御方式に関する研究
伊藤 恵, 木村成伴, 海老原義彦(筑波大)
 - 7 WDM における波長予約手法
森田一樹, 高須晴久, 桧垣博章(電機大)
 - 8 デバイス切替え時における通信の継続手法
奥田勝己, 滝本栄二, 毛利公一, 大久保英嗣(立命館大)

学生セッション [1R 会場] (3月9日 (火) 13:15 ~ 15:15)

- ユビキタスコンピューティング 座長 板生 知子(NTT)
- 1 岩手における冬期交通システムの必要性に関する考察
加藤由恵, 村山優子, 山根信二(岩手県大)
 - 2 加速度センサを使った自律位置同定手法の考察
富永直樹, 安田絹子(電通大), 多田好克(電通大 / 産総研)
 - 3 情報家電のための複数ノード情報に基づくリレーションシップ実現方式
小林 巧, 藤田 茂, 菅原研次(千葉工大), 白鳥則郎(東北大)
 - 4 印刷サービスの提供を通して実空間と仮想空間を繋ぐシステムの提案
高橋則也, 村山優子(岩手県大)
 - 5 ユビキタス環境における緊急避難経路提示システムの提案
別所正博, 鶴坂智則, 越塚 登, 坂村 健(東大)
 - 6 移動機器連携トラッキング方式における位置管理サーバの試作
肥田一生, 峰野博史, 水谷美穂, 石原 進(静岡大), 楠 和浩(三菱), 水野忠則(静岡大)

- 7 移動機器連携トラッキング方式における位置情報収集エージェントの試作
水谷美穂, 峰野博史, 肥田一生, 石原 進(静岡大),
宮内直人(三菱), 水野忠則(静岡大)
- 8 コンポーネントウェアにおけるコンポーネントインタフェースの抽象化手法
中道真一, 永宗宏一, 水口孝夫, 毛利公一, 大久保英嗣(立命館大)
- 学生セッション [4S 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)
- 位置情報システム 座長 木村 裕(NEC)
- 1 位置情報(GPS)による地域情報の自動配信システム
大森俊秀, 平石広典, 溝口文雄(東理大)
- 2 店舗に関する諸情報の Web からの自動収集整理提供システムに関する検討
中原史貴, 梅原直樹, 加藤誠己(上智大)
- 3 DDNS を利用したターゲットの位置情報表示システム
柳沢信成, 渡邊 晃(名城大)
- 4 携帯電話を利用した地理情報システム
田部井俊彦, 高津陽平, 伊藤小琴, 前川仁孝, 伊與田光宏(千葉工大)
- 5 道路変形モデルに基づいた簡略化によるモバイル端末向け認知地図作成
提供システム 梅原直樹, 加藤誠己(上智大)
- 6 PDA に装着された RFID リーダにより取得した位置情報を用いるテーマパーク
案内システム 庄司文仁, 加藤誠己(上智大)
- 7 RFID を用いた個人用物品管理システムに関する検討
徳永和仁, 加藤誠己(上智大)
- 8 擬人化エージェントが案内する三次元地図を用いた歩行者ナビシステムに
関する検討 塚越義明, 梅原直樹, 加藤誠己(上智大)
- 9 モバイルエージェントのためのリアルタイム位置情報表示機構の試作
山谷孝史, 永田雄大, 服部宏充, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
- 学生セッション [5S 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)
- モバイル応用 座長 山上 俊彦(ACCESS)
- 1 携帯端末を利用した地域通貨支援システムの提案
久木健次, 苅谷聡紀(東海大), 片山 透(NEC),
田中正幸, 太細 孝(電子商取引推進協議会),
成瀬一明(東芝社会ネットワークインフラ社), 辻 秀一(東海大)
- 2 動的なプランニング可能な観光旅行支援システム
鄭 成, 杜 娟, 齋藤 一, 齋藤健司, 前田 隆(北海道情報大)
- 3 溶接検査ロボットの遠隔検査システムの開発
南村春樹, 高橋正哉, 志茂佑介, 阿部 稷, 巨 東英(埼玉工大)
- 4 携帯電話を用いた移動ロボットの遠隔制御システムの開発
高橋正哉, 南村春樹, 志茂佑介, 岡田知之, 巨 東英(埼玉工大)
- 5 プロバイダとの動的接続を考慮した Web サービスプロトタイプの試作
東 真樹, 佐藤智哉, 小泉寿男(電機大)
- 6 レスキューロボットを用いた三次元 CG による災害現場の可視化システム
の実装 松下貴記, 今井倫太(慶大)
- 7 個人用知的移動体における実世界対象の認識と関連情報の提示
鬼頭信貴, 長尾 確(名大)
- 8 既存プログラムの再利用を容易にするモバイルエージェントシステムの
設計と実装 小野優介, 安田絹子, 多田好克(電通大)
- 9 WWW 上におけるモバイルエージェント利用法の一提案
大曾根達也, 福本俊彦(茨城大),
坂本航太(NTT アドバンステクノロジー), 岸 義樹(茨城大)
- 学生セッション [6S 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
- 無線アクセス 座長 横田 英俊(KDDI 研)
- 1 Mobile IP SHAKE におけるポリシーベースの経路選択に関する検討
川島佑毅, 圓福 務, 峰野博史, 石原 進, 水野忠則(静岡大)
- 2 Mobile IP SHAKE における共有資源の協調利用に関する検討
圓福 務, 川島佑毅, 峰野博史, 石原 進, 水野忠則(静岡大)
- 3 通信品質測定による WLAN セキュリティシステムの設計と実装
互野恭智, 西山裕之, 溝口文雄(東理大)
- 4 SAPEA:PDA による公共情報機器グループ利用
金花賢一郎, 斉藤裕樹, 戸辺義人(電機大)
- 5 Mobile IPv6 を用いた通信回線共有方式における経路最適化の検討
舛田知広, 大木一将, 峰野博史, 石原 進(静岡大)
- 6 Mobile IPv6 を用いた通信回線共有方式におけるハンドオーバーの検討
大木一将, 舛田知広, 峰野博史, 石原 進(静岡大)
- 7 アクセスポイントの無線化に関する研究 市川祥平(名城大)
- 8 異なる通信速度に柔軟に対応する音声会議システム
入江道生, 兵頭和樹, 中山泰一(電通大)
- 9 移動体通信におけるコネクションを維持した通信方式の研究
竹内元規, 渡邊 晃(名城大)
- 学生セッション [4V 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)
- セキュリティ (1) 座長 藤井 誠司(三菱)
- 1 WWW のユーザ主導個人情報管理システム
佐々木一教, 藤田 茂, 菅原研次(千葉工大)
- 2 仮想サーバを利用した安全なサーバシステム構築の提案
水野優良(東海大)
- 3 家庭ネットワークを守る Home Fire Wall の一提案
加藤尚樹, 渡邊 晃(名城大)
- 4 経路情報に基づくスパムメール遮断方式の提案と評価
下川慶貴(東大)
- 5 システムコールの分析によるホストベースの不正侵入検出法
藤井優尚, 後藤滋樹(早大)
- 6 HTTPS 利用時のパスワード奪取攻撃について 初谷良輔(東京工大),
鬼頭利之(東芝), 古志智也, 齋藤孝道(東京工大)
- 7 暗号通信を用いた IP 通信拡散手法
原田さやか, 寺西 貴, 松垣博章(電機大)
- 学生セッション [5V 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)
- セキュリティ (2) 座長 寺田 真敏(日立)
- 1 GSCIP を構成する DPRP の仕組みの検討
鈴木秀和, 渡邊 晃(名城大)
- 2 GSCIP を構成する渡り歩き検出機能の仕組みの検討
竹尾大輔, 渡邊 晃(名城大)
- 3 閉域通信グループにおける暗号通信方式の検討
増田真也, 渡邊 晃(名城大)
- 4 IP ヘッダへの利用者情報埋め込み型認証システムの構築
倉内 努, 安井浩之, 松山 実(武蔵工大)
- 5 ICMP によるポートスキャンの検知法 岡部吉彦, 後藤滋樹(早大)
- 6 (講演取消)
- 7 ウィルスの内部感染拡大を防ぐための協調的 HTTP フィルタリングの実現
佐藤陽一, 吉澤康文, 品川高廣(農工大)
- 8 分散協調による情報保護機構の提案とその応用
小瀬水浩昭, 武田正之(東理大)
- 学生セッション [6V 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
- セキュリティ (3) 座長 大森 基司(松下)
- 1 簡易電子証明書発行システムの提案 岡田大輔, 辻 秀一(東海大)
- 2 多段構成ネットワークにおける鍵配送方式の一検討
保母雅敏, 渡邊 晃(名城大)
- 3 属性証明書を用いた匿名アクセス制御の提案
柿崎淑郎, 辻 秀一(東海大)
- 4 経路制御を用いた盗聴防止方式の提案
服部正尚, 水野優良, 柿崎淑郎, 辻 秀一(東海大)
- 5 ユーザの日本語ローマ字入力特性を用いたシグネチャ型なりすまし検知
システムの提案 関口博幸, 勅使河原可海(創価大), 西垣正勝(静岡大)
- 6 生体認証を利用したセキュアネットワーク通信
前羽理克, 渡邊 晃(名城大)
- 7 携帯電話によるユーザ認証のための二次元コード解析について
石田雄一, 山元規靖(福岡工大)
- 8 ユーザ認証システムへのエピソード記憶利用の検討
松村健児, 高橋 勇, 黒岩文介, 小高知宏, 小倉久和(福井大)
- 学生セッション [2W 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)
- P2P 座長 西山 智(YRP)
- 1 既存ネットワークサービスを提供する P2P システム
小野寺智之, 早川栄一(拓大)
- 2 P2P によるコミュニケーションの評価の研究
池田篤史, 三田和沙, 湯浅貴文, 片岡信弘(東海大)
- 3 P2P を用いた Push 型コンテンツ配信システム
春田直樹, 但馬康宏, 寺田松昭(農工大)
- 4 XML を用いた Web コンテンツ共有のための P2P プロトコルの提案と実装
永谷真吾, 榎崎修二(長崎大), 吉田紀彦(埼玉大)
- 5 Peer-to-Peer ネットワーク上における共有ファイルの特性分析
北川幸翼, 大坐昌智, 川島幸之助(農工大)
- 6 P2P によるコンテンツ共有ツールの実装と検証
星 真悟, 片岡信弘(東海大)
- 7 P2P ネットワークゲームのための階層型遅延最適化ミドルウェアの実装と評価
金田裕剛, 峰松美佳, 斉藤匡人, 間 博人, 徳田英幸(慶大)
- 8 リアルタイムアプリケーションのための P2P プラットフォームの提案
雨宮雅和, 但馬康宏, 寺田松昭(農工大)

学生セッション [3W 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

- ネットワークアプリケーション 座長 秋山 康智(三菱)
- 1 統合管理サーバを用いたストリーミング配信における管理情報を基にした障害検出方法の検討 安田俊一郎, 勅使河原可海(創価大)
 - 2 3次元描画技術を用いたWebブラウザ閲覧支援システムの試作 山口翁央, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
 - 3 ブラウザをインターフェースとした簡易Webページ作成・編集支援システム 西健太郎, 田代慎治, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
 - 4 携帯端末上でのVoiceXMLブラウザの実装 白木友浩(愛知工大)
 - 5 メールエージェント機能の研究 佐藤大輔, 山下勝也, 木村健太, 片岡信弘(東海大)
 - 6 電子メールの文書を利用したのオントロジー構築の提案 喜名真魚, 片岡信弘(東海大)
 - 7 ファイルキャッシュによる分散ファイルシステム(JDFS)の高速化 高橋 栄, 森 秀樹, 上原 稔(東洋大)
 - 8 Webサービスを用いたグループウェアの提案と検証 平能頼明, 片岡信弘(東海大)
 - 9 Webサービス技術を用いたセレクトショップの提案と検証 入澤克至, 片岡信弘(東海大)

学生セッション [4W 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

- ネットワーク 座長 馬島 宗平(NTT)
- 1 JXTAを用いた緩やかなFTP 森本 亮, 三橋孝平, 山田卓矢, 三浦孝夫(法大)
 - 2 トランスポート層の情報を利用したパケットの経路選択 高見進太郎, 山名早人(早大), 廣津登志夫(NTT)
 - 3 受信ホストが移動した際のRSVPにおける帯域予約経路更新方式に関する研究 中島順也, 木村成伴, 海老原義彦(筑波大)
 - 4 複数経路利用によるマルチメディア通信プロトコル 森田一樹, 桧垣博章(電機大)
 - 5 リアルタイム通信のための線形増加アルゴリズムを用いた効率的でTCP Friendlyな帯域制御方式に関する研究 坂倉悠太, 木村成伴, 海老原義彦(筑波大)
 - 6 マルチキャスト・ディスカバリーによるLookUpServerとCorbaServerの共用 矢島研自, 鈴木靖人, 加藤隆周, 坂下善彦(湘南工科大)
 - 7 IPオプションを用いたユニキャストアドレスによるマルチキャスト通信方式の提案と評価 丸上澄哉, 森田啓義(電通大)
 - 8 異種セグメント端末による分散型仮想LAN構築機構の設計と実装 青柳禎矩, 滝沢 允, 齊藤匡人, 間 博人, 徳田英幸(慶大)
 - 9 ファイアウォールを通過できるIP電話の提案 伊藤将志, 渡邊 晃(名城大)

学生セッション [5W 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

- 分散処理 座長 串田 高幸(日本IBM)
- 1 Grid環境における動的なタスク優先度の生成と計算機資源の分配方式の設計と実装 大迫勇哲, 山崎 航, 西山裕之, 溝口文雄(東理大)
 - 2 グリッドコンピューティングによる遺伝的アルゴリズムの高速化 遠藤皆生, 小倉久和, 小高知宏, 黒岩文介, 高橋 勇, 白井治彦(福井大)
 - 3 GlobusにおけるGridFTPの性能評価 河合祐貴, 後藤滋樹(早大)
 - 4 (講演取消)
 - 5 スケーラビリティを考慮した分散型インデックスバイブライン手法 宇田川稔, 佐藤永欣, 上原 稔(東洋大), 酒井義文(東北大)
 - 6 コンピュータネットワークの視覚化と演算利用 田島英佑, 山崎 航, 西山裕之, 溝口文雄(東理大)
 - 7 ロビーサービスを用いた分散処理によるゲーム木の探索の高速化 郡司直廉, 森 秀樹, 上原 稔(東洋大)
 - 8 拡張したclock treeを用いた分散プログラム再現システム 秋山 健(静岡大)
 - 9 センサネットワークノードWeb管理システム 澤 義和, 牧村和慶, 戸辺義人, 絹川博之(電機大)

学生セッション [5ZA 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

- アドホックネットワーク 座長 堀内 浩規(KDDI研)
- 1 個人用知的移動体における移動体間通信と連携協調動作 田中和也, 長尾 確(名大)
 - 2 1次元一様分布モデルのアドホックネットワークにおける通信可能性の解析 能代 愛, 吉川 毅, 栗原正仁(北大)
 - 3 端末の密度を考慮したアドホックネットワーク上の位置依存情報の複製方法 鬼頭政貴, 土田 元, 峰野博史, 石原 進(静岡大)
 - 4 端末の移動予測を用いたアドホックネットワーク上における位置依存情報の複製方法 土田 元, 鬼頭政貴, 峰野博史, 石原 進(静岡大)
 - 5 中継ノードを用いたルートメンテナンスの提案と評価 三原 龍, 藤田 茂, 菅原研次(千葉工大), 白鳥則夫(東北大)
 - 6 経路短縮のための拡張FACEルーティングプロトコルの評価 高橋 将, 高橋秀彰(電機大)
 - 7 アドホックネットワークのためのチェックポイントプロトコル 小野真和, 桧垣博章(電機大)
 - 8 複数経路を用いた移動コンピュータ群間欠的通信プロトコル 原田さやか, 桧垣博章(電機大)
 - 9 MANETのためのルーティングプロトコルLBSRの性能向上とその評価 卯木宏幸, 桧垣博章(電機大)

学生セッション [6ZA 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)

- 分散システム・ネットワーク運用管理(2) 座長 坂下 秀(アックス)
- 1 無線マルチホップ型ネットワークのためのチェックポイントプロトコル 小野真和, 平川達也, 桧垣博章(電機大)
 - 2 トラフィック制御可能なWebサービスの実現 松井 健, 金澤典子, 塚本享治(東京工科大)
 - 3 パージョンアップ・パージョンドアウン機能を備えたシステム構成管理の実現 堀江夏子, 後藤滋生, 松本大貴, 高橋由樹(東京工科大), 中村章人(産総研), 塚本享治(東京工科大)
 - 4 Grid環境におけるコンピュータ群のセキュリティの視点からのモニタリングシステム 浦野信夫, 西山裕之, 溝口文雄(東理大)
 - 5 リスク分析ツールにおけるセキュリティ対策目標提示機能の追加の提案 高橋雄志, 勅使河原可海(創価大)
 - 6 ICカードを用いた教育環境におけるインテリジェント情報コンセントに関する研究 山口悟史, 藤澤公也(東京工科大)
 - 7 分散協調情報保護機構のInstant Message Webサービスへの実装 真柄高史, 小瀬木浩昭, 武田正之(東理大)
 - 8 Webサービスのトランザクション管理の研究 大澤貴彦, 高橋篤史, 志村修一, 片岡信弘(東海大)
 - 9 大規模ネットワークログデータにおけるトラフィック可視化手法の提案 佐々木聡志, 土井章男(岩手県大)

デモセッション [デモ会場]

- デ-02 (3月11日(木))
マルチメディア統合ロスレス符号化ツール"ゲンコーダ"の開発 茂出木敏雄(大日本印刷)
- デ-15 (3月10日(水), 3月11日(木))
P2Pネットワークゲームのための階層型遅延最適化ミドルウェア 金田裕剛, 峰松美佳, 齊藤匡人, 間 博人, 徳田英幸(慶大)
- デ-16 (3月10日(水), 3月11日(木))
異種セグメント端末による分散型仮想LAN構築機構の設計と実装 青柳禎矩, 滝沢 允, 齊藤匡人, 間 博人, 徳田英幸(慶大)
- デ-20 (3月9日(火), 3月10日(水))
Micro Smart Hot-spot Networkを実現するミドルウェアの設計と実装 米澤拓郎, 小泉健吾, 守分 滋, 永田智大, 徳田英幸(慶大)
- デ-22 (3月9日(火), 3月10日(水))
EZ DEV:位置情報を利用しユーザのデバイス利用を支援するアプリケーション 大澤 亮, 村上朝一, 中西健一, 高汐一紀, 徳田英幸(慶大)

第4分冊**(インタフェース)**

一般セッション [1A 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

ゆかりプロジェクト 座長 三宅なほみ(中京大)

- ゆかりプロジェクトにおける人と情報家電の相互作用場モデルの提案
玉 秀列(通信総研), 土井美和子(東芝), 上田博唯, 山崎達也(通信総研)
- ゆかりプロジェクトにおける分散環境行動データベースの構成法に関する検討
樋上義彦, 宮脇健三郎, 佐野睦夫(阪工大), 土井美和子(東芝)
- ゆかりプロジェクトにおける探し物サービス実現のためのフレームワーク
藤井哲也, 山崎達也, 上田博唯(通信総研), 美濃導彦(京大)
- グループコミュニケーションにおけるインタラクション記述方式の検討
宮脇健三郎, 樋上義彦, 佐野睦夫(阪工大)
- 対人距離に基づく行動理解とグループコミュニケーション
仲川 潤, 佐野睦夫(阪工大)
- ゆかりプロジェクトにおける行動DBとロボット対話インタフェースの連携メカニズム
佐藤 淳(奈良先端大), 上田博唯(通信総研), 木戸出正継(奈良先端大)

一般セッション [2A 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)

エージェント, コミュニケーション 座長 Pityo Hartono(早大)

- 交流分析に基づく対話エージェントシステムの開発
大林史明, 西山高史, 馬場 朗, 寺澤 章, 関根剛宏, 日比谷新平, 仲島了治(松下電工)
- ヒューマノイドエージェントにおけるユーザ識別と感情識別
関根剛宏(松下電工)
- ヒューマノイドエージェントへの口調識別の応用
馬場 朗, 日比谷新平, 大林史明, 関根剛宏, 寺澤 章, 西山高史, 仲島了治(松下電工)
- 身体性を取り込んだインタフェースによる間合いの生成と1/fゆらぎについて
板井志郎, 村岡至紘, 三輪敬之(早大)
- 実体と仮定の影の統合による身体性の拡張インタフェース
久保友明, 上杉 繁, 三輪敬之(早大)
- 存在の影による場の統合と間の共有に関する研究
- 集団間コミュニケーションへの影システムの活用 -
石引 力, 篠原 淳, 鈴木伸嘉, 三輪敬之(早大)
- 異なる身体空間を統合する “Interactive Spatial Copy Wall” の開発
石川一暁, 上杉 繁, 三輪敬之(早大)

一般セッション [3A 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

インタフェース評価と感性情報処理 座長 高田 眞吾(慶大)

- 新幹線運転台におけるヒューマンインタフェースの研究
樋口英孝, 小笠原裕明(JR 東海)
- 透過重量表示ユーザインタフェースの有効性評価
辰巳勇臣, 野田尚志, 旭 敏之(NEC)
- 博物館における画像閲覧システムの利用状況分析
上島史行, 徳永幸生(芝浦工大), 鈴木卓治, 安達文夫(国立歴史民俗博物館)
- リンク不整合検出による Web サイト診断・不整合結果の多面的分析
河野 泉, 河合英紀, 石黒義英, 福島俊一(NEC)
- リンク不整合検出による Web サイト診断・論理的な不整合の自動検出
河合英紀, 河野 泉, 石黒義英, 福島俊一(NEC)
- 植物の線描画作品の作者が選択した描線の感性・技能特徴
中井隆洋, 鈴木雅実(ATR)
- 印象に基づく楽曲検索システムにおける個人適応について
熊本忠彦, 太田公子(通信総研)

一般セッション [4A 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

入出力 座長 椎尾 一郎(玉川大)

- 組込み機器向け音声ブラウザの開発
羽藤淳平, 佐々木幹郎(三菱)
- 端末非依存なマルチモーダル対話記述言語の検討
青木一峰, 桂田浩一, 山田博文, 新田恒雄(豊橋技科大)
- 情報アプライアンスを遠隔操作支援する操作レンズ型デバイス
山口 巧(高知工大), 芝 治也(高知高専), 島村和典(高知工大)
- リズム入力インタフェース「タタタタッ」
池谷直紀, 服部正典, 大須賀昭彦(東芝)
- 多言語点字ワードプロセッサの開発
西尾吉男(金城学院大), 山内章恵, 横井茂樹(名大)
- Web セーフカラーを用いた一対比較による視認性の検討
齋藤大輔, 斎藤恵一(電機大), 納富一宏, 平松明希子(神奈川工大)

一般セッション [1B 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

CG モデリング 座長 高橋 成雄(東大)

- 時間変化する仮想都市のための建物配置手法
山岸寛典, 西原清一, 福井幸男, 水野一徳, 本田真望(筑波大)
- 仮想都市のための建物形状の自動生成
坂巻美早, 本田真望, 水野一徳, 福井幸男, 西原清一(筑波大)
- 仮想都市空間における道路景観の表現手法
山田雅一, 山内大介, 本田真望, 水野一徳, 福井幸男, 西原清一(筑波大)
- 有限要素解析用多重解像度メッシュ生成に関する研究
高密度四面体メッシュからの解析用メッシュ生成
伊達宏昭, 金井 理, 岸浪建史(北大), 西垣一朗(日立), 土肥高幸(日立情報システムズ)
- スケッチに基づくメッシュモデルの類似検索システム
- 概略構造スケッチに基づくモデルの類似検索手法
鎌田雄喜, 金井 理, 岸浪建史(北大)
- 制御多角形を利用した自由曲線形状の類似判定について
齊藤篤史, 向井伸治(前橋工科大), 古川 進, 清水誠司(山梨大)

一般セッション [2B 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)

レンダリングおよびCG 応用 座長 斉藤 隆文(農工大)

- リアルタイムCGアニメーションにおける着衣の変形を表現する一技法
関口 宏, 新藤義昭, 山地秀美(日本工大)
- シャドウ・ビュースライスを用いた雲の高速ボリュームレンダリング手法
宮崎 玲(東大), 土橋宜典(北大), 西田友是(東大)
- 布のリアルタイム・シミュレーションのためのアルゴリズム
大川善邦, 小堀 誠(日大)
- ヒューマンフィギュアによる様々な着座・起立動作の生成
竹村浩志, 陶山 恒, 南城康之, 水野一徳, 西原清一, 福井幸男(筑波大)
- 素材測定データに基づく意匠曲面モデルのリアルタイムハードウェアレンダリングシステム
田坂 仁, 遠藤明彦(エクス), 岩越陸郎(北海道工試), 金井 理(北大)
- ユーザーが好意を持つCGキャラクタの振る舞いに関する一検討
道家 守, 浜口斉周, 林 正樹(NHK)
- 感性会話型ロボット「ifbot」の表情制御の感情空間へのマッピング
加納政芳, 吉田宏徳, 加藤昇平, 伊藤英則(名工大)

一般セッション [3B 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

バーチャルリアリティ 座長 佐藤 誠(東工大)

- 単眼HMDによる環境情報視覚化システムの開発
大林真人, 西山裕之, 溝口文雄(東理大)
- 高臨場感ディスプレイ環境を用いた遠隔学習システム
小林美保, 宇都木契(日立)
- 没入環境における広視野角・高精細映像のデータ削減方法
生井 仁, 及川道雄(日立), 足立茂夫(通信・放送機構)
- VRML環境に連動した音場再生システムの検討
松井健太郎, 大久保洋幸, 小宮山撰(NHK)
- A reactive motion generation using motion database and haptic information in real time
鄭 承珠, 橋本直己, 佐藤 誠(東工大)
- ボールの位置と速度に応じた捕球動作の生成
高御堂雄三, 小林隆夫, 益子貴史(東工大)
- 仮想物体の効率的な操作を考慮したアバターの動作制御
米元 聡(九産大), 谷口倫一郎(九大)

一般セッション [4B 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

情報共有 座長 市村 哲(東京工科大)

- DirectShare による情報共有
佐沢真一, 佐藤裕一, 千田陽介(富士通研)
- 顧客情報と営業情報に関連付けるナレッジマネジメントシステムの構築
金井 貴, 羽山徹彰, 國藤 進(北陸先端大)
- t-Room: Telecollaborative Room for Everyday Interaction
平田圭二, 原田康徳, 大野健彦, 山田辰美, 大和淳司, 柳沢 豊(NTT)
- Web 知識共有エージェントの実現
山岡孝行, 辻野克彦(三菱)
- ウェブログを活用した並列的コミュニケーションを誘起する学習環境の設計と実装
松村太郎, 久松慎一(慶大)
- ウェアラブル機能を有する多人数共有仮想空間会話システムの開発
宮島俊光, 下地 崇, 藤田欣也(農工大)
- インタラクティブデータマイニング手法の提案
- アンケート調査解析への適用 -
山田和明, 山本恭裕, 中小路久美代, 上田完次(東大)

- 一般セッション [5B 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)
- ネットワークサービス 座長 星 徹(東京工科大)
- 1 連携メタデータと中継プログラムによるサービス連携
牛嶋 悟(富士通研)
 - 2 双方向コミュニケーションにおける端末適応制御の提案
川本亜紀子, 吉坂主旬, 中島一彰, 田淵仁浩(NEC)
 - 3 法人システム向けインスタントメッセージングの実装と評価
鷲尾元太郎, 山田耕一, 山足光義, 茂木 強(三菱)
 - 4 企業内ワークフローシステムのインターワークフローシステムへの拡張に関する検討
小池賢一, 川口正高(三菱)
 - 5 三次元陳列空間制御システム VisualShowcase における問題点と解決手法
岡野真一, 松岡寿延, 荒川則泰, 奥山浩伸, 泉谷忠寛, 大浦啓一郎, 吉藤右子(NTT)
 - 6 異なるコミュニティメンバー間の協調作業時における相互理解構築の分析
安岡美佳, 中小路久美代, 山田和明(東大)
- 一般セッション [6B 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
- 遠隔教育・グループ意志決定 座長 井上 智雄(筑波大)
- 1 E-ラーニングシステムを用いた高校・大学連携による画像情報処理教育
宇田紀之, 安藤友紀(名産大), 舟橋周作(愛知県立守山高校)
 - 2 Java サブレットを用いたコミュニケーションシステムの開発
藤井 諭, 中村直人, 足立隆人(松江高専)
 - 3 現実経験と仮想経験の情報格差による協調学習行動の促進の可能性
岡田昌也(京大), 山田暁通(ドワンゴ), 垂水浩幸(香川大), 守屋和幸(京大)
 - 4 階層モデル化を用いたコミュニティデータ構造記述の一提案
森住俊美, 松浦直彦, 茨木 久, 小川克彦(NTT)
 - 5 WWW 上に構築するグループ問題解決支援システム
-KT 法の導入によるシステムの実現
中村恵一, 鈴木 智, 橋浦弘明(芝浦工大), 八重樫理人(埼玉大), 古宮誠一(芝浦工大)
 - 6 匿名性の活用による集団思考の抑制と実験システム
岩井 淳(群馬大)
 - 7 状態遷移モデルを使ったBPM ミドルウェアの開発と適用事例紹介
五十嵐政志, 小林 毅, 吉村礼子, 川口正高(三菱)
- 学生セッション [2N 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)
- バーチャルリアリティ・可視化 座長 山澤 一誠(奈良先端大)
- 1 CAVE システムを利用したバーチャル伝統工芸システム
石田智行, 杉田 薫(岩手県大), 宮川明大(石川県田鶴浜町), 柴田義孝(岩手県大)
 - 2 仮想環境を用いた学習型観光システムについて
杜 娟, 鄭 成, 齋藤 一, 齋藤健司, 前田 隆(北海道情報大)
 - 3 バーチャルヒューマンのCG とセンサによる実現
-タッチパネルを利用した頭部形状変化
高山麻美, 新井政行, 鈴木智也, 加藤清敬(東理大)
 - 4 ジョイスティックを用いた実時間モーション生成手法とその応用
茶堂晃二, 岡田義広, 新島耕一(九大)
 - 5 Java3D を用いた人型二足歩行ロボットの動作生成システムの設計および実装
酒井純一, 大林真人, 西山裕之, 溝口文雄(東理大)
 - 6 階層的因果関係の可視化
我妻静香, 藤代一成(お茶の水女子大), 堀井秀之(東大)
 - 7 プロセス管理ツールにおけるプロセス情報の可視化
高橋寛昭, 兵頭和樹, 中山泰一(電通大)
 - 8 P-Inspector:惑星のメタファを用いたユビキタスシステム環境視覚化
山崎俊作, 高橋 元, 中澤 仁, 徳田英幸(慶大)
 - 9 可視化による楽曲間の類似度解析
新井健太郎, 齋藤隆文(農工大)
- 学生セッション [3N 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)
- CG モデリング 座長 金井 崇(慶大)
- 1 手書きスケッチを利用した3次元形状モデリングシステム
静 春樹(埼玉大), 松田浩一(岩手県大), イチユウリュウ, 近藤邦雄(埼玉大)
 - 2 手描き球形の陰分布形状を用いた輿行き制御法
熊谷昌也, 松田浩一(岩手県大)
 - 3 VIVID700 を用いた油絵の3次元形状表現に関する基礎的研究
菊池利公, 亀田昌志, 松田浩一, 土井章男(岩手県大), 金藤完三郎(福岡女学院大)
 - 4 Wavelet 解析に基づく意匠曲線の再構成
宇田川隆之, 田代裕子, 高橋時市郎, 齋藤 剛(電機大)
- 5 仮想空間内におけるバーチャル・ハンドを用いた3D モデリングに関する検討
由良俊樹, 加藤誠己(上智大)
 - 6 コブ形状と肥大生長を考慮した樹木形状の生成
齊藤寛明, 渡辺大地(東京工科大)
 - 7 意匠設計を考慮した不規則点群からの3次元モデル再構成
大久保隆, 渡辺大地(東京工科大)
 - 8 Plant Ecosystem modeling and visualization using Artificial Life Framework
Rawitat Pulam, 蔡 東生(筑波大)
 - 9 再帰的反復関数系を用いたハイパーテキストチャリング
長峯 望, 望月茂徳, 堀江大輔, 蔡 東生(筑波大)
- 学生セッション [4N 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)
- レンダリング技術 座長 齋藤 豪(東工大)
- 1 フォトンブラシを利用した絵画調画像生成
岩淵栄太郎, 近藤邦雄(埼玉大)
 - 2 多重解像度色彩マッチングによる絵画風画像生成法について
河島 豪, 木村充利, 中村剛士(名工大), 何 立風(愛知県大), 伊藤英則(名工大)
 - 3 デジタルペインティングのための溶剤を考慮に入れた絵の具モデル
渡邊賢悟, 宮岡伸一郎, 洲上季代絵(東京工科大)
 - 4 イメージアナロジを用いたアンチアーティスティックフィルタの実現
森田千晶, 藤代一成(お茶の水女子大)
 - 5 GUI のための既成画像のトーン自動分類による配色評価法
菊池清文, 松田浩一(岩手県大), 小澤 靖, 野村行憲(アイシーエス)
 - 6 色の拡散を用いた水彩画風画像の生成
橋本良太, ヘンリー ジョハン, 西田友是(東大)
 - 7 特異値分解を用いた空の色の高速表示法
柳田哲一, 岩崎 慶(東大), 土橋宜典(北大), 西田友是(東大)
 - 8 カトゥーンブラー: ノンフォトリアリスティック・モーションブラー
川岸祐也, 近藤邦雄(埼玉大)
 - 9 リアルタイム3DCG のための米国漫画調レンダリングの開発
鈴木隼人, 渡辺大地(東京工科大)
- 学生セッション [5N 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)
- CG 応用 (1) 座長 柿本 正憲(日本SGI)
- 1 リアルタイム剛体アニメーション
白井大介, 渡辺大地(東京工科大)
 - 2 拡張サーフェルを用いた碎波の3次元アニメーション
小野佳織, 藤代一成, 竹島由里子(お茶の水女子大), 越塚誠一(東大)
 - 3 3次元空間における群れをなす移動モデルの実時間アニメーション
栢原 功, 小堀研一, 西尾孝治(阪工大)
 - 4 加速度制御法による3D キャラクタの動作誇張
古家嘉之, 近藤邦雄(埼玉大), 今間俊博(尚美学園大)
 - 5 多面体展開のアニメーション
森田朋文, 郭 清蓮(金沢工大)
 - 6 複数の2次元画像を基にした3次元空間構築に関する研究
竹内亮太, 渡辺大地(東京工科大)
 - 7 光源色の変更にも対応できる Image-based redering の一方式
坂口公一, 北橋志宏(関西学院大)
 - 8 GPU による数値流体解析の高速化
佐藤清志, 藤澤 誠, 三浦憲二郎(静岡大)
 - 9 GPU を用いた反応拡散系パターンダイナミクスの演算と表示の高速化
手山奈緒子, 藤代一成(お茶の水女子大), 村木 茂(産総研), 安藤祥子(お茶の水女子大)
- 学生セッション [6N 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
- CG 応用 (2) 座長 山内 康晋(東芝)
- 1 通学路における交通事故シミュレーションシステム
米濱逸平, 村沢晋平, 中原健児, 郭 清蓮(金沢工大)
 - 2 表面の流れを考慮した石鹸泡のシミュレーション
天羽賢一, 松沢敬一, 宮崎 玲, 岩崎 慶, 西田友是(東大)
 - 3 まつ毛によって生じる回折光のシミュレーションとグレア表現への応用
松岡 薫(東大), 柿本正憲(東大 / 日本SGI), 西田友是, 苗村 健, 原島 博(東大)
 - 4 熱伝導方程式の数値解法による燃え広がりシミュレーション
石川知一(東大), 土橋宜典(北大), 宮崎 玲, 西田友是(東大)
 - 5 せん断ばねモデルを用いた脳形状モデルの構築
堀川彬夫, 土井章男(岩手県大)
 - 6 タンパク質の立体構造に関する仮想実験環境の構築
小田 剛(北大)
 - 7 リアルタイム3DCG における風の影響を考慮した降雪表現に関する研究
安藤大志(東京工科大)

8 コンピュータグラフィックスによる顔の老化の表現に関する研究
及川雄揮, 平石宏典, 溝口文雄(東理大)

9 視覚的補助による踊り初級者のための足の運び教示法
花邑裕斗, 松田浩一(岩手県大), 海賀考明, 長瀬一男(わらび座)

学生セッション [3P 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

コミュニケーション 座長 小野 哲雄(はこだて未来大)

1 ギガビットネットワークを利用した次世代仮想研究室に関する研究
高見澤信弘, 日景奈津子(岩手県大), 下川俊彦(九産大),
後藤幸功(九大), 江原康生(京大), 山根信二(岩手県大),
渡辺健次(佐賀大), 村山優子(岩手県大)

2 Instant Messenger のコミュニケーションメディアとしての特性検討:
Nodlink 表記法を中心に 朴 信映, 延 明欽(筑波大),
Eui-Chul Jung(Illinois Institute of Technology), 坂田昌克(筑波大)

3 Instant Messenger インタフェースの改善: 入力窓の増設による発話対応性
問題の解決 延 明欽, 朴 信映(筑波大),
Eui-Chul Jung(Illinois Institute of Technology), 坂田昌克(筑波大)

4 コミュニケーション支援のための実世界情報の収集と拡張記憶の構造化
林 志展, 河村竜幸, 河野恭之, 木戸出正継(奈良先端大)

5 InterPointer: 音声駆動型身体的引き込みポイントの開発
長井弘志, 渡辺富夫, 山本倫也(岡山県大)

6 狭指向性スピーカを用いたロボットの対話における音声の指向性に関する
有用性の実証実験と評価 櫻井一人, 今井倫太(慶大)

7 人とロボットのコミュニケーションスタンスについて
早川俊介, 元方康二, 伊藤 昭, 寺田和憲(岐阜大)

8 反射音が自己運動感覚に与える影響の考察
Kenri Kodaka, 尾形哲也, 奥乃 博(京大)

9 表情伝達を目的としたアバターチャットシステム
森永英文, 松本吉央, 小笠原司(奈良先端大)

学生セッション [4P 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

WEB & PDA インタフェース 座長 広田 光一(東大)

1 小型携帯端末における複数キー同時押しを用いた入力インタフェースの提案
大原健嗣(鳥取大)

2 携帯端末における文字入力方式の提案と評価 宇治川亮(電通大)

3 端末上でのユーザの行動情報を用いた Web ブラウジング支援
福田暁史, 杉本雅則(東大)

(講演取消)

5 ネットワークにおける情報利用技術の向上
石黒亮太, 曾根順治(東京工芸大)

6 携帯端末向け Web 閲覧手法 久野友也, 服部隆志(慶大)

7 (講演取消)

8 人間のジェスチャを利用した実世界指向携帯端末 岸村俊哉, 田村晃一,
矢谷浩司, 杉本雅則(東大), 橋爪宏達(国立情報学研)

9 複数のセンサを利用することによるジェスチャ入力可能な携帯情報端末の
設計 田村晃一, 岸村俊哉, 矢谷浩司, 杉本雅則(東大),
橋爪宏達(国立情報学研)

学生セッション [5P 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

マルチメディア・マルチモーダル 座長 安村 通見(慶大)

1 A Testbed System for Multimodal Presentation Markup Language
in Flash Medium with Avatar Control 橋 征路, 石塚 満(東大)

2 ジェスチャとグラフィックスを用いた音編集手法の提案と評価
加藤裕介, 林 貴宏, 尾内理紀夫(電通大)

3 マリオネットの操作方法に基づいた入力デバイス
與田厚志, 天野直紀(東京工科大)

4 デスクトップモーションキャプチャシステム「DeMoCa」の提案
赤澤由章, 新島耕一, 岡田義広(九大)

5 コンテキスト情報を利用して曖昧な音声入力の意味解決をする
音声ユーザインタフェースシステム
李 海量, 坂村 健, 越塚 登(東大)

6 画像処理によって得られた手の位置・形状情報を用いるヒューマン
インタフェースに関する検討 松永智史, 加藤誠己(上智大)

7 感情伝達におけるモダリティ間相互作用に関する研究
遠藤哲重(芝浦工大)

8 加速度センサを用いた非利き手書き字行為における上肢動作の解析
高島孝太郎, 安村通見, 仰木裕嗣(慶大)

学生セッション [6P 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)

入出力と認証 座長 加藤 直樹(農工大)

1 タッチ画面でのポインティング方式における高精度ポインティングを
目指した操作と表示位置の分離手法
遠藤裕貴, 伊藤祐貴, 松井千里, 郷健太郎(山梨大)

2 タッチ画面でのカーソルの形状と表示位置が高精度ポインティングに
与える影響 伊藤祐貴, 遠藤裕貴, 松井千里, 郷健太郎(山梨大)

3 DP マッチングによる「振り」採点手法の提案と評価
高橋雅人, 林 貴宏, 尾内理紀夫(電通大)

4 参加型ポインティングシステムに関する一検討
片山将司, 野中秀俊, 栗原正仁(北大)

5 動画像とスケッチを組み合わせたプロトタイプ作成支援システム
松井千里, 郷健太郎, 今宮淳美, 茅 暁陽(山梨大)

6 感性計測システムおよび灰色分析を用いた世論調査法への一提案
山口大輔, 小林俊裕, 水谷晃三, 永井正武(帝京大)

7 キーストロークパターンによるログイン認証
渡辺幸樹, 福永 孝, 埴 敏博(東京工科大)

8 視覚障害者が利用可能なスパム対策用認証テスト方法の提案
井手口絵美, 西田誠幸, 原田紀夫(拓大)

学生セッション [4Q 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

コミュニティ支援・協調学習 座長 榎山 淳雄(東京学芸大)

1 ユーザの趣味・興味情報に基づくネットワークコミュニティの自動生成
方法の提案 築山 博(芝浦工大)

2 (5B セッションへ移動)

3 非同期環境におけるコミュニケーションを触発する実世界指向メディア
伊藤直己, 西本一志, 山下邦弘, 國藤 進(北陸先端大)

4 学習経路提示とグループ化による Web 教育への一提案
小林俊裕, 水谷晃三, 山口大輔, 池本 悟, 永井正武(帝京大)

5 協同作業を取り入れた遠隔協調学習方式とその実験評価
三島雄一郎(電機大), 井上智雄(国立情報学研),
高柳俊多, 高橋稔哉, 小泉寿男(電機大)

6 スポーツ分野への応用を考慮した協調学習 Web システム
吉田 充, 松下 温, 市村 哲, 中村亮太(東京工科大)

7 (講演取消)

8 参考文献情報を用いた相関可視化機能を有する研究室向けサーベイ
支援システム 小柴 等, 伊藤直己, 國藤 進(北陸先端大)

9 ユーザの個人プロフィールを用いた情報公開手法の設計および画像公開
システムへの適用 山崎賢悟, 田中 充, 勅使河原可海(創価大)

学生セッション [5Q 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

モバイルグループウェア 座長 関 良明(NTT 東日本)

1 複数の携帯端末間でのインタラクション技術に関する研究
An Interaction Technology for Multiple Mobile Devices
水野浩太郎, 杉本雅則(東大), 橋詰宏達(国立情報学研)

2 情報開示機構を備えた連続的位置情報に基づくコミュニケーション
支援システムの構築 平田敏之, 國藤 進(北陸先端大)

3 静止画像の利用により会議状況を効果的に提示する議事録閲覧システムの
開発 中村光雄, 勅使河原可海, 田中 充(創価大)

4 i アプリでのタイムリーなウェアネスシステムの研究
後藤和之, 岡田大孝, 浜野孝之, 片岡信弘(東海大)

5 WWW 上の戸口伝言板の一元管理システムの構築
宮沢牧子, 鈴村圭史, 山根信二, 村山優子(岩手県大)

6 会話の機密性を保持する戸口チャットシステムの提案と構築
影山智徳, 鈴村圭史, 山根信二, 村山優子(岩手県大)

7 戸下通信システムのユーザビリティについての考察
日景奈津子, 富田哲也, 山根信二, 村山優子(岩手県大)

8 戸口ブラウザ: 通りすがりを実現した Web ブラウザーの提案
鈴村圭史, 影山智徳, 日景奈津子, 村山優子(岩手県大)

9 書き手の感情をグラフィカルに表現する BBS の構築
藤原光昭, 山根信二, 村山優子(岩手県大)

学生セッション [6Q 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)

協調基盤技術 座長 野村 恭彦(富士ゼロックス)

1 二次元チャットシステムの会話の流れを把握する手法に関する研究
福井 誠(阪電通大)

2 集合を用いたメーリングリスト管理システムの提案
市澤浩史, 山根信二, 村山優子(岩手県大)

3 WEB3 次元空間上でのインフォーマルコミュニケーション支援
中野雄介, 塚田晃司, 高木佐恵子, 吉本富士市(和歌山大)

- 4 遠隔共同動画編集のため Web システム
谷 寛之, 松下 温, 市村 哲, 中村亮太(東京工科大)
- 5 分散環境でのマルチメディア同期再生プレゼンテーションシステム構築に関する研究
大森慶太(電通大)
- 6 SOHO 向け P2P グループウェア実現のための一提案
山上岳人, 辻 秀一(東海大)
- 7 プレゼンス情報による P2P ネットワーク支援
杉原健司, XUANHOA TRAN, 吉永 努, 曾和将容(電通大)
- 8 Web ベース IM サービスの実装と適用の検討
田中 充, 勅使河原可海(創価大)
- 9 XML を用いた多種グループウェアの統合表示環境の構築
塚田裕之, 藤澤公也(東京工科大)

デモセッション [デモ会場]

デ-04 (3月9日(火))

感性語を用いた WEB 配色決定システムの開発

昆ヒトミ, 曾根博之, 千種康民(東京工科大)

デ-19 (3月9日(火), 3月10日(水))

u-Photo: 家電機器操作や環境情報取得を直感的に実現するユビキタス情報スナップショット
鈴木源太, 若本健嗣(慶大),
神武直彦(慶大 / 宇宙航空研究開発機構), 青木 俊, 丸山大佑,
幸田拓耶, 高汐一紀, 徳田英幸(慶大)

デ-21 (3月10日(水), 3月11日(木))

環境適応のプレゼンテーション支援ツール " Smart Presentation System " の構築
古市 悠, 山崎俊作, 門田昌哉,
高橋 元, 中澤 仁, 徳田英幸(慶大)

(コンピュータと人間社会)

一般セッション [1C 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

プログラミング・OS 教育 座長 竹田 尚彦(愛知教育大)

- 1 SIEM を導入したプログラミング教育の効果について
土肥紳一, 宮川 治, 今野紀子(電機大)
- 2 プログラム設計教育における HCP チャートのレビュー手法
松澤芳昭, 杉浦 学, 大岩 元(慶大)
- 3 ヒューリスティックを用いた、プログラミング演習用の効率的な自動採点システム
内藤広志(阪工大)
- 4 OS 教育支援における可視化環境の実現
西野洋介, 大角圭吾, 早川栄一(拓大)
- 5 教育用マイクロプロセッサ SEP-3 を用いたオペレーティングシステム演習の提案
大渡将史, 塩見彰隆(静岡大)
- 6 コンピュータネットワーク教育用実験シミュレータの開発
清水伸彦, 宮澤信一郎(秀明大), 宮澤吉康(東洋大)

一般セッション [2C 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)

情報教育 座長 澤田 伸一(東京成徳短大)

- 1 情報処理教育における情報リテラシーの検討
小林 仁(鎌倉女子大)
- 2 小中学校教員向けインターネット研修用カリキュラムの研究
岡田昌康(那須大)
- 3 情報教育におけるグループ学習の効果
寺川佳代子(常磐会学園大), 河野浩之(京大)
- 4 音声・センサ・画像の情報統合による音楽指導の支援手法
豊田実香, 永田章二, 柳田益造,
芳賀博英, 金田重郎(同志社大), 新谷公朗(常磐会短大)
- 5 ロボットの教育への導入に関する基礎的研究
日當正幸, 片山滋友(日本工大)
- 6 学習者間インタラクション効果のあるタッチタイプ練習システム
榎本守伸(別府大)

一般セッション [3C 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

情報教育・シラバス 座長 立田 ルミ(獨協大)

- 1 高等学校普通教科「情報」実施状況調査
布施 泉, 岡部成玄(北大)
- 2 社会ニーズに対応した一般情報演習カリキュラム
井山慶信, 平野 允(広島国際大)
- 3 社会人学生に配慮した情報処理教材
田中雅章(鈴鹿国際短大),
加藤成明(愛知産大), 今光俊介(鈴鹿国際大)
- 4 企業における経営・情報責任者の教育訓練コース-CIO スクール-開設
志水信幸, 木俣 要, 塚中和巳(ソフトピアジャパン),
角 行之(情報処理学会)

- 5 シラバス XML データベースシステムの試作 井田正明, 芳鐘冬樹,
野澤孝之, 宮崎和光(大学評価・学位授与機構), 喜多 一(京大)
- 6 シラバスからの専門用語抽出手法の検討 芳鐘冬樹, 井田正明,
宮崎和光, 野澤孝之(大学評価・学位授与機構), 喜多 一(京大)
- 7 シラバスデータのクラスタリングに基づく教育コース分析システムの構築
野澤孝之, 井田正明,
芳鐘冬樹, 宮崎和光(大学評価・学位授与機構), 喜多 一(京大)

一般セッション [4C 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

教育システム・教材開発 座長 西田 知博(大阪学院大)

- 1 教育用計算機システム Eden におけるネットワークの利用傾向調査と分析
但馬康宏, 野瀬 隆, 並木美太郎(農工大)
- 2 身障者学生の情報教育用端末環境の整備に関する一事例
甲斐郷子, 井上純一, 戸田哲也, 富重秀樹(九工大)
- 3 学習支援システムの音声情報が学習に与える影響について
本多 薫(山形大)
- 4 (講演取消)
- 5 教育用オープンプラットフォーム環境(OPE)の構築-その目的と課題について-
原 元司(松江高専), 山本喜一(アルファオメガ),
白石啓一(詫間高専), 白濱成希(北九州高専),
本間啓道(奈良高専), 桐山和彦(鳥羽高専), 岡田 正(津山高専)
- 6 PC-UNIX ユーザランド調査と、用途別のコアパッケージの抽出
白濱成希(北九州高専), 本間啓道(奈良高専), 桐山和彦(鳥羽高専),
原 元司(松江高専), 山本喜一(アルファオメガ),
岡田 正(津山高専), 白石啓一(詫間高専)
- 7 ユーザランド規定データベースによるインストールスクリプトの自動生成
桐山和彦(鳥羽高専), 山本喜一(アルファオメガ),
原 元司(松江高専), 白濱成希(北九州高専), 本間啓道(奈良高専),
岡田 正(津山高専), 白石啓一(詫間高専)

一般セッション [5C 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

教育システム (1) 座長 角田 博保(電通大)

- 1 ユビキタス時代における CALL System 小張敬之(青学大)
- 2 簡便な e ラーニングコンテンツ作成法と CEAS での利用
植木泰博, 辻 昌之, 冬木正彦, 北村 裕, 荒川雅裕(関西大)
- 3 インターネット利用遠隔授業における Web システムの開発
村山真一, 大西荘一, 榊原道夫, 橋井幸子,
鶴 将幸, 持田隆也, 藤本貴壽, 秋山雄亮(岡山理大)
- 4 ブランディング型教授ロジック実現のための ISO 型 CAI システム
平山加菜, 小野寺直樹, 山本洋介, 橋浦弘明, 古宮誠一(芝浦工大)
- 5 ネットワークシミュレータを含む e ラーニングシステム
木村昌史(メディアテック), 精産幹人(早大)
- 6 講義支援システムにおける学生の質問・回答促進機能
池谷晴生, 佐藤邦俊, 山田博文, 新田恒雄(豊橋技科大)
- 7 記述式試験採点作業支援システム
宮原隆行(上武大)

一般セッション [6C 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)

教育システム (2) 座長 金子 敬一(農工大)

- 1 数学における KNOPPIX/Math という試み
濱田龍義(福岡大), 須崎有康, 飯島賢吾(産総研)
- 2 KNOPPIX を利用したハードディスクレス・ユビキタス実習環境
小菅貴彦, 外川明子(日本電子専門学校)
- 3 「KNOPPIX Edu を用いた工学教育改善に関する研究」
志子田有光, 熊谷正朗, 石川雅美, 小野 孝(東北学院大),
千葉大作(アルファシステムズ), 須崎有康(産総研)
- 4 KNOPPIX コンテンツビューアの開発
志子田有光, 荒井隆徳(東北学院大), 伊藤嘉英(わいわいもーる)
- 5 KNOPPIX の教育利用と実践報告
川戸貴博, 佐々木整, 竹谷 誠(拓大)
- 6 プレゼンテーション用 CD-ROM 作成システムの開発
石野将教, 川戸貴博, 佐々木整, 竹谷 誠(拓大)

一般セッション [1F 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

情報システムの事例 座長 伊東 俊彦(愛知淑徳大)

- 1 細胞内タンパク質局在の多様性に適合する顕微鏡画像の分類
蕪山典子(横浜国大), 立野玲子(東京都臨床医学総合研), 後藤敏行,
影井清一郎(横浜国大), 富樫卓志, 菅野純夫(東大), 恒川隆洋(富士通)
- 2 テレパソロジー・パラドックス
永田 宏(KDDI 研 / 東京医歯大), 土橋康成(パストゥール医学研),
東福寺幾夫(オリンパス), 田中 博(東京医歯大)
- 3 デジタルペンを利用した麻酔記録システムの開発
藤井健司, 足立 勝, 森下孝一, 内山 孝(日立)

- 4 自治体におけるワンソースマルチユース型行政情報提供システムの開発
山本太司, 梅村武久(NTT 西日本), 鳥居隆司(植山女学園大)
- 5 犯罪抑止対策支援を目的とした分析システムの開発
山田美和, 澤田一郎(警察大)
- 6 インターネットにおける公開情報の監査
島村敦司, 森津俊之, 染谷治志(日立)
- 一般セッション [5F 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)
新しい情報技術の活用 座長 辻 秀一(東海大)
- 1 UserModeLinux を使った KNOPPIX
須崎有康, 飯島賢吾(産総研), 丹 英之(アルファシステムズ)
- 2 KNOPPIX を用いた配布型データベース検索システムの構築
石岡 敏, 草場 敬(中央農業総合研究センター)
- 3 KNOPPIX と SHFS を用いたノマドックデスクトップの提案
丹 英之, 千葉大作, 上原光晶(アルファシステムズ),
須崎有康, 飯島賢吾(産総研)
- 4 地域 LAN を用いた UML による KNOPPIX の遠隔利用に関する基礎的研究
- 同時ブートの負荷実験 -
柴田良一(岐阜高専), 須崎有康(産総研)
- 5 SFS と KNOPPIX を用いた UML 起動に関する性能評価
後藤和弘(大分県産業科学技術センター),
須崎有康, 飯島賢吾(産総研), 丹 英之(アルファシステムズ)
- 6 就職支援システム - 学生の嗜好を反映した検索機能 -
石川達也, 橋浦弘明, 古宮誠一(芝浦工大)
- 7 高精度 GPS を用いた利用者参加支援ネットワーク型バリアフリータウンマップ
生成系の計画 栗原正仁, 野中秀俊, 吉川 毅(北大)
- 一般セッション [6F 会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)
情報システム 座長 松永 賢次(専修大)
- 1 プロキシを用いたシステム移行方式 大越冬彦, 村澤 靖(三菱)
- 2 プロテオームバイオインフォマティクスプラットフォームの構築
森澤 拓(東京都老人総研),
東方友久, 山本 伸(日本バイオ・ラッド・ラボラトリーズ),
戸田年総(東京都老人総研)
- 3 オープンモード媒介システムのコンセプト
下川信祐, 大田原一成(ATR), 新上和正(ヴィジィー)
- 4 DVCS を利用した属性認証システムの実装
岩崎公寛, 中山 亮, 道坂 修(NTT データ)
- 5 パブリックスペースにおける公共端末利用の安心度
飯塚重善, 小川克彦, 中篤信弥(NTT), 後藤雄亮, 渡邊胡子(慶大)
- 6 人材データベースの情報可視化手法
神田達矢, 飯吉祐加子, 田中千代治(阪工大)
- 7 業務履歴管理システム JHMS 田中千代治, 神田達矢(阪工大),
本行正信, 佐伯 泰, 岸山 悟(三菱電機コントロールソフトウェア)
- 一般セッション [5K 会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)
コンピュータと社会活動 座長 前川 徹(富士通研)
- 1 コンピュータネットワークへの規制に対する社会学的考察
安倍尚紀, 佐々木寛太郎(東北大)
- 2 関連性情報提供方法に関する提案 高橋俊悟(三菱)
- 3 地震災害時の被災者住宅復旧相談の実態調査 - 相談窓口の情報システム化試案 -
村上ひとみ, 三樹亮介, 瀧本浩一, 岡村精二(山口大)
- 4 受注者評価に基づく指名入札オークションの提案
松尾徳朗, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)
- 5 UBL 用の Relax NG スキーマの開発
内藤広志, 衣川勇樹, 井戸翔子, 田口華香, 二宮智映, 細島 賢(阪工大)
- 6 コミュニティマーケティングに向けたコミュニティ育成支援機能の提案
熊谷貴禎, 馬場健治, 安信千津子(日立)
- 7 Web 技術を用いた在宅テレワークの受注および在宅業務支援システムの
開発(その3) 矢澤利弘, 宮崎久利, 新井昭文(多摩川精機),
岡本佳宏(長野県飯田市役所), 松島弘明(飯田コンピュータ専門学校),
宮崎昭夫(富士通), 中村八東(信州大)
- 学生セッション [3R 会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)
教育システム (1)
座長 下間 芳樹(三菱電機インフォメーションシステムズ)
- 1 幼児を対象にした音楽学習支援システム
三浦宗介, 杉本雅則(東大), 吉仲 淳(青学大)
- 2 学校と家庭で同じコンピュータ環境で学習するための学童用モバイル
システムの提案と試作
廣瀬慎吾, 武井恵雄, 荒井正之, 横山明子(帝京大)
- 3 発散思考支援による知識ベース共有型物語作成システム
儀 一裕, 乾 伸雄, 小谷善行(農工大)
- 4 知識情報に基づくペン字・書道における標準文字列お手本の自動生成法
小林直彦, 堀田順平, 永瀬圭良, 鈴木雅人(東京高専),
山下静雨(ペン習字研修センター), 市村 洋(東京高専)
- 5 (講演取消)
- 6 中等数学における図形と式の連携機能の試作
末広美幸, 加藤直樹, 中川正樹(農工大)
- 7 COMET-II 互換プロセッサ上におけるリアルタイムオペレーティング
システム演習環境の構築 神田敏士, 鈴木遊太, 河合一慶,
大泉浩史, 宮内 新, 荒井秀一(武蔵工大)
- 8 学生が問題を作成するプロジェクト学習におけるプログラミング演習の
支援システムの開発 飯岡信介, 渡辺博芳, 武井恵雄(帝京大)
- 9 ラーニングテクノロジーを活用した授業実践を支援するシステムの構築
佐川慎一, 渡辺博芳, 川俣泰宏(帝京大)
- 学生セッション [4R 会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)
教育システム (2) 座長 香川 修見(大阪学院大)
- 1 シラバス HTML 文書からの情報抽出 渡辺尚尚, 絹川博之(電機大),
井田正明, 芳鐘冬樹, 野澤孝之, 喜多 一(大学評価・学位授与機構)
- 2 学習者と教材の整合性評価の一方 池 金華, 坂本康治(日本工大)
- 3 学生の理解を実時間で把握する遠隔教育システム
室谷佳紀, 上原 稔, 森 秀樹(東洋大), 酒井義文(東北大)
- 4 同期・非同期融合型学習におけるリアルタイム教材編集ソフトウェアの
試作とその評価 高橋稔哉, 地里木拉提特里瓦爾,
高柳俊多, 三島雄一郎, 小泉寿男(電機大)
- 5 知識データベースを用いたリメディアル教育向け数学 e-learning システムの
実証開発 山川広人, 高橋孝博(千歳科技大),
渡部大志(埼玉工大), 小松川浩(千歳科技大)
- 6 注釈構造を用いた学習支援方法とそのツールについて
三浦克宜, 齋藤 一, 齋藤健司, 前田 隆(北海道情報大)
- 7 CEAS を利用した英語ビデオ Web 自発学習システム
深田将揮, 北村 裕, 金川由紀, 桐村 亮,
守キミヨ, 杉田麻哉, 林 拓磨, 冬木正彦(関西大)
- 8 留学生のためのマルチメディア学習システムの拡充整備
Mayoraj Rajendra, 舟田敏雄, 桑名良和, 山下 晋, 前原貴憲(沼津高専)
- 9 文字入力をマウスで行う中高年者向けコンピュータ教室の試み
川村昌弘, 佐藤 聖, 大岩 元(慶大)
- 学生セッション [2S 会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)
コンピュータと社会システム 座長 櫻井 紀彦(NTT)
- 1 購入要求条件と信用情報に基づくエージェントを用いた個人間電子商取引
影山公一, 上野義人(創価大)
- 2 携帯電話による 2 次元バーコードを用いた商品情報の取得システム
太田 肇, 小泉寿男(電機大)
- 3 ネットオークションにおける商品情報収集・編集支援システム
小川友一, 小泉寿男(電機大)
- 4 個別留保価格設定された電子共同購入における買い手の提携形成について
兵藤正樹(北陸先端大), 松尾徳朗, 伊藤孝行(名工大),
國藤 進(北陸先端大)
- 5 データベースと店内画像を利用したショッピングサイト生成
粟根 淳, 遠山元道(慶大)
- 6 購買者の嗜好を考慮した商品検索システム
総三 望, 阿部武彦(金沢工大), 木村春彦(金沢大)
- 7 FPGA に実装された暗号に対するサイドチャネル情報を用いた解析
後藤兼人, 黒川恭一, 岩井啓輔, 梶崎浩嗣(防衛大)
- 8 (講演取消)
- 学生セッション [1W 会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)
公共システムと個人識別 座長 清水 則之(名桜大)
- 1 GA による LANDSAT-TM 画像を用いた農耕地適地選定
養毛聡之, 星 仰(茨城大)
- 2 情報検索技術を用いた地震の細密度震度予測方法
泉田 淳, 泉田 淳, 深田秀実,
池田哲夫, 高山 毅(岩手県大), 山本英和(岩手大)
- 3 (講演取消)
- 4 段階的アニメーションによる Java 学習支援システム
高津陽平, 田部井俊彦, 伊藤小琴, 前川仁孝, 伊與田光宏(千葉工大)
- 5 環境情報とバイオメトリクスによる個別情報配信システムの設計
武藤 聡, 平石広典, 溝口文雄(東理大)

6 視覚センサの協調動作による人物行動認識システムの設計と実装

高橋正樹, 西山裕之, 溝口文雄(東理大)

7 唇の動的特徴を用いた個人識別システムの設計

魚住 健, 大林真人, 西山裕之, 溝口文雄(東理大)

8 (講演取消)

学生セッション [6Z会場] (3月11日(木) 14:30 ~ 17:00)

医療情報システム 座長 永田 宏(KDDI 研)

1 IT化のレベルの差異を吸収する病診連携システムの構築に関する研究

後藤隆夫, 後藤隆夫, 高山 毅, 池田哲夫(岩手県大)

2 複数のアルゴリズムを用いた分子構造解析システムの設計と実装

大貫憲一, 西山裕之, 溝口文雄(東理大)

3 眼球網膜画像合成システム

法橋 孝, 河本雅晴, 荻野和弘, 郭 清蓮, 服部進実(金沢工大)

4 多項目危険因子能動コントロールによる糖尿病大血管障害の発症及び進展防止

栗田武司, 服部雄一, 川上公仁(甲南大), 原納 優, 足立友美(甲子園大), 川上正舒(自治医大), 芳野 原(東邦大), 糖尿病大血管障害研究会

5 携帯血圧モニターを活用した1日の消費エネルギーの推定

勅使河原千恵, 服部雄一(甲南大), 原納 優(甲子園大)

6 二次構造予測ツールとILPを用いたアミノ酸配列からのタンパク質機能予測

佐伯康史, 松井藤五郎, 大和田勇人(東理大)

7 分子情報の分類・管理システムの設計と実装

清 一人, 嶺 行伸, 平石広典, 溝口文雄(東理大) 齋藤幸平, 脇田 建(東工大)

8 色盲者に優しい彩色文書の再配色法

嶋村謙太, 脇田 建(東工大)

9 色覚異常者の視界をシミュレートするシステム

齋藤幸平, 脇田 建(東工大)

学生セッション [3ZB会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

情報システム 座長 椎名 洋充(日立)

1 利用環境に対応できる情報リスクアセスメントの考察

浅原慎哉, 瀧美清隆(静岡大)

2 偽登録防止を考慮した携帯電話による出席確認システム

米坂元宏, 川端洋平, 辻 昌之, 植木泰博, 冬木正彦, 荒川雅裕(関西大)

3 業務委託を受けた開業人工授精師のための業務支援システムの提案

笹渡奈保子, 米田多江, 佐々木淳, 船生 豊(岩手県大)

4 (講演取消)

5 路面凍結情報システムの機能拡張と実証実験

竜淵真介, 竜淵真介, 高山 毅, 池田哲夫(岩手県大)

6 携帯版路面凍結情報システムと実証実験

大久保博人, 大久保博人, 高山 毅, 池田哲夫(岩手県大)

7 ICカードを利用した緊急時連絡・所在確認システム方式

五十君隼一, 野武克哉, 月江伸弘, 松永俊雄(東京工科大)

8 高齢者生活行動に対応した想起支援システム方式

野武克哉, 月江伸弘, 松永俊雄(東京工科大)

9 無線LANを使用した陸上競技大会運営支援システムに関する一考察

矢守憲彦, 米田多江, 佐々木淳, 船生 豊(岩手県大)

学生セッション [4ZB会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

情報システムの実現技術 座長 阿部 昭博(岩手県大)

1 コンクリート表面の高精細画像計測

伊藤厚史, 橋本周司(早大)

2 概念ベースを用いたケアアセスメント文書の分類

岡村雄二, 安部浩史, 江藤 香, 榊澤康夫(日本工大)

3 書籍データベースの自動更新と検索結果の物理的可視化を用いた

Augmented Libraryの提案 寺本晋輔, 齋藤 憲, 首藤智行, 吉田 誠, 芳賀博英, 金田重郎(同志社大)

4 Augmented LibraryシステムにおけるCCDカメラを用いた書籍情報取得手法の提案

吉田 誠, 首藤智行, 齋藤 憲, 芳賀博英, 金田重郎(同志社大)

5 信号時間を考慮した最適ルート選定

趙 清吉, 星 仰(茨城大)

6 計算機利用者の組織分析

安部勇太, 阿部俊輔, 米倉正和, 堀 幸雄, 後藤英一(神奈川大)

7 所望の特定情報をWebから自動収集しメールで通知するシステムに関する検討

鈴木祐介, 加藤誠巳(上智大)

8 Web上の鉄道運行情報からの所望情報自動抽出提供システムに関する検討

増田雄紀, 鈴木祐介, 加藤誠巳(上智大)

9 福祉バス路線利用状況把握業務の自動化

菊池大輔(岩手県大)

学生セッション [5ZB会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

情報提供・共有 座長 刀川 真(NTT データ)

1 オンラインとオフラインが同時・複合的に並存する環境におけるコミュニケーション活動に関する研究

天笠邦一, 北野絢子, 床井礼来, 中野友香(慶大)

2 ナレッジシェアリングのための地域コミュニティ支援システムの実証開発

鎌田晃広, 杉山秀則(千歳科技大), 林 康弘(慶大), 菅野 啓, 小松川浩(千歳科技大)

3 市民の情報共有を支援する地域GISの開発

村山 礼, 武井恵雄, 荒井正之(帝京大)

4 地域NPOのためのボランティア仲介システムの提案

藤澤勇樹, 阿部昭博, 南野謙一, 渡邊慶和(岩手県大), 甲山知苗(いわてNPOサポートルーム)

5 携帯電話オークションのためのパーソナライズド情報管理支援システムの試作

向井康人, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)

6 情報携帯可能な論文収集・共有システム MiDocについて

平岡佑介, 伊藤孝行, 新谷虎松(名工大)

7 化粧品の口コミ、流通におけるセマンティックWEB技術の応用

畑山裕貴, 橋本 悟, 奥出直人(慶大)

8 ユーザの商品購入経験を考慮した商品提示システム

大嶋秀規, 阿部武彦(金沢工大), 木村春彦(金沢大)

9 協調フィルタリングを用いた洋服組合せ情報提供支援システムの提案

岡島久英, 米田多江, 佐々木淳, 船生 豊(岩手県大)

デモセッション [デモ会場]

デ-03 (3月9日(火))

携帯端末に対応した店舗検索システム

根本直子, 本田喜照, 松永雄平, 福元雅司, 千種康民(東京工科大)

デ-12 (3月9日(火), 3月10日(水), 3月11日(木))

KNOPPIXをベースとしたシステム開発

須崎有康(産総研), 石岡 巖(中央農業総合研究センター)

デ-13 (3月9日(火), 3月10日(水), 3月11日(木))

KNOPPIXの教育利用

須崎有康(産総研), 濱田龍義(福岡大)

第5分冊

(特別トラック(1) ユビキタス社会とセキュリティ)

特別トラック(1) [3TTC会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

ユビキタス社会とアプリケーション 座長 鉄谷 信二(ATR)

- 1 ネットワーク家電とホームロボットの機能連携方法
多鹿陽介, 会津宏幸, 寺本圭一, 森岡靖太, 尾崎文夫, 杉山博史(東芝)
- 2 ゆかりプロジェクトの目的と概要 -UKARI プロジェクト報告 No.1-
美濃導彦(通信総研)
- 3 ゆかりプロジェクトにおける分散協調基盤ミドルウェア
-UKARI プロジェクト報告 No.2- 山崎達也(通信総研),
沢田篤史(京大 / 通信総研), 多鹿陽介(東芝), 大倉計美(三洋電機),
中尾敏康(NEC), マハダト ヌリ シラジ(通信総研),
佐野睦夫(阪工大), 金田重郎(同志社大)
- 4 分散環境行動DBと場モデルに基づくユビキタスインタフェース設計
-UKARI プロジェクト報告 No.3- 土井美和子(東芝)
- 5 ユビキタス生活支援のためのロボットインタフェース
-UKARI プロジェクト報告 No.4- 上田博唯(通信総研)

特別トラック(1) [4TTC会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

ユビキタス社会におけるセキュリティ基盤技術 座長 村野 正泰(三菱総研)

- 1 インターネット上の攻撃予測技術の研究開発
村瀬一郎, 石黒正揮, 村野正泰(三菱総研),
鈴木裕信(ソフトウェアコンサルタント), 大野浩之(通信総研)
- 2 ワイヤレスネットワークにおける高速相互認証方式に関する考察
朴 美娘, 鹿島和幸, 大島一能(三菱), 岡崎直宣(宮崎大)
- 3 管理者による視覚型認証を支援するICカードを用いた本人確認システム
松沢敬一(東大), 新堂克徳(YRP), 越塚 登, 坂村 健(東大)
- 4 SVM(サポートベクトルマシン)を用いた電子透かし情報の位置特定
広兼賢治, 安藤類央, 武藤佳恭(慶大)
- 5 双方向サービスにおける分散協調型情報保護機構の提案
小瀬木浩昭, 武田正之(東理大)

特別トラック(1) [5TTC会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

ユビキタス社会におけるコンテンツセキュリティ 座長 宮崎 一哉(三菱)

- 1 ユビキタス環境にある学習オブジェクトの教育目的の利用とセキュリティとの
相関問題 児玉晴男(メディア教育開発センター)
- 2 RFIDを利用する領域貸与型情報管理モデルに関する提案
國廣健太郎, 高橋成文, 布田寿康(NTT データ)
- 3 Tachyon: プライバシーを考慮する電子タグ位置情報管理機構
岩井将行, 高橋 元, 門田昌哉(慶大),
中島達夫(早大), 徳田英幸(慶大)
- 4 ユビキタスパーソナルエージェントシステムの実装と評価
山崎智弘, 長 健太, 服部正典, 大須賀昭彦(東芝)
- 5 Cognitive Structures at Networking and Security -Case and strategy at
home page resources, ML and one to one communication style-
糸魚川幸宏(Wisdom Inc.)

(特別トラック(2) ロボット技術の現状と展望)

特別トラック(2) [5TTB会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 10:30)

ロボット技術 座長 天野 真家(東芝)

- 1 力覚提示に伴う顔色の合成的解析-腕相撲インタラクションシステムの
開発を目指して- 山田貴志(香川大), 渡辺富夫(岡山県大)
- 2 ロボットの対話インタフェースにおける動作に対する発声遅延の効果
山本倫也, 渡辺富夫(岡山県大)

(特別トラック(3))

グリッドコンピューティングと並列化技術

特別トラック(3) [1TTC会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

グリッド技術 座長 小川 宏高(産総研)

- 1 SunONEGridEngine と KNOPPIX を用いた教育用 PC 群による大規模
グリッド構築に関する基礎的研究 柴田良一(岐阜高専),
林 憲一, 山方昭和, 澁谷寿夫(サン・マイクロシステムズ)
- 2 グリッドを用いた連成シミュレーション手法の開発と応用
青柳 睦(九大), 何 希倫(日立),
久保昭一, 小池優作(日立超 LSI システムズ), 伊藤洋志(日立),
真木 淳, 大庭淳一, 天野浩文, 南里豪志(九大),
橋 祐一(日立東日本ソリューションズ)
- 3 大量ゲノムデータの多重配列整列によるグリッドコンピューティングの
有効性の検証 五味悠一郎, 荻島創一(東京医歯大),
田健太郎, 大熊文晶, 望月 寛(日大), 田中 博(東京医歯大)
- 4 グリッド技術によるクラスタ間リソース融通 吉田英樹, 崎山伸夫,
關 俊文, 金井達徳(東芝), 平山秀昭(東芝ソリューション)

特別トラック(3) [2TTC会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)

並列化技術 座長 吉田 明正(東邦大)

- 1 IBM pSeriese 690 上での OSCAR マルチグレイン自動並列化コンパイラの
性能評価 石坂一久, 白子 準(早大),
小幡元樹(日立), 木村啓二, 笠原博徳(早大)
- 2 (講演取消)
- 3 (講演取消)
- 4 確率過程的並列サンプリングによる精密で高速な可視化
木村彰徳, 田中 寛, 仲田 晋(立命館大),
柴田章博(高エネルギー加速器研究機構)

(特別トラック(4) 次世代情報家電)

特別トラック(4) [1TTA会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

放送(1) 座長 伊東 晋(東理大)

- 1 サーバー型放送の動向と展望 栗岡辰弥(NHK)
- 2 (講演取消)
- 3 通信・放送連携地上デジタル放送端末の開発
高木幸一, 内藤 整, 小林亜令, 小池 淳, 松本修一(KDDI 研)
- 4 地上デジタル放送 ISDB-T の移動受信特性 土田健一(NHK)

特別トラック(4) [2TTA会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)

放送(2) 座長 伊東 晋(東理大)

- 1 ストリーミング放送における中継サーバ上での映像切替・合成制御方式
今泉浩幸(NHK-ES), 金子 豊, 青木秀一,
井口和久, 藤田欣裕(NHK)
- 2 通信ネットワーク利用放送における視聴品質測定装置構成法の検討
岩崎 量, 間 伸一, 渡部 優(NTT コミュニケーションズ),
柳本 清(NTT), 片山頼明(NTT コミュニケーションズ)
- 3 誤り訂正機能を備えた MPEG-2 TS の階層化ストリーミング伝送
松崎一博, 菅井豊和, 小川文伸, 加藤嘉明(三菱)
- 4 高信頼素材伝送方式 川田亮一, 小池 淳, 松本修一(KDDI 研)

特別トラック(4) [3TTA会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

情報家電 S/W (1) 座長 南方 郁夫(松下)

- 1 次世代情報家電のためのミドルウェア 中島達夫(早大)
- 2 次世代情報家電のためのオペレーティングシステム
追川修一, 中島達夫(早大)
- 3 Linux を適用した AV 機器の試作開発
熊谷宏樹(東芝), 上床克己, 島田智文(東芝)
- 4 情報家電機器における OS 起動時間解析
丸山清泰, 八木孝介, 森田知宏, 吉本恭輔(三菱)

特別トラック(4) [4TTA会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 16:00)

情報家電 S/W (2) 座長 南方 郁夫(松下)

- 1 情報家電向け統合ブラウザの要求条件に関する一検討
高橋利至, 藤田結佳, 堀 淳志, 平松晃一, 浅井光太郎(三菱)
- 2 デジタル AV 機器向け有線・無線ネットワーク中継方式の開発
志田哲郎, 松本社一郎, 佐藤利光, 笠浦 毅, 井上禎之, 則武康行(三菱)
- 3 異種ホームネットワーク接続方式検討
八木孝介, 吉本恭輔, 森田知宏, 丸山清泰(三菱)

特別トラック(4) [1TTB会場] (3月9日(火) 13:15 ~ 15:15)

ヒューマンインタフェース 座長 石川 泰(三菱)

- 1 音声インタフェースの実用化の現状と今後の課題
石川 泰(三菱), 畑岡信夫(日立), 赤羽 誠(ソニー),
渡辺隆夫(NEC), 佐藤大和(NTT-AT), 金澤博史(東芝),
中藤良久(松下電器), 佐々木繁(富士通研), 林 良彦(NTT)
- 2 次世代情報家電制御のための音声インタフェースの試作
伊田政樹(オムロン), 木原千怜, 酒井俊幸(同志社大),
水町光徳(ATR), 石田 勉(オムロン), 木田 豊(ジイケイ京都),
山本誠一(ATR), 柳田益造(同志社大)
- 3 トゥーンレンダリングのためのエッジ描画手法
吉田直史, 川崎剛照, 荒木 均(松下電器)
- 4 携帯電話向け大量画像表示・検索インターフェース
大槻俊和, 折本勝則, 望月幸幸(松下電器)

特別トラック(4) [2TTB会場] (3月9日(火) 15:30 ~ 17:30)

蓄積・表示 座長 山光長寿郎(パイオニア)

- 1 光ディスク規格の設計概念と今後の動向
横川文彦, 山光長寿郎(パイオニア)
- 2 音声特徴情報を用いたビデオ要約再生システムの開発 大塚 功(三菱),
Diva karan Ajay(Mitsubishi Electric Research Laboratories),
中根和彦, 小川雅晴(三菱)
- 3 液晶表示装置の画質向上技術
中村芳知, 山川正樹, 杉浦博明, 香川周一(三菱)
- 4 キャリブレーションシステム搭載広色域モニタの開発(仮)
金子英之, 杉浦博明, 香川周一(三菱),
谷添秀樹, 木村太郎(NEC 三菱電機ビジュアルシステムズ)

特別トラック(4) [3TTB会場] (3月10日(水) 9:30 ~ 12:00)

ネットワーク 座長 一井 信吾(東大)

- 1 ホームネットワーク用ゲートウェイシステムの評価
大塚義浩, Susy Marduli(三菱),
古村 高, 鳥飼勇治(ルネサスソリューションズ)
- 2 DTV Architecture for the Digital Home
松原フェルナンド雅美, 赤津慎二, 岡 進(三菱)
- 3 分散コンピューティング環境と情報家電のためのデバイス・ハブ
ネットワークの設計と実装 久松慎一(慶大)
- 4 ネットワークスピーカ実現のための制御システムの提案と構築
中野隆浩, 村山優子, 山根信二(岩手県大)
- 5 ネットワークビデオサーバ
井上智貴, 山根信二, 村山優子(岩手県大)

特別トラック(4) [4TTB会場] (3月10日(水) 14:30 ~ 17:00)

コンテンツ 座長 渡辺 裕(早大)

- 1 機能コンポーネント化を用いた電子広告配信プロトコル
細淵貴司, 山本浩一郎, 本多淳子(NTT)
- 2 動的ネットワーク適応型トランスコーダの検討
関口俊一, 西川博文, 加藤嘉明, 横里純一(三菱)
- 3 学習オブジェクト蓄積・流通システムの構築に関する社会技術的な考察
児玉晴男(メディア教育開発センター)
- 4 アナログ耐性を持つ電子透かし方式
馬養浩一, 伊藤 浩, 鈴木光義, 浅井光太郎(三菱)
- 5 不可視マーカ方式による IP ベース映像配信品質自動監視システム
杉本 修, 川田亮一, 小池 淳, 松本修一(KDDI 研)

デモセッション [デモ会場]

デ-14 (3月10日(水))

ホームネットワーク用ゲートウェイシステム 大塚義浩,
Susy Marduli(三菱), 古村 高, 鳥飼勇治(ルネサスソリューションズ)

(特別トラック(5))

次世代テレマティクスとモバイルサービス

特別トラック(5) [5TTA会場] (3月11日(木) 9:30 ~ 12:00)

移動体アプリケーション 座長 渡辺 恭人(慶大)

- 1 携帯インターネット用音声入力システムにおける雑音対策
内藤正樹, 藤田顕吾, 清水 徹(KDDI 研)
- 2 行動の Frequent Pattern を用いたクラスタリングによる予測手法
吉岡元貴, 工藤貴弘, 小澤 順(松下電器)
- 3 カーナビゲーションにおけるドライブプラン作成システムの開発
市原直彦, 杉江伸一, 山崎 理, 井上博人(パイオニア)

デモセッション [デモ会場]

デ-05 (3月10日(水))

TPO とユーザプロファイルに基づいた情報提供システム開発

中平頼孝, 松永雄平, 福元雅司, 千種康民, 大野 助(東京工大),
小池 隆(富士ソフト ABC)

第66回全国大会委員名簿

第66回全国大会組織委員会

委員長 安西祐一郎(慶應義塾) 副委員長 村上 篤道(三菱)

委員 石田 亨(京大), 上原 三八(富士通), 喜連川 優(東大), 徳田 英幸(慶大), 都倉 信樹(鳥取環境大), 中田 登志之(NEC), 丸山 宏(IBMビジネスコンサルティング・サービス), 宮部 博史(NTT), 山本 彰(日立)

第66回全国大会プログラム委員会

委員長 徳田 英幸(慶大)

委員 一井 信吾(東大), 伊藤 毅志(電通大), 菊井 玄一郎(ATR), 高橋 和子(関西学院大), 武藤 佳恭(慶大), 土肥 実久(富士通研), 久光 徹(日立), 松尾 昭彦(富士通研), 丸山 宏(IBMビジネスコンサルティング・サービス), 三宅 英太(富士ゼロックス), 村上 篤道(三菱), 村瀬 一郎(三菱総研), 森田 啓義(電通大), 湯淺 太一(京大), 吉田 明正(東邦大)

第66回全国大会プログラム編成WG

委員長 徳田 英幸(慶大)

委員 飯島 正(慶大), 伊藤 毅志(電通大), 植野 研(東芝), 奥村 明俊(NEC), 橘谷 猪久夫(大阪国際大), 亀田 能成(筑波大), 河野 知行(アイ・アイ・エム), 笠原 博徳(早大), 木原 民雄(NTT), 古賀 久志(電通大), 坂野 鋭(NTTデータ), 鈴木 弘(都立航空高専), 高汐 一紀(慶大), 橋岡 孝道(電通大), 土田 正士(日立), 土屋 英亮(電通大), 土井 洋(中央大), 戸辺 義人(電機大), 仲尾 由雄(富士通研), 永吉 功(早大), 額賀 信尾(日立), 榎山 淳雄(東京学芸大), 原 英樹(千葉工大), 平賀 瑠美(文教大), 松尾 昭彦(富士通研), 松永 賢次(専修大), 村瀬 一郎(三菱総研), 屋代 智之(千葉工大), 山内 結子(NHK放送技研), 山澤 一誠(奈良先端大), 山下 博之(NTTデータ), 吉川 雅弥(立命館大), 吉田 明正(東邦大), 渡辺 博芳(帝京大)

第66回全国大会 イベント企画各WG

特別トラック(1): ユビキタス社会とセキュリティ

江崎 浩(東大), 菊井 玄一郎(ATR), 松本 勉(横浜国大), 村瀬 一郎(三菱総研), 山口 英(奈良先端大)

特別トラック(2): ロボット技術の現状と展望

土肥 実久(富士通研), 森田 啓義(電通大)

特別トラック(3): グリッドコンピューティングと並列化技術

高橋 和子(関西学院大), 吉田 明正(東邦大)

特別トラック(4): 次世代情報家電

石川 泰(三菱), 一井 信吾(東大), 村上 篤道(三菱)

特別トラック(5): 次世代テレマティクスとモバイルサービス

松尾 昭彦(富士通研), 三宅 英太(富士ゼロックス), 渡辺 恭人(慶大)

特別セッション(1): エンターテイメントコンピューティング

伊藤 毅志(電通大), 湯淺 太一(京大)

特別セッション(2): 高度なソフトウェア技術者の育成

久光 徹(日立), 丸山 宏(IBMビジネスコンサルティング・サービス)

シンポジウム: JABEE情報および情報関連分野の受審を目指した体制作り

アクレディテーション委員会 牛島 和夫(九州産業大)

パネル討論: 生涯教育と資格

生涯教育委員会 大岩 元(慶大)

標準化セッション(1): ISO/IEC/JTC1/SC6における標準化トピックス

情報企画調査会 山下 博之(SC6)

標準化セッション(2): ISO/IEC/JTC1/SC28における標準化トピックス

情報企画調査会 桑山 哲郎(SC28)

今大会では、慶應義塾大学様に会場を無償でご提供頂き誠にありがとうございました。
ここに厚くお礼申し上げます。